B5WY-0361-04 Z0

FUJITSU PERSONAL COMPUTER PRINTER

Printia LASERプリンタユーティリティ オンラインマニュアル

※ 本マニュアルでは、次のプリンタについて説明します。

- XL-5250
- XL-5350
- XL-5750
- XL-6200

本マニュアルの画面例などで、XL-XXXX と表示された箇所は、ご使用の機種に読み替えてください。
また、機種によっては表示内容が一部異なることがあります。

第1章

プリンタドライバの機能と利用方法

プリンタドライバの詳細と機能の利用方法について説明しています。

プロパティの開きかた

印刷に関する設定は、プリンタドライバのプロパティを開いて変更します。
プロパティの開きかたには、次の2種類があります。

アプリケーションソフトから開く

通常の印刷時はこの方法を使います。
操作方法はアプリケーションによって異なりますが、標準的な開きかたは、次のとおりです。

1. **〔ファイル〕メニューから〔印刷〕を選択する**
2. **〔印刷〕ダイアログを表示させ、〔プロパティ〕をクリックする**

〔プリンタ〕フォルダから開く

〔プリンタ〕フォルダから開いて設定を行うと、その設定値はアプリケーションソフトからプリンタのプロパティを開いたときの初期設定となります。

●Windows 95/98/Me/NT4.0/2000の場合

1. **〔スタート〕から〔設定〕〔プリンタ〕の順に選択する**
2. **使用するプリンタのアイコンを右クリックする**
3. **Windows 95/98/Me：〔プロパティ〕をクリックする**
   Windows NT4.0：〔ドキュメントの既定値〕をクリックする
   Windows 2000：〔印刷設定〕をクリックする

●Windows XP/Windows Server 2003の場合

1. **〔スタート〕から〔プリンタとFAX〕を選択する**
2. **〔プリンタとFAX〕フォルダから、使用するプリンタアイコンを右クリックし、〔印刷設定〕をクリックする**

ガイド

OSがWindows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003で〔装置オプション〕〔Printianavi〕ダイアログを開く場合は、次の操作をします。

・Windows NT4.0/2000の場合
1. 〔スタート〕から〔設定〕〔プリンタ〕の順に選択する
2. 使用するプリンタのアイコンを右クリックし、〔プロパティ〕をクリックする

・Windows XP/Windows Server 2003の場合
1. 〔スタート〕から〔プリンタとFAX〕を選択する
2. 使用するプリンタのアイコンを右クリックし、〔プロパティ〕をクリックする

プリンタドライバで設定できる内容

プリンタドライバで設定できる内容の概要と、詳しく説明している参照先を以下に示します。

●基本設定

用紙サイズや種類、印刷の向き等の用紙に関する設定や、給紙、部数印刷、パワーセーブ解除に関する設定を行います。

参照　「〔基本設定〕ダイアログ」(6 ページ)参照

参照　「任意のサイズを設定する」(10 ページ)参照

参照　「拡大／縮小印刷」(11 ページ)参照

参照　「複数部数／部単位印刷」(13 ページ)参照

●便利な機能設定

N-up や両面印刷に関する設定を行います。

参照　「〔便利な機能〕ダイアログ」(15 ページ)参照

参照　「N-up 印刷」(16 ページ)参照

参照　「両面印刷」(17 ページ)参照

●グラフィックス設定

解像度やディザパターン、トナーセーブなどの設定を行います。

参照　「〔グラフィックス〕ダイアログ」(23 ページ)参照

●印刷オプション設定

スプールに関する設定、プロテクトモード印刷など、印刷に関する設定を行います。

参照　「〔印刷オプション〕ダイアログ」(24 ページ)参照

●装置オプション設定

オプションの取り付け状態に関する設定を行います。

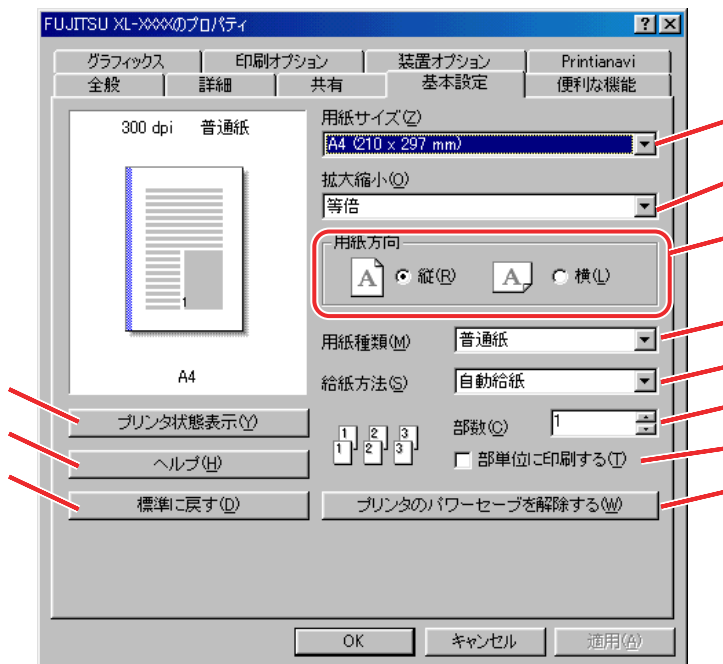
参照　「〔装置オプション〕ダイアログ」(26 ページ)参照

● Printianavi に関する設定

Printianavi に関するダイアログの表示方法の設定を行います。

参照　「〔Printianavi〕ダイアログ」(27 ページ)参照

〔基本設定〕ダイアログ

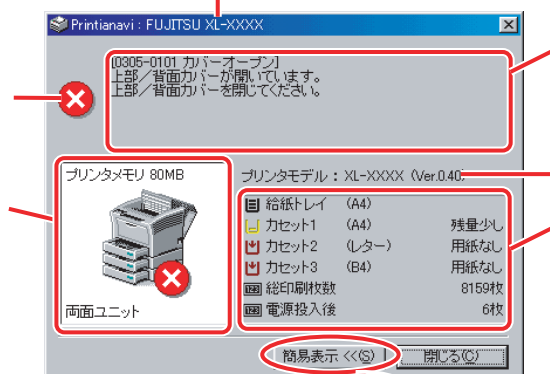
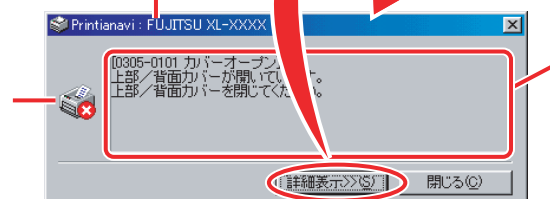
印刷についての基本的な設定を行います。

①	用紙サイズ （初期設定：A4）	アプリケーションで設定した用紙サイズを選択します。 をクリックし、表示されるリストから選択します。 ユーザ定義サイズ／長尺紙　定型用紙でない（〔用紙サイズ〕リストにない）サイズに印刷する場合は、〔ユーザ定義サイズ〕〔長尺紙〕を選びます。 参照　ユーザ定義サイズの設定方法については、「任意のサイズを設定する」（10ページ）参照
②	拡大縮小 （初期設定：等倍）	アプリケーションで作成したデータを、出力する用紙サイズに拡大／縮小して印刷する場合に設定します。 参照　拡大／縮小印刷については、「拡大／縮小印刷」（11 ページ）参照
③	用紙方向 （初期設定：縦）	印刷する用紙の方向を縦／横で選択します。 参照　用紙出力方向については、「片面／両面印刷時の用紙方向について」（20ページ）参照
④	用紙種類 （初期設定：普通紙）	印刷する用紙の種類を選択します。 〔用紙サイズ〕ではがきを選択した場合、本設定は「厚紙」固定となります。

項目	説明
⑤ 給紙方法 (初期設定：自動給紙)	印刷するときの給紙口を選択します。 「自動給紙」を選択すると、〔用紙サイズ〕で指定したサイズの用紙がセットされている給紙口を自動的に選んで印刷します。 次の場合、本設定は「給紙トレイ」固定となります。 ・〔用紙サイズ〕ではがき／ユーザ定義サイズ／長尺紙を選択した場合 ・〔用紙種類〕で厚紙 /OHP フィルムを選択した場合
⑥ 部数 (初期設定：1)	印刷する部数を 1 〜 999 で設定します。
⑦ 部単位に印刷する (初期設定：チェックなし)	2 部以上印刷する場合に、1 部ごとにまとめて印刷したいときにチェックします。 参照　複数部数・部単位印刷については、「複数部数／部単位印刷」(13 ページ) 参照
⑧〔プリンタのパワーセーブを解除する〕ボタン (XL-6200 のみ)	プリンタのウォームアップを印刷する前に行っておく場合にクリックします。この機能を利用することで印刷から出力までの時間を短縮することができます。
⑨〔プリンタ状態表示〕ボタン	Printianaviを使用してプリンタの状態を確認することができます。プロパティの双方向通信機能が無効の場合はグレイアウトされます。 参照　表示内容については、「プリンタの状態表示」(8 ページ) 参照
⑩〔ヘルプ〕ボタン	ヘルプ画面を表示します。
⑪〔標準に戻す〕ボタン	〔基本設定〕ダイアログで設定した内容をすべて標準値 (初期設定) に戻します。

プリンタの状態表示

〔基本設定〕ダイアログで〔プリンタ状態表示〕をクリックすると、プリンタの状態を確認することができます。

●画面の説明

〔簡易表示〕、〔詳細表示〕をクリックすると画面が切り替わります。

①	プリンタ装置サマリ	プリンタ状態を示すビットマップ、プリンタメモリ、オプションを表示します。
②	ステータスアイコン（詳細）	現在のプリンタの状態をアイコンで表示します。 参照　アイコンの表示内容については、「●詳細表示アイコンの種類と意味」（9 ページ）参照
③	プリンタ名	プリンタ名を表示します。
④	プリンタ状態メッセージ	現在のプリンタの状態をメッセージで通知します。
⑤	プリンタ情報	プリンタモデル名、ファームのバージョンを表示します。
⑥	給紙口情報リスト	給紙口の情報、印刷枚数を表示します。
⑦	ステータスアイコン（簡易）	現在の プリンタの状態をアイコンで表示します。 参照　アイコン表示内容については、「●簡易表示アイコンの種類と意味」（9 ページ）参照

●詳細表示アイコンの種類と意味

ステータスアイコン

情報あり

(青)
通信中

オンライン

印刷中

警告

(黄色)

トナー少

(暗い赤色)
カートリッジエラー

紙詰まり

ハードエラー

カセットエラー

用紙なし

(暗い赤色)
通信エラー

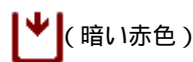
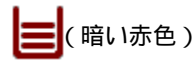
カバーオープン
上記以外のエラー

給紙情報

(黒)
用紙あり

(黄色)
用紙残量　少し

(暗い赤色)
用紙なし

(暗い赤色)
カセットエラー

(グレー)
情報未取得

●簡易表示アイコンの種類と意味

ステータスアイコン

情報あり

(青)
通信中

オンライン

印刷中

警告

トナー少

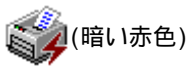
カートリッジエラー

紙詰まり

ハードエラー

カセットエラー

用紙なし

(暗い赤色)
通信エラー

カバーオープン
上記以外のエラー

任意のサイズを設定する

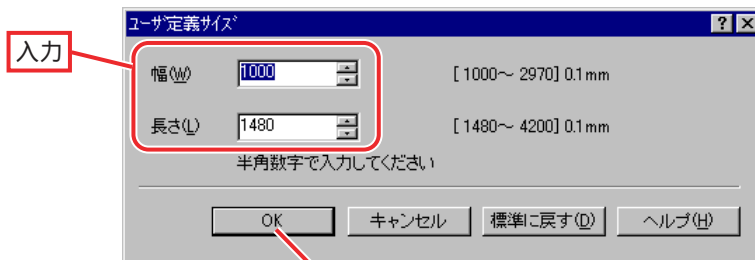
定形用紙でない（〔用紙サイズ〕にない）用紙サイズを、〔ユーザ定義サイズ〕または〔長尺紙〕として設定することができます。
設定できる範囲は次のとおりです。（0.1mm 単位）

ユーザ定義サイズ	：	幅	1000～2970（100～297mm）
		長さ	1480～4200（148～420mm）
長尺紙	：	幅	2970（297mm）固定
		長さ	4201～9000（420.1～900mm）

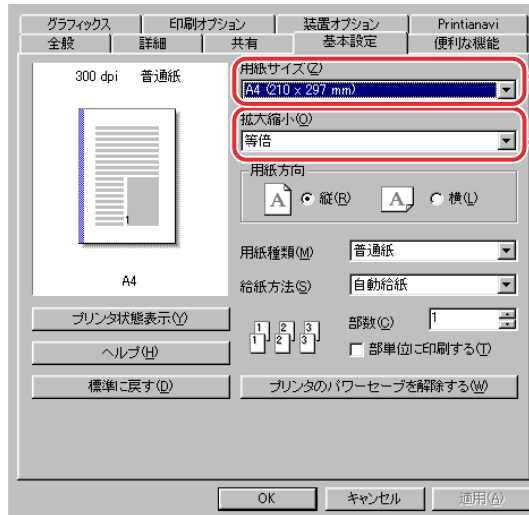
ガイド
- 長尺紙に印刷する場合は、アプリケーション側で、下端（用紙方向：縦の場合）、または左端（用紙方向：横の場合）余白を十分に（10mm 以上）とって印刷してください。
- プリンタドライバおよびオペレータパネルで設定した用紙のサイズと、実際に使用する用紙のサイズは、必ず一致させてください。異なるサイズの用紙に印刷した場合、プリンタが故障するおそれがあります。

設定する操作は次のとおりです。

1 〔基本設定〕ダイアログの〔用紙サイズ〕リストから、〔ユーザ定義サイズ〕または〔長尺紙〕を選択する

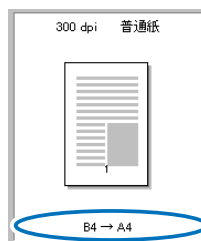
2 用紙の幅と長さを入力し、〔OK〕をクリックする

ガイド
定形用紙と同一のサイズを設定した場合は、自動的に定形サイズに切り替わります。
例：幅 2970(297mm)、長さ 4200(420mm)→用紙サイズ A3

拡大／縮小印刷

アプリケーションで作成したデータ(文書)を拡大または縮小して印刷します。
画面は、Windows 98 の場合です。

① 用紙サイズ　拡大／縮小する前の用紙サイズを指定します。
アプリケーション側の書式設定などで用紙サイズが指定されているときは、通常、アプリケーション側の設定値が優先されます。

② 拡大縮小　拡大／縮小した後に、実際に印刷される用紙サイズを指定します。

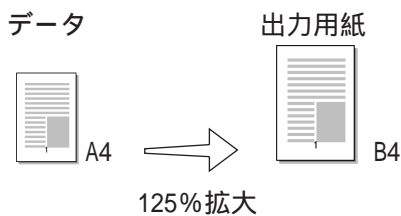
等倍　拡大／縮小印刷は行いません。

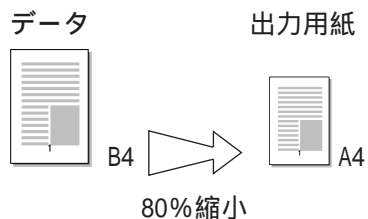
○○に拡大縮小　用紙サイズと出力用紙の大きさから、拡大／縮小率を自動的に設定し、出力する用紙サイズを○○に固定します。

拡大縮小の設定を行うと、〔用紙〕ダイアログの左上に用紙サイズと出力用紙サイズの関係が表示されます。例えば、「B4→A4」と表示されているときは、B4 の用紙に収まるように作成した文書を、A4 の用紙に収まるように縮小印刷することを示します。

プリンタの給紙口に出力用紙として指定したサイズの用紙が入っていることを確認してから印刷してください。
「用紙サイズ」で「ユーザ定義サイズ」「長尺紙」を選択した場合、本設定は「等倍」固定となります。

ガイド　実際に出力する用紙サイズを変更せずに、印刷イメージだけを 50%～ 150%の範囲で拡大／縮小することもできます。
参照　「イメージサイズの調整」(15 ページ)参照

● 拡大／縮小印刷の設定例 －データを決まった用紙サイズに印刷する－

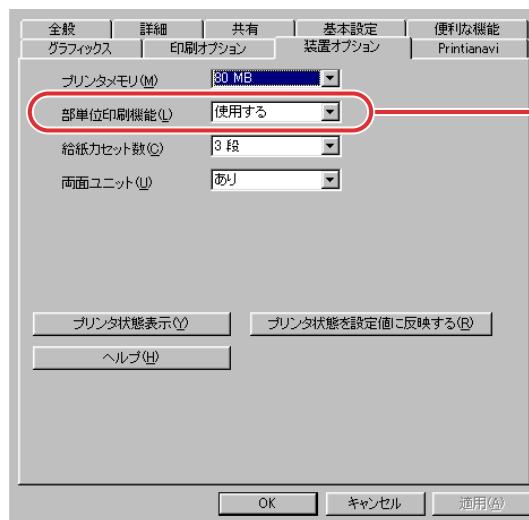
例 1：拡大印刷の時 － A4 サイズのデータを B4 サイズに拡大して印刷－

このようなときは、次の設定をします。
用紙サイズ .... Windows 95/98/Me の場合
「A4(210 × 297㎜)」を選択します。
Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003 の場合
「A4」を選択します。
拡大縮小 ......「B4 に拡大縮小」を選択します。

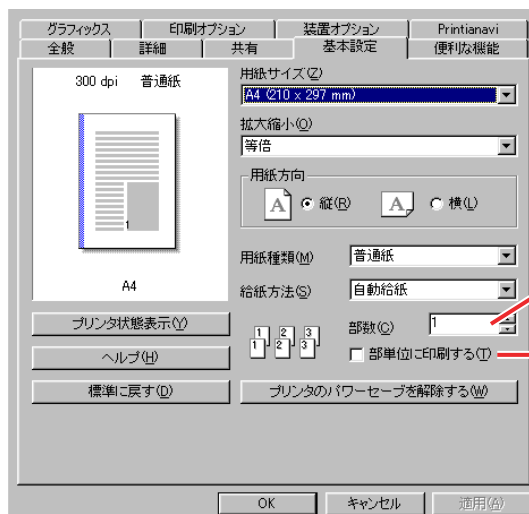
例 2：縮小印刷の時 － B4 サイズのデータを A4 サイズに縮小して印刷－

このようなときは、次の設定をします。
用紙サイズ .... Windows 95/98/Me の場合
「B4(257 × 364㎜)」を選択します。
Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003 の場合
「B4」を選択します。
拡大縮小 ......「A4 に拡大縮小」を選択します。

複数部数／部単位印刷

1回の印刷で同じ文書を２部以上印刷したいときは複数部数印刷を、さらにそれらを部単位に出力させるときは部単位印刷を行います。
なお、部単位印刷を行う際にOSがWindows 95/98/Meの場合は、64MBのプリンタメモリの増設が必要となります。

部単位印刷を行うときは、〔装置オプション〕ダイアログの「部単位印刷機能」で「使用する」を選択し、〔基本設定〕ダイアログで「部数」と「部単位に印刷する」を指定します。

●〔装置オプション〕ダイアログ

① 部単位印刷機能　部単位印刷を行う場合は、「使用する」に設定します。

●〔基本設定〕ダイアログ

① 部数	印刷する部数を、1～999部の範囲で指定します。
② 部単位に印刷する	部単位で印刷する場合にチェックします。

ガイド

部単位印刷機能をサポートしていない使用環境では、「部単位に印刷する」にチェックを付けても部単位印刷が行われない場合があります。部単位印刷機能が使用できる条件は以下のとおりです。

・標準メモリの場合
標準メモリでご使用の場合、印刷環境およびプリンタのプロパティの設定が次の条件を満たす場合のみ、プリンタの部単位印刷を使用できます。
【印刷環境】
- Windows 95/98/Me から、サーバを経由して Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003 の印刷環境を利用するとき
- Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003 から直接印刷するとき

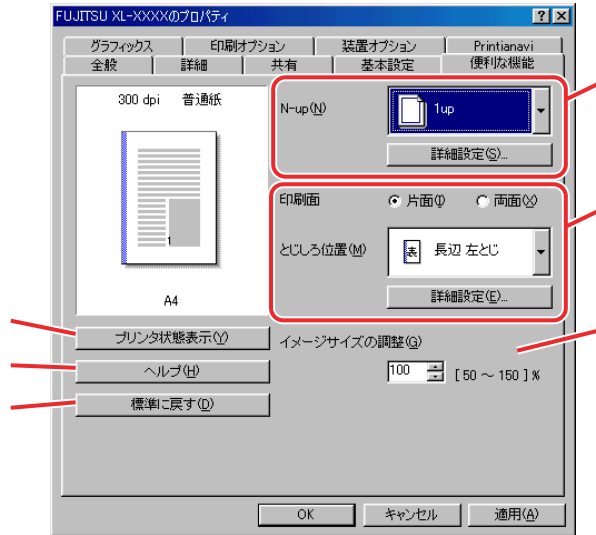
【プリンタのプロパティの設定】
- Windows 2000/XP/Windows Server 2003 のとき
Printianavi を有効にして〔詳細設定〕ダイアログで「印刷ドキュメントをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う」を選択している場合
- Windows NT4.0 のとき
Printianaviを有効にしてプリンタのプロパティの〔スケジュール〕ダイアログで「印刷ドキュメントをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う」を選択している場合

部単位印刷を実行すると、プリンタの液晶ディスプレイに「メモリ　フソク　ブタンイ　インサツ」と表示された後、印刷が開始されます。また、印刷速度はメモリを増設したときより遅くなります。

・増設メモリ搭載の場合
64MB 以上のメモリを増設している場合は、プリンタの部単位印刷機能を使用することができます。

プリンタでの部単位印刷機能が使用できない場合は、アプリケーションの印刷メニューにある部単位印刷を使用してください。

〔便利な機能〕ダイアログ

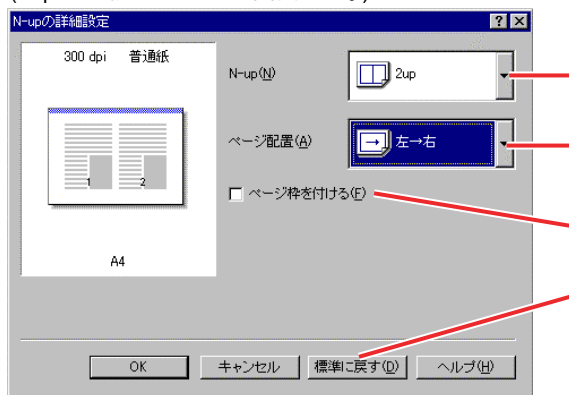
印刷するページの N-up および片面／両面印刷に関する設定を行います。

① N-up （初期設定：1up）	1枚の用紙に割り付けるページ数を選択します。 1、2、4、8、16up の 5 種類の設定ができます。 〔詳細設定〕ボタン .. 割り付けたページ数に対してページ配置やページ枠の設定を行います。 「用紙サイズ」で「ユーザ定義サイズ」「長尺紙」を選択した場合、本設定は「1up」固定となります。 N-up 印刷については、「N-up 印刷」(16 ページ) 参照
② 印刷面 （初期設定：片面）	両面印刷やとじしろ位置を設定します。 〔詳細設定〕ボタン .. 選択した印刷に対し、とじしろ量や白紙印刷等の設定を行います。 「用紙サイズ」で「ユーザ定義サイズ」「長尺紙」「はがき」を選択した場合、本設定は「片面」固定となります。 〔基本設定〕ダイアログの「用紙種類」で「厚紙」「OHP フィルム」を選択した場合、本設定は「片面」固定となります。 両面印刷については、「両面印刷」(17 ページ) 参照
③ イメージサイズの調整 （初期設定：100）	用紙サイズを変更せずに、イメージを拡大縮小する場合の倍率を設定します。とじしろの設定などでイメージがうまく収まらなくなったときの調整に使うことができます。
④〔プリンタ状態表示〕ボタン	Printianavi を使用してプリンタの状態を確認することができます。プロパティの双方向通信機能が無効の場合はグレイアウトされます。 参照　状態を確認する画面については、「プリンタの状態表示」(8 ページ) 参照
⑤〔ヘルプ〕ボタン	ヘルプ画面を表示します。
⑥〔標準に戻す〕ボタン	〔便利な機能〕ダイアログで設定した内容をすべて標準値（初期設定）に戻します。

N-up 印刷

〔便利な機能〕ダイアログの「N-up」で１枚に割り付けるページ数を設定します。また、割り付けたページ数をどのように配置するかは、〔詳細設定〕で設定します。

1 **〔便利な機能〕ダイアログの「N-up」で１枚に割り付けるページ数を設定する**

2 **〔詳細設定〕をクリックし、ページ配置等を設定する**

(2upを選択したときの画面です。)

①	N-up （初期設定：1up）	〔便利な機能〕ダイアログのN-upで選択した内容が表示されます。この画面での変更もできます。
②	ページ配置 （初期設定：グレイアウト）	割り付けたページをどのような順序で配置するか選択します。〔印刷方法〕（縦・横）と〔N-up〕によって、選択できるページ配置が変わります。
③	ページ枠を付ける （初期設定：チェックなし）	割り付けたページの周囲に枠線を印刷する場合にチェックします。
④	〔標準に戻す〕ボタン	〔N-upの詳細設定〕ダイアログで設定した内容をすべて標準値（初期設定）に戻します。 このとき、〔便利な機能〕ダイアログの「N-up」で設定した値も標準値に戻ります。

3 **〔OK〕をクリックする**

4 **〔OK〕をクリックして〔便利な機能〕ダイアログを閉じる**

5 **印刷を実行する**

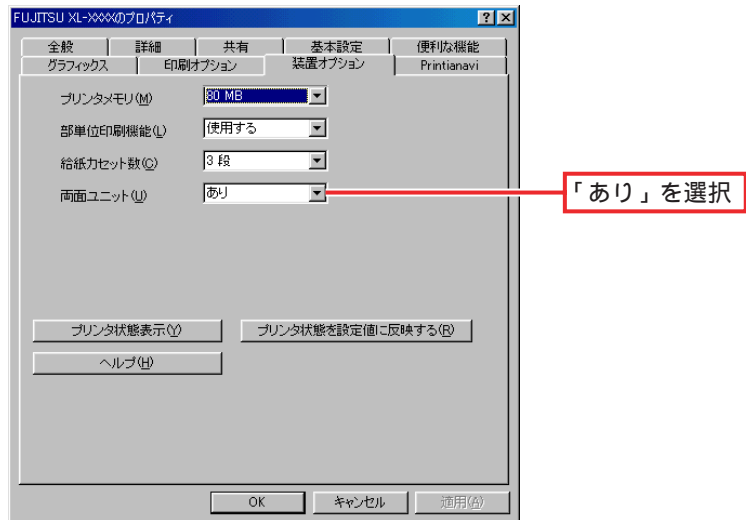
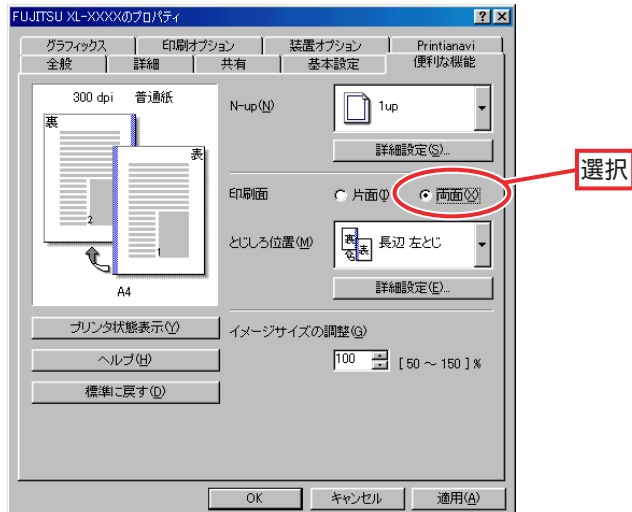
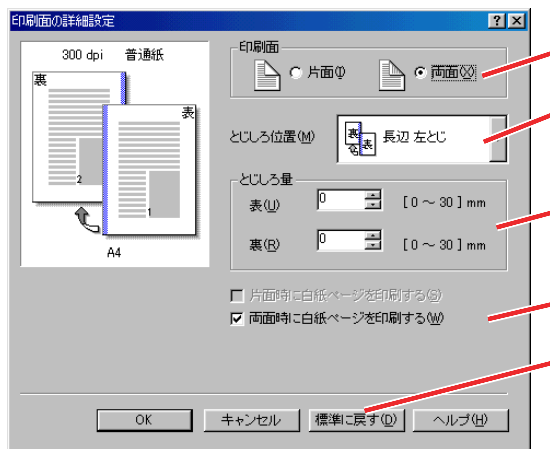
両面印刷

両面印刷を行うには、次の設定を行います。

・次の用紙には、両面印刷できません。
はがき、不定形用紙(「ユーザ定義サイズ」「長尺紙」)、厚紙、OHP フィルム
・両面印刷を行うには、両面ユニット(オプション)の装着が必要です。

両面ユニットの取り付け手順については、『取扱説明書』「第４章 オプションの装着」の「両面ユニットの取り付けかた」参照

● 設定手順

1 〔装置オプション〕ダイアログで〔両面ユニット〕を〔あり〕に設定する

2 〔便利な機能〕ダイアログで「印刷面」の〔両面〕を選択する

3 〔詳細設定〕をクリックし、とじしろ量、白紙ページを設定する

①	印刷面 （初期設定：片面）	〔便利な機能〕ダイアログの印刷面で選択した内容が表示されます。この画面での変更も可能です。
②	とじしろ位置 （初期設定：長辺左とじ）	〔便利な機能〕ダイアログのとじしろ位置で選択した内容が表示されます。この画面での変更も可能です。
③	とじしろ量 （初期設定：0）	とじしろ量を、用紙の表と裏それぞれについて設定します。設定できる範囲は、0～30㎜です。
④	両面時に白紙ページを印刷する （初期設定：チェックあり）	印刷するデータに含まれる白紙のページを印刷する場合にチェックします。 チェックしない場合は、ページ順序がずれることがあります。 〔N-up〕の〔詳細設定〕の中で「ページ枠を付ける」をチェックしている場合、本設定は「チェックあり」固定となります。
⑤	〔標準に戻す〕ボタン	〔印刷面の詳細設定〕ダイアログで設定した内容をすべて標準値（初期設定）に戻します。 このとき、〔便利な機能〕ダイアログの「印刷面」で設定した値も標準値に戻ります。

4 〔OK〕をクリックする

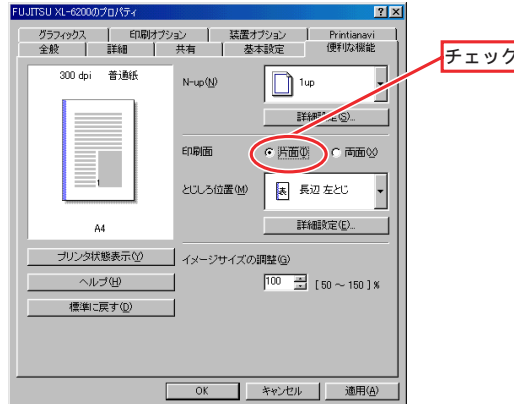
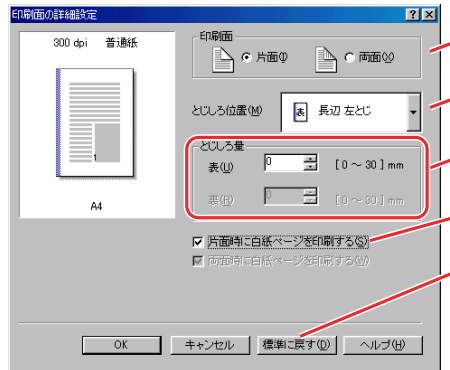
5 〔OK〕をクリックして〔便利な機能〕ダイアログを閉じる

6 印刷を実行する

片面印刷時の詳細設定

片面印刷時のとじしろ位置、とじしろ量などを設定します。

● **設定手順**

1 〔便利な機能〕ダイアログで〔印刷面〕の〔片面〕をチェックする

2 〔詳細設定〕をクリックし、とじしろ量、白紙ページを設定する

項目	説明
① 印刷面 （初期設定：片面）	〔便利な機能〕ダイアログの印刷面で選択した内容が表示されます。この画面での変更も可能です。
② とじしろ位置 （初期設定：長辺左とじ）	〔便利な機能〕ダイアログのとじしろ位置で選択した内容が表示されます。この画面での変更も可能です。
③ とじしろ量 （初期設定：0）	とじしろ量の「表」について設定します。 設定できる範囲は０～30㎜です。 印刷面で「片面」を選択している場合、「裏」はグレイアウトされ、設定できません。
④ 片面時に白紙ページを印刷する （初期設定：チェックなし）	印刷するデータに含まれる白紙のページを印刷する場合にチェックします。 チェックしない場合は、ページ順序がずれることがあります。 〔N-up〕の〔詳細設定〕の中で「ページ枠を付ける」をチェックしている場合、本設定は「チェックあり」固定となります。
⑤ 〔標準に戻す〕ボタン	〔印刷面の詳細設定〕ダイアログで設定した内容をすべて標準値（初期設定）に戻します。 このとき、〔便利な機能〕ダイアログの「印刷面」で設定した値も標準値に戻ります。

片面／両面印刷時の用紙出力方向について

用紙に対し、縦向きに印刷するか、横向きに印刷するかの設定は、プリンタドライバのプロパティで〔基本設定〕画面を表示し、「用紙方向」で設定します。

以下に、片面／両面印刷設定時の印字、および出力方向を示します。

● 片面印刷時の用紙方向ととじしろの関係および出力方向

【A5/B5/ レター / はがき】

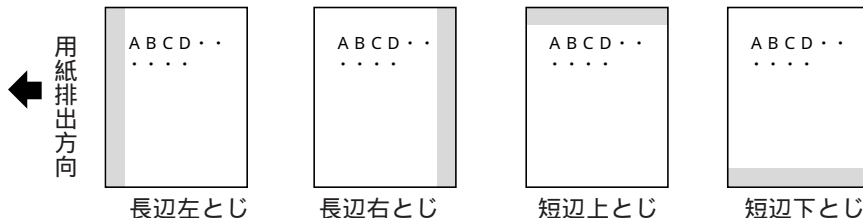
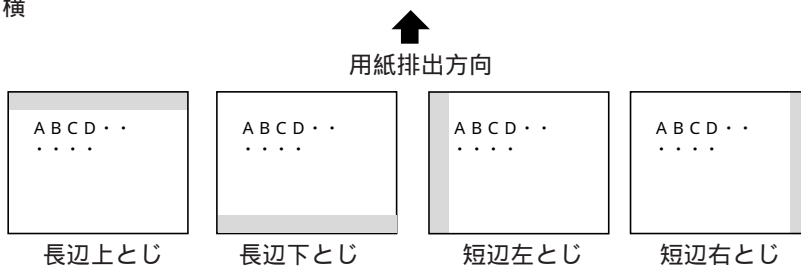
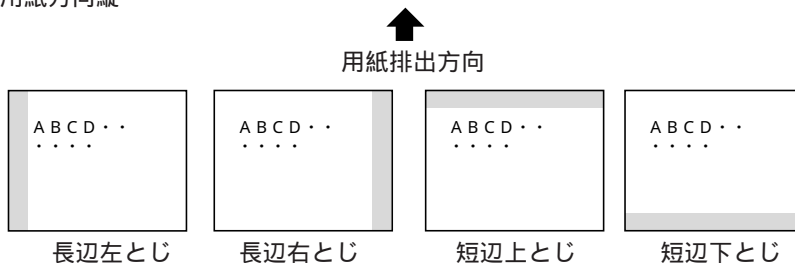
用紙方向縦

用紙排出方向

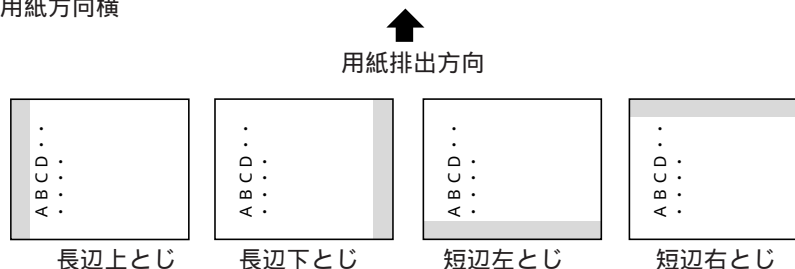
ABCD・・ ・・・・ 長辺左とじ

ABCD・・ ・・・・ 長辺右とじ

ABCD・・ ・・・・ 短辺上とじ

ABCD・・ ・・・・ 短辺下とじ

用紙方向横

【ユーザ定義（用紙横置き）】

用紙方向縦

用紙方向横

【A3/B4/ リーガル / ユーザ定義（用紙横置き)】

用紙方向縦

用紙排出方向

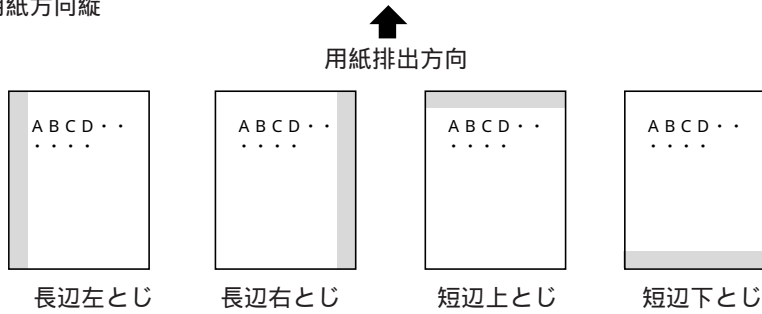
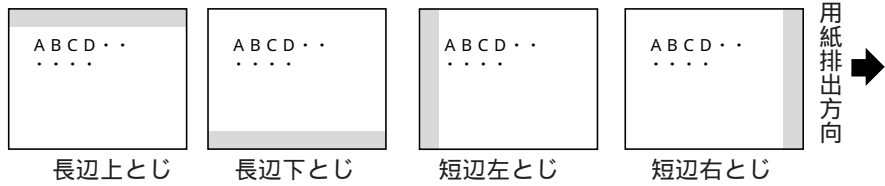
ABCD・・
・・・・

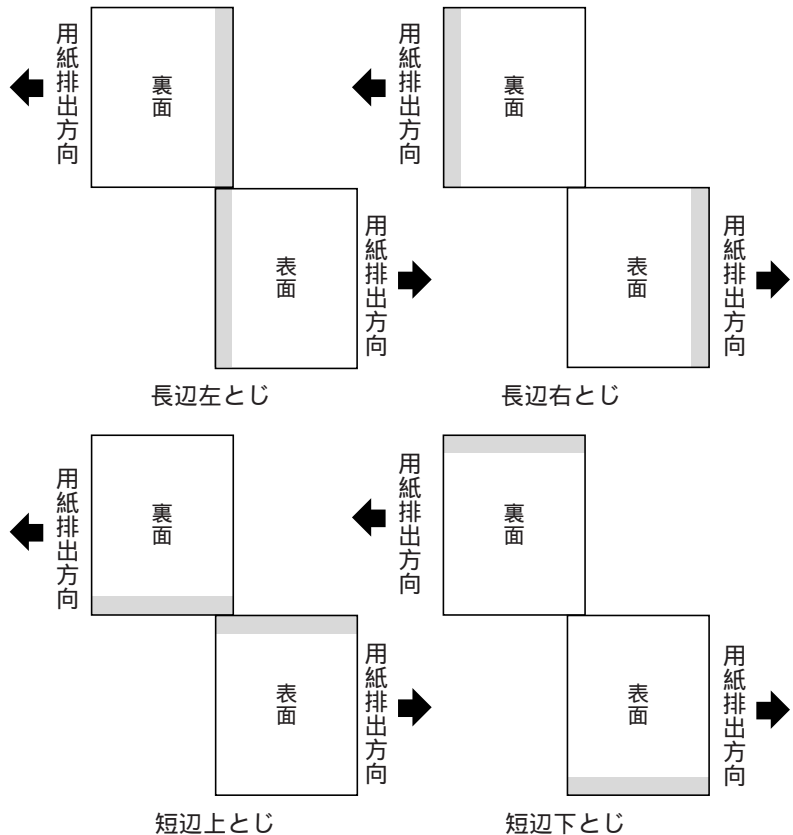
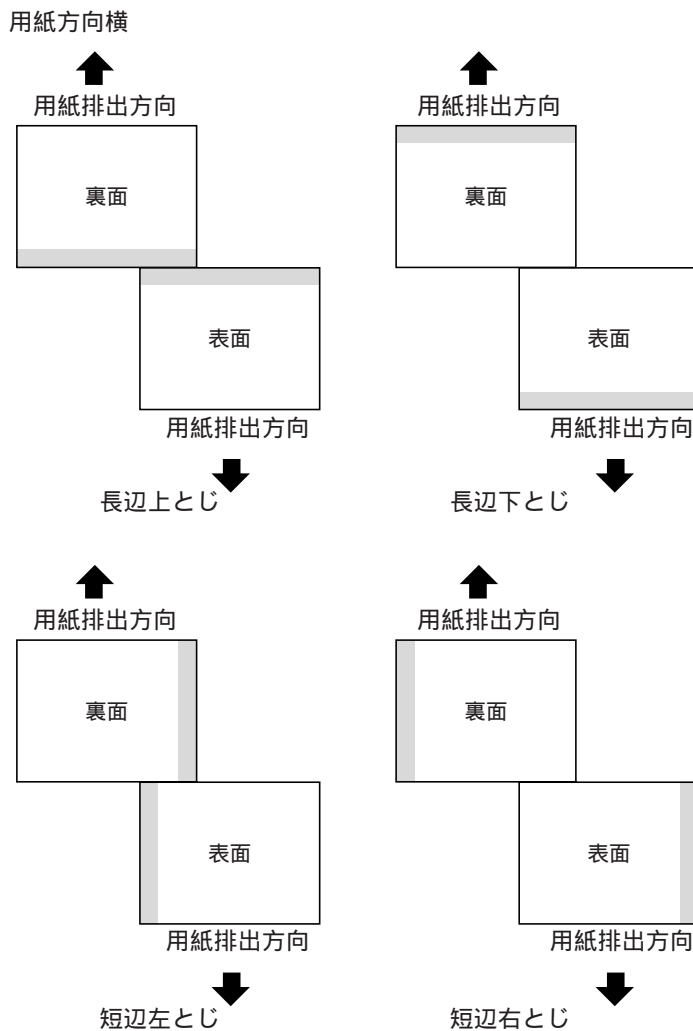
長辺左とじ　長辺右とじ　短辺上とじ　短辺下とじ

用紙方向横

ABCD・・
・・・・

長辺上とじ　長辺下とじ　短辺左とじ　短辺右とじ

用紙排出方向

●　両面印刷時の用紙方向ととじしろの関係および出力方向

【A3/B4/ リーガル /A4/B5/ レター】

参照　とじしろ量の調整を行いたい場合
「両面印刷」（17 ページ）、および「片面印刷時の詳細設定」（19 ページ）参照

ガイド　〔印刷オプション〕ダイアログで「印刷イメージを 180 °回転して印刷する」にチェックを付けると、印刷結果はすべて 180 °回転して印刷されます。

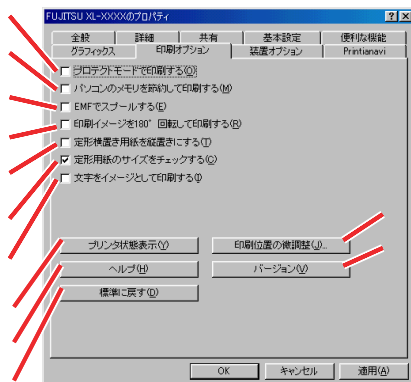
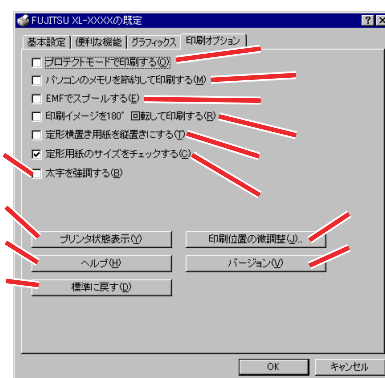
〔グラフィックス〕ダイアログ

解像度やディザを変更して印刷結果の調整を行う場合に設定します。

① 解像度 (初期設定：300dpi)	印刷時の解像度を設定します。解像度が高いほど、きれいに印刷できます。300/600/1200dpi（1200dpi は、XL-6200/5350 でメモリを増設したときのみ）を設定できます。
② 写真をきれいに印刷する (初期設定：チェックなし)	・OS が Windows 95/98/Me の場合、解像度「600dpi」を選択したときのみ設定できます。解像度「1200dpi」(XL-6200/5350 のみ) を選択したときは、チェックありに固定されます。 ・OS が Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003 の場合で、解像度を「600dpi」「1200dpi」(1200dpi は XL-6200/5350 のみ) にしたときに設定できます。 □ 写真をきれいに印刷する(O)
③ ディザ (初期設定：普通)	ディザパターンを選択します。「粗」「普通」「細」の 3 段階で調整を行います。「細」に設定すると、図形やイメージを精細に印刷できます。
④ 明るさ (初期設定：中央)	全体の明るさを、5 段階で調整します。
⑤ トナーセーブする (初期設定：チェックなし)	トナーを節約した印刷を行うときにチェックします。600dpi 以上を選択した場合、本設定は選択できません。
⑥ スムージングする (初期設定：チェックあり)	文字や図形のギザギザを滑らかにしたい場合にチェックします。次の場合、本設定は選択できません。 ・①の解像度を「1200dpi」(XL-6200/5350 のみ) にしたとき ・②の「写真をきれいに印刷する」をチェックしたとき
⑦〔プリンタ状態表示〕ボタン	Printianavi を使用してプリンタの状態を確認することができます。プロパティの双方向通信機能が無効の場合はグレイアウトされます。 参照　状態を確認する画面については、「プリンタの状態表示」(8 ページ) 参照
⑧〔ヘルプ〕ボタン	ヘルプ画面を表示します。
⑨〔標準に戻す〕ボタン	〔グラフィックス〕ダイアログで設定した内容をすべて標準値（初期設定）に戻します。

〔印刷オプション〕ダイアログ

データのスプール形式や印刷に関する設定を行います。

Windows 95/98/Me のとき

Windows NT4.0/2000 のとき

※ Windows XP/Windows Server 2003 のときは、Windows NT4.0/2000 と同じダイアログで「太字を強調する」はありません。

項目	説明
① プロテクトモードで印刷する (初期設定：チェックなし)	解像度、用紙サイズ、印刷方法（片面／両面）の組み合わせで印刷保証できる必要メモリがプリンタ側で確保できない場合、印刷を行わないようにするときにチェックします。 本設定をチェックせずに、メモリを確保できないデータを印刷すると、印刷は開始されますが途中でメモリ不足エラーとなる場合があります。
② パソコンのメモリを節約して印刷する (初期設定：チェックなし)	印刷処理を行う場合に、パソコン上のメモリを節約したいときにチェックします。 Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003 の場合に、〔グラフィックス〕ダイアログで「解像度」を「600dpi」「1200dpi」（1200dpi は XL-6200/5350 のみ）、「写真をきれいに印刷する」を「チェックあり」にすると、本設定は「チェックあり」固定となります。
③ EMF でスプールする (初期設定：チェックなし)	印刷データを EMF 形式(*1)でスプールする場合にチェックします。 *1：EMF 形式： Enhanced Meta File の略で、プリンタに依存しない中間データ形式です。この形式は印刷データよりサイズが小さいため、印刷を実行してから処理がアプリケーションに戻るまでの時間を短縮できます。 「パソコンのメモリを節約して印刷する」をチェックしている 場合、本設定は「チェックあり」固定となります。
④ 印刷イメージを 180 ° 回転して印刷する (初期設定：チェックなし)	印刷イメージを 180 ° 回転させて印刷する場合にチェックします。 用紙の出力方向はすべて逆になります。 参照　通常の印刷時の出力方向については、「片面／両面印刷時の用紙方向について」（20 ページ）参照

項目	説明
⑤ 定形横置き用紙を縦置きにする (初期設定：チェックなし)	通常、給紙トレイに横置きにする用紙(A4/B5/A5/ レター / はがき)を縦置きにして印刷する場合にチェックします。 ガイド　縦置きで印刷を行う場合は、給紙トレイ用紙サイズスイッチを「パネルで設定」にしてください。 なお、印刷時、液晶ディスプレイの用紙サイズ表示は「フテイ」になります。
⑥ 定形用紙のサイズをチェックする (初期設定：チェックあり)	給紙トレイから給紙して印刷する際に、指定したサイズと実際の用紙が違う場合にエラーを通知するときはチェックします。 「定形横置き用紙を縦置きにする」をチェックしている場合、本設定は「チェックなし」固定となります。
⑦ 文字をイメージとして印刷する (初期設定：チェックなし)	Windows 95/98/Me のみの機能です。 文字データをイメージとして処理したい場合にチェックします。文字がイメージ処理されるとグレーの階調で印刷されます。
⑧ 太字を強調する (初期設定：チェックなし)	Windows NT4.0/2000 のみの機能です。 True Type フォントの文字を太字に指定しても違いがわかりにくいときにチェックします。
⑨〔プリンタ状態表示〕ボタン	Printianavi を使用してプリンタの状態を確認することができます。プロパティの双方向通信機能が無効の場合はグレイアウトされます。 参照　 状態を確認する画面については、「プリンタの状態表示」(8 ページ)参照
⑩〔ヘルプ〕ボタン	ヘルプ画面を表示します。
⑪〔標準に戻す〕ボタン	〔印刷オプション〕ダイアログで設定した内容をすべて標準値（初期設定）に戻します。
⑫〔印刷位置の微調整〕ボタン	設定されている印刷位置を調整する場合に設定します。 本ボタンをクリックすると、次のダイアログが表示されます。 値をマイナスにすると、用紙に対して左／上方向に印字が移動します。 値をプラスにすると、用紙に対して右／下方向に印字が移動します。
⑬〔バージョン〕ボタン	プリンタドライバのバージョンを表示します。

〔装置オプション〕ダイアログ

プリンタのオプション状態に関する設定を行います。

Windows 95/98/Me のとき

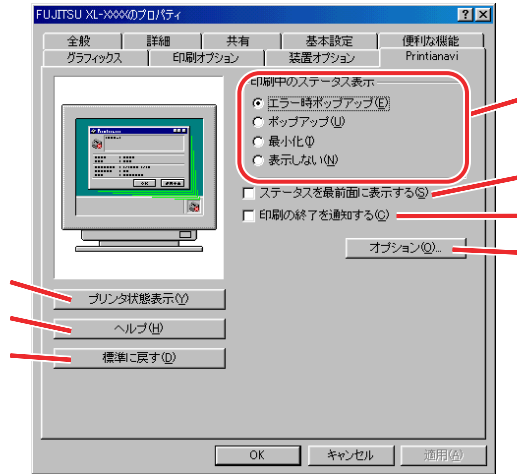
Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003のとき

項目	説明
① プリンタメモリ	プリンタに搭載されているメモリを設定します。
② 部単位印刷機能	部単位印刷機能を使う場合に設定します。 部単位印刷については、「複数部数 / 部単位印刷」（13 ページ）参照
③ 給紙カセット数	プリンタに取り付けられている給紙カセットの段数を設定します。
④ 両面ユニット	プリンタに両面ユニットが取り付けてあるか設定します。 両面印刷については、「両面印刷」（17 ページ）参照
⑤ メッセージ連携サービスの警告を表示する	Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003 に関する機能です。 以下の場合、管理者権限を持たないユーザはメッセージ連携サービスを登録できません。 ・クライアントの OS が Windows NT4.0 のとき ・サーバの OS が Windows NT4.0 で、Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003 のクライアントからネットワークプリンタのインストールを行うとき 本設定のチェックを外すと、メッセージ連携サービスによる警告ダイアログは表示されなくなります。
⑥〔プリンタ状態表示〕ボタン	Printianavi を使用してプリンタの状態を確認することができます。プロパティの双方向通信機能が無効の場合はグレイアウトされます。 状態を確認する画面については、「プリンタの状態表示」(8 ページ) 参照
⑦〔ヘルプ〕ボタン	ヘルプ画面を表示します。
⑧〔プリンタ状態を設定値に反映する〕ボタン	プリンタに取り付けられているオプション装置の状態を〔装置オプション〕ダイアログ内の設定に反映します。プロパティの双方向通信機能が無効の場合はグレイアウトされます。

〔Printianavi〕ダイアログ

Printianavi に関する表示方法の設定を行います。

プリンタのプロパティで双方向通信機能が無効になっている場合、Printianavi 機能は無効となり、ダイアログはグレイアウトされます。

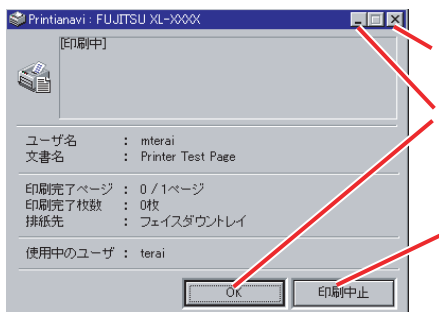
双方向通信機能を有効にする方法については、「Printianavi のメッセージが表示されない」（149 ページ）参照

項目		説明
① 印刷中のステータス表示 （初期設定：エラー時ポップアップ）		印刷中のステータス情報の表示方法を選択します。
	エラー時ポップアップ	印刷中のステータスを、タスクトレイにアイコン表示します。エラーが発生すると、ポップアップ表示します。
	ポップアップ	印刷中のステータスをタスクトレイにポップアップ表示します。
	最小化	印刷中のステータスをアイコン表示します。
	表示しない	印刷中のステータスを表示しません。
		参照　表示方法については、「印刷中のステータス表示の種類」（28 ページ）参照
② ステータスを最前面に表示する （初期設定：チェックなし）		ステータスを常に最前面に表示させるときにチェックします。 他のアプリケーションが起動していて隠れて見えにくい場合にこの機能が役立ちます。 「印刷中のステータス表示」で「表示しない」が選択されている場合、本設定は「チェックなし」固定となります。
③ 印刷の終了を通知する （初期設定：チェックなし）		印刷終了時に通知ダイアログを表示する場合にチェックします。
④ オプション		印刷中のステータス表示および印刷終了などのメッセージの通知先や印刷ログに関する設定を行う〔オプション〕ダイアログを表示します。 参照　〔オプション〕ダイアログについては、「■〔オプション〕ダイアログ」(31 ページ)参照

⑤〔プリンタ状態表示〕ボタン	Printianavi を使用してプリンタの状態を確認することができます。 参照　状態を確認する画面については、「プリンタの状態表示」(8 ページ)参照
⑥〔ヘルプ〕ボタン	ヘルプ画面を表示します。
⑦〔標準に戻す〕ボタン	〔Printianavi〕ダイアログで設定した内容をすべて標準値（初期設定）に戻します。

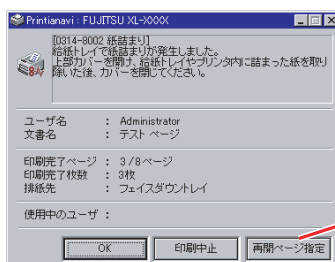
印刷中のステータス表示の種類

印刷中のステータス表示には、ポップアップ表示と最小化表示の２つがあります。
どちらの表示も、印刷が終了すると自動的に終了します。

●ポップアップ表示

画面上にウィンドウで表示します。

①〔×〕（閉じる）ボタン	印刷中のステータス表示を終了するときにクリックします。
②〔_〕（最小化）ボタン 〔OK〕ボタン	最小化表示に切り替えるときにクリックします。
③〔印刷中止〕ボタン	印刷を中止するときにクリックします。

ガイド

・印刷完了ページは、部単位印刷のときのみ部数が表示されます。
・エラー発生時の再開ページ指定
サーバが Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003 で紙づまりのエラーが発生したときのみ、〔再開ページ指定〕が有効になります。再開指定機能を使用できない場合は、〔再開ページ指定〕はグレイアウトされます。
サーバが Windows 95/98/Me の場合は、〔再開ページ指定〕は表示されません。
〔再開ページ指定〕をクリックする前にプリンタのエラーを解除すると、印刷が自動的に再開されます。
再開ページを指定するときは、エラーを解除する前に〔再開ページ指定〕をクリックしてください。

印刷再開ページの設定を行うことにより、印刷再開時のページを変更することができます。

●最小化表示

タスクトレイにアイコンで表示します。

・ダブルクリックすると、ポップアップ表示に切り替わります。

・マウスカーソルを合わせると、簡単なステータスを表示します。

・右クリックすると、次のメニューが表示されます。

[Windows 95/98/Meの画面]

[Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003の場合、または Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003サーバに連携したときの画面]

再開ページが指定可能なエラーの場合、右クリックメニューで再開ページ指定を選択できます。（プリントサーバが Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003 の場合）
なお、プリントサーバがWindows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003の場合でも、再開ページ指定機能が使用できないときは、グレイアウトされます。

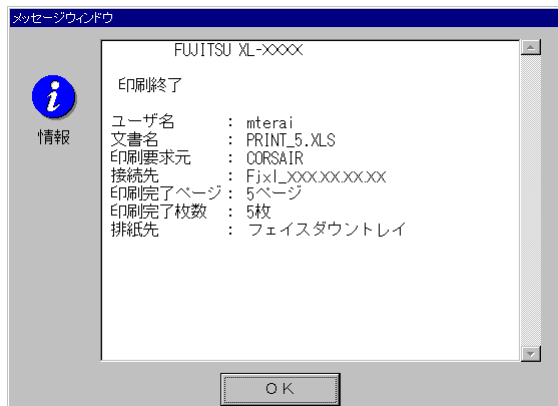
各アイコンが示す内容を次の表に示します。

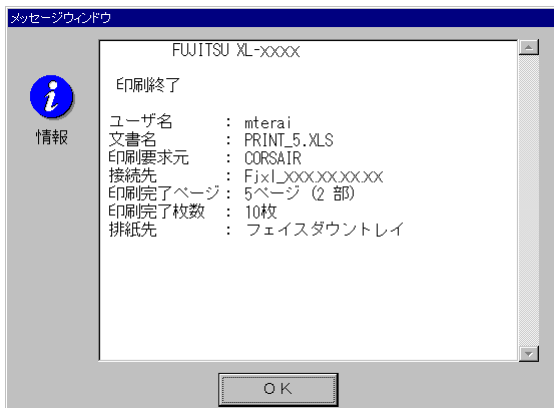
アイコン	説 明
	印刷中です。
	プリンタが次の状態です。 ウォームアップ／クールダウン中、印刷準備中、印刷待ち、印刷再開準備中
	プリンタがエラー状態です。
	プリンタのトナーが残り少なくなっているなど、警告の状態を示します。
	プリンタとの通信に異常が起きた状態です。

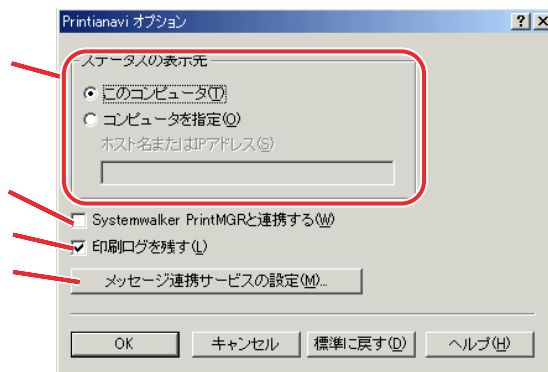
印刷の終了を通知する

印刷終了のメッセージを表示するかどうかを指定します。表示するときは、チェックします。

印刷終了のメッセージ例

ガイド

・印刷終了通知は、印刷が正常に終了した場合のみ通知されます。エラー等によって印刷が打ち切られた場合は通知されません。
・部単位印刷を行った場合は、「印刷完了ページ」のページ数の後ろに指定した印刷部数を表示します。

部単位印刷を行った場合の印刷終了のメッセージ例

〔オプション〕ダイアログ

〔Printianavi〕ダイアログで〔オプション〕をクリックすると、〔オプション〕ダイアログが表示されます。

項目	説明
① ステータスの表示先 (初期設定：このコンピュータ)	印刷時のステータス表示および印刷終了の通知先を設定します。 ・このコンピュータ 印刷を実行したパソコンにメッセージを通知します ・コンピュータを指定 他のパソコンにメッセージを通知します。 ・ホスト名または IP アドレス 通知先のパソコンのホスト名または IP アドレスを指定します。
② Systemwalker PrintMGR と連携する (初期設定：チェックなし)	Systemwalker PrintMGR と連携して印刷を行う場合にチェックします。
③ 印刷ログを残す (初期設定：チェックあり)	印刷時に発生したエラーや印刷の記録をログに残したい場合にチェックします。 「Systemwalker PrintMGR と連携する」をチェックしている場合、本設定は「チェックなし」固定となります。 サーバ連携で印刷する場合、サーバ側には、クライアントの設定に関わらず、印刷ログが残ります。
④ メッセージ連携サービスの設定	サーバ経由で印刷する場合に、メッセージ（ステータス）を受信するためのサービスの開始／停止を設定します。 参照　設定については、「メッセージ連携サービスの設定」（32 ページ）参照

メッセージ連携サービスの設定

サーバ経由で印刷する場合に、メッセージ（ステータス）を受信するためのサービスの開始／停止を設定します。開始または停止を設定したときの動作は、次のとおりです

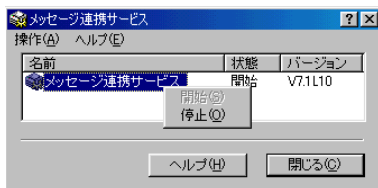
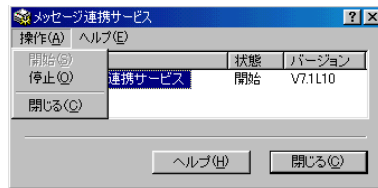
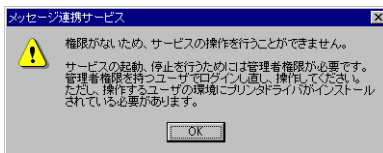
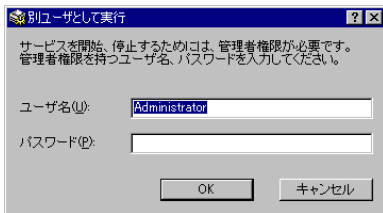
「開始」状態 ... 印刷中のステータスや印刷終了のメッセージを、印刷を行ったパソコン上に表示することができます。
「停止」状態 ... 印刷中のステータスは、サーバ上に表示されます。印刷終了のメッセージは表示されません。

ガイド　クライアントの設定に関わらず、サーバ側には印刷ログが残ります。

選択方法には、次の２種類の操作方法があります。なお、現在の設定内容はグレイアウトされます。

・マウスで右クリックして選択する

・〔操作〕メニューから選択する

ガイド

・クライアント・サーバ間でメッセージ連携を行う場合は、クライアントとサーバの両方でメッセージ連携サービスを「開始」状態にする必要があります。
・双方向通信を利用しない環境や、TCP/IP のネットワークプロトコルを使用しない環境では、「停止」状態にしてください。
・OS が Windows NT4.0 の場合は、管理者権限でログオンしてください。

・OS が Windows 2000/XP/Windows Server 2003 の場合、管理者権限以外でログオンすると次のダイアログが表示されます。管理者権限のユーザ名／パスワードを入力すると、ネットワーク連携サービスの設定を行うことができます。

第2章

ログ機能

印刷実行の履歴を管理したり、プリンタのプロセスカートリッジや定着器の交換時期などの情報を管理する機能です。

印刷ログ機能（印刷ログビューア）

プリンタドライバの設定で「印刷ログを残す」がチェック（初期設定はチェックあり）されていると、印刷時の最後の状態がログとして保存され、印刷ログビューアより参照することができます。
この機能により、ユーザは印刷が終了してから時間が経過しても自分の印刷物がいつ、どこに印刷されたかを確認できます。

- 本ソフトウェアは、「メッセージ連携サービス」を「開始」に設定すると、〔スタート〕メニューに登録されます。
- 本ソフトウェアは、ログ機能をサポートするXLプリンタをすべて削除すると、一緒に削除されます。ログファイルは削除されません。
- 印刷ログは各メッセージ（ステータス表示、印刷完了通知）の表示先にバイナリファイルとして格納されます。（表示先は、プリンタのプロパティの〔Printianavi〕ダイアログ内の〔オプション〕でステータス表示先が示すパソコンです。）
- パソコン1台につき、印刷ログファイルは1個となります。（複数のプリンタが設定されている場合は、複数のプリンタのログが１ファイルに格納されます。）
- プリンタのプロパティの〔Printianavi〕ダイアログ内のオプションで「Systemwalker PrintMGRと連携する」がチェックされている場合、印刷ログ採取は行いません。
- サーバ経由で印刷を行う場合、サーバにはクライアントの「ログを残す」設定に関わらず、ログが採取されます。

印刷ログビューアを起動する

「印刷ログ一覧」を表示させるには「印刷ログビューア」を起動します。
「印刷ログビューア」を起動するには、〔スタート〕から〔プログラム〕（Windows XP/Windows Server 2003 のときは、〔すべてのプログラム〕）〔Printianavi〕〔Printianavi 印刷ログビューア〕の順に選択します。

印刷ログビューアの見かた

印刷ログ一覧

このパソコンで行われた印刷のログを表示します。

分類	文書名	ユーザ名	印刷枚数	プリンタ名	日時	印刷要求元
印刷完了	PRINT_5.XLS	mterai	5	FUJITSU XL-XXXX	2000/11/08 16:27:21	CORSAIR
印刷完了	PRINT_5.XLS	mterai	5	FUJITSU XL-XXXX	2000/11/08 16:27:06	CORSAIR
印刷打ち切り	index.pdf	mterai	3	FUJITSU XL-XXXX	2000/11/08 11:51:45	CORSAIR
印刷打ち切り	index.pdf	mterai	4	FUJITSU XL-XXXX	2000/11/08 11:29:10	CORSAIR
印刷完了	PRINT1-20a.XLS	MTERAI	4	FUJITSU XL-XXXX	2000/11/07 16:51:03	CORSAIR
印刷完了	print1-1_1.xls	MTERAI	1	FUJITSU XL-XXXX	2000/11/07 16:47:34	CORSAIR
印刷完了	print1-1_1.xls	MTERAI	1	FUJITSU XL-XXXX	2000/11/07 16:47:12	CORSAIR
印刷完了	print1-1_1.xls	MTERAI	1	FUJITSU XL-XXXX	2000/11/07 16:46:51	CORSAIR
印刷完了	print1-1_1.xls	MTERAI	1	FUJITSU XL-XXXX	2000/11/07 16:46:32	CORSAIR

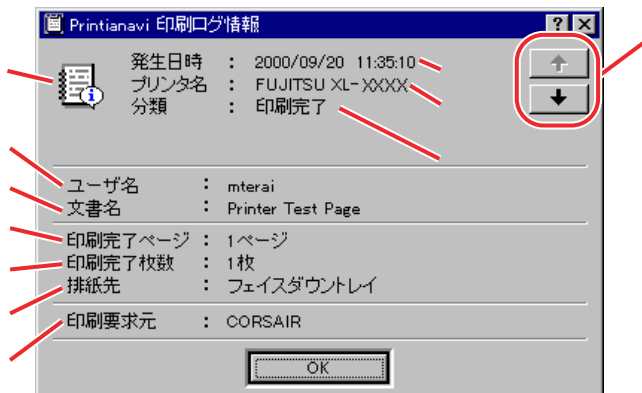
項目	説明
① 分類	ログの分類を表示します。表示内容は次のとおりです。 印刷完了・印刷打ち切り・エラー表示・保留
② 文書名	印刷を行った文書名を表示します。
③ ユーザ名	印刷を行ったユーザ名を表示します。
④ 印刷枚数	印刷完了枚数を表示します。印刷完了枚数が不確定の場合は空白となります。
⑤ プリンタ名	印刷先のプリンタ名を表示します。
⑥ 日時	ログが採取された日時を表示します。
⑦ 印刷要求元	印刷を行ったコンピュータ名を表示します。

ガイド

印刷ログを採取しない場合は、プリンタのプロパティの〔Printianavi〕ダイアログの〔オプション〕をクリックし、「印刷ログを残す」のチェックを外してください。
ただし、ネットワークプリンタの場合、この指定に関係なくサーバ側に、印刷ログが採取されます。

印刷ログ情報表示

印刷ログ情報を表示するには、次のいずれかの操作をします。
- 印刷ログ一覧で、情報を表示したいログをダブルクリックする
- 印刷ログ一覧の〔操作〕メニューから「ログ情報表示」を選択する

印刷ログ情報表示を閉じるには〔OK〕をクリックします。

① アイコン	プリンタの状態を示すアイコンです。アイコンの種類と意味は、次のとおりです。 印刷完了　警告　印刷打ち切り 上記のほか、プリンタのエラー内容を示すアイコンがあります。
② ユーザ名	印刷を行ったユーザ名を表示します。
③ 文書名	印刷を行った文書名を表示します。
④ 印刷完了ページ	印刷完了ページ数を表示します。 ページ数の後に “ ※要確認 ” が表示されている場合は、実際の印刷完了ページ数と異なることがあります。
⑤ 印刷完了枚数	印刷完了枚数を表示します。 印刷完了ページの後に “ ※要確認 ” が表示されている場合は、実際の印刷完了枚数と異なることがあります。
⑥ 排紙先	用紙の排紙先を表示します。
⑦ 印刷要求元	印刷を行ったコンピュータ名を表示します。
⑧ 発生日時	ログが採取された日時を表示します。
⑨ プリンタ名	印刷先のプリンタ名を表示します。
⑩ 分類	ログの分類を表示します。表示内容は以下のとおりです。 印刷完了・印刷打ち切り・エラー表示・保留
⑪ [↑] [↓]	印刷ログ一覧の情報を、順番に見ることができます。

印刷ログビューアの環境設定

〔印刷ログ一覧〕ダイアログの〔操作〕メニューから「環境設定」を選択すると、印刷ログビューアの環境設定を行うことができます。

①　最大ログサイズ	ログファイルの最大サイズを示します。 　設定範囲：5～32767KB 　初期設定：50KB
②　ログの名前	ログファイルの格納先とログファイル名を示します。

- Windows NT4.0の場合、管理者権限でログオンしてください。管理者権限以外でログオンした場合はグレイアウトされ、環境設定できません。
- Windows 2000/XP/Windows Server 2003の場合は、PowerUsersグループ権限のユーザでも設定できます。

消耗品ログ機能（消耗品ログビューア）

消耗品ログは使用しているプリンタの消耗品の交換時期がいつ発生したかを確認できるように管理し、必要に応じてあらかじめ設定していた送信先にEメールにて通知することができます。

ガイド

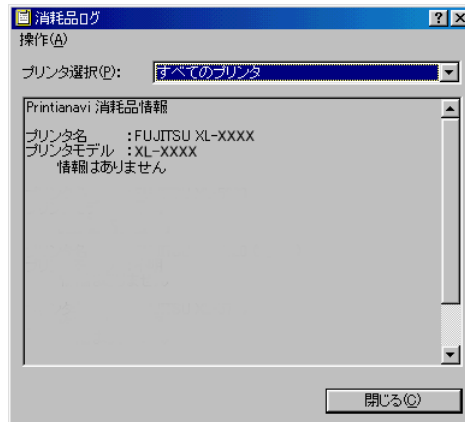
・本ソフトウェアは、「メッセージ連携サービス」を「開始」に設定すると、〔スタート〕メニューに登録されます。
・本ソフトウェアは、ログ機能をサポートするXLプリンタをすべて削除すると、一緒に削除されます。ログファイルは削除されません。
・Printianavi マネージャ V5.1のメンテナンス情報のログとして採取した情報を、消耗品ログビューアで表示することができます。
・パソコン1台につき消耗品ログファイルは1個となります。(複数のプリンタが設定されている場合は、複数のプリンタのログが1か所に格納されます。)
・消耗品ログは、印刷またはプリンタの状態表示を実行したとき、プリントサーバ側で採取されます。

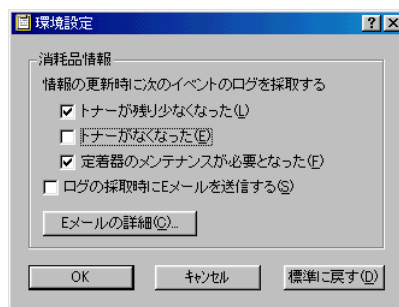
消耗品ログビューアを起動する

「消耗品ログ一覧」を表示させるには「消耗品ログビューア」を起動します。
「消耗品ログビューア」を起動するには〔スタート〕から〔プログラム〕(Windows XP/Windows Server 2003 のときは、〔すべてのプログラム〕)〔Printianavi〕〔Printianavi 消耗品ログビューア〕の順に選択します。

消耗品ログビューアの見かた

消耗品ログ一覧

消耗品ログビューアを起動すると、次の画面が表示されます。
起動時は、登録されているドライバ、およびログを採取したことのある削除されたドライバについて、すべてのプリンタの消耗品ログが表示されます。
削除されたドライバの情報はドライバ名の後ろに(x)が表示されます。

消耗品ログ一覧の表示内容を設定する(環境設定)

消耗品ログ一覧に表示される管理内容は、〔環境設定〕ダイアログで指定することができます。
〔環境設定〕ダイアログを表示するには、〔消耗品ログ一覧〕ダイアログの〔操作〕メニューから〔環境設定〕を選択します。

メンテナンス情報を指定する

メンテナンスに関する情報のうち、管理したい内容を指定します。

トナーが残り少なくなった	プリンタのトナーが残り少ないことを示すログを採取するときにチェックします。
トナーがなくなった	プリンタのトナーの残りがなくなったことを示すログを採取するときにチェックします。
定着器のメンテナンスが必要となった	プリンタの定着器のメンテナンスが必要になったことを示すログを採取するときにチェックします。

ログを表示 / 保存 / 送信 / 初期化する

消耗品ログ一覧では、次のことができます。

・ ログを表示する
・ ログをテキストファイルで保存する
・ ログを E メールで送信する
・ ログを初期化する

〔消耗品ログ一覧〕ダイアログ

●ログを表示するとき

メンテナンス情報のログを表示するプリンタを〔プリンタ選択〕で選択します。「すべてのプリンタ」を選択すると、登録されているドライバについて、すべてのプリンタの情報を表示します。

●ログを送信するとき

〔操作〕から〔送信〕を選択すると、メンテナンス情報のログを E メールで送信することができます。E メール送信の詳細については「E メールで送信する」（41 ページ）を、通知内容については「通知」（45 ページ）を参照してください。

●ログを保存するとき

表示されたログを保存するときは、〔操作〕から〔ファイルに保存〕を選択し、〔消耗品ログ情報を保存〕ダイアログで、保存先のフォルダとファイル名を指定して〔保存〕をクリックします。
ログは、テキスト形式で保存されます。

●ログを初期化するとき

表示されたログを初期化するときは、〔操作〕から〔初期化〕を選択します。
ログを 1 つも採取していない状態では、〔初期化〕は選択できません。

E メールで送信する

プリンター覧に表示されるプリンタの消耗品（プロセスカートリッジ／定着器等）の消耗状況のログを、E メール機能を利用して通知させることができます。

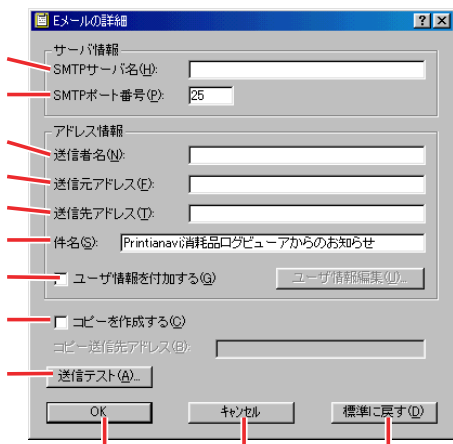
●設定方法

1　**〔操作〕から〔環境設定〕を選択する**

2　**「ログの採取時に E メールを送信する」をチェックする**

3　**〔E メールの詳細〕をクリックする**

〔E メールの詳細〕ダイアログが表示されます。

〔E メールの詳細〕画面

① SMTP サーバ名	SMTP サーバの名前を指定します。省略できません。
② SMTP ポート番号	SMTP サーバが使用しているポート番号を指定します。 初期設定：25
③ 送信者名	送信者の名前を指定します。省略できません。
④ 送信元アドレス	送信元の E メールアドレスを指定します。複数アドレス指定はできません。省略できません。
⑤ 送信先アドレス	送信先の E メールアドレスを指定します。 複数のアドレスを指定できます。複数のアドレスを指定するときは、カンマ＋空白、カンマまたは空白で区切ります。
⑥ 件名	E メールの題名を指定します。(半角 255 文字または全角 127 文字以内) 初期設定：「Printianavi 消耗品ログビューアからのお知らせ」
⑦ ユーザ情報を付加する	チェックを付けると、〔ユーザ情報〕ダイアログで指定した内容が、E メールの最後に付加されます。(43 ページ参照) 初期設定：チェックなし
⑧ コピーを作成する	コピー送信先アドレスにて指定した E メールアドレスを BCC として E メールを送信します。 複数のアドレスを指定できます。複数のアドレスを指定するときは、カンマ＋空白、カンマまたは空白で区切ります。 初期設定：チェックなし
⑨〔送信テスト〕ボタン	クリックすると、〔E メール送信確認〕ダイアログ(44 ページ参照)が表示され、E メールの送信テストを行うことができます。
⑩〔OK〕ボタン	クリックすると指定の変更が有効となり、ウィンドウを閉じます。
⑪〔キャンセル〕ボタン	クリックすると指定の変更が無効となり、ウィンドウを閉じます。
⑫〔標準に戻す〕ボタン	クリックすると各指定項目が標準値(初期設定)に変更されます。ただし、〔ユーザ情報〕ダイアログ(43 ページ)で指定した文章はそのまま残ります。

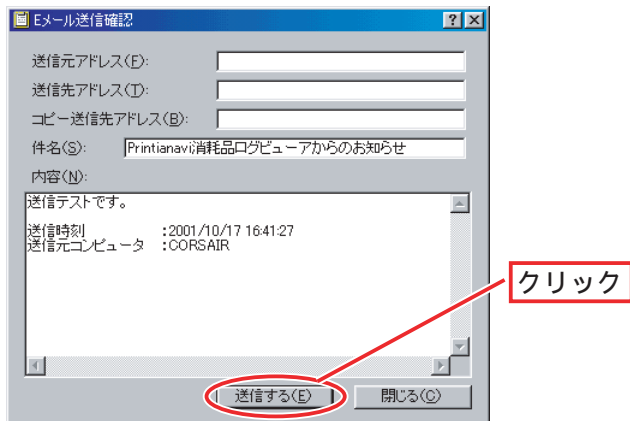
ガイド

〔E メールの詳細〕ダイアログの〔ユーザ情報編集〕をクリックすると、以下の〔ユーザ情報〕ダイアログが表示されます。

「区切り線」「会社名」「部署名」「電話番号」「E-mail」には、半角 255 文字、または全角 127 文字の文字列、「担当者名」には半角 64 文字、または全角 32 文字の文字列を入力できます。「コメント」には、1 行の文字数が半角 255 文字、または全角 127 文字で、最大 5 行の文字列を設定できます。

初回表示時は、42 ページの〔E メールの詳細〕の「送信者名」と「送信元アドレス」がそれぞれ「担当者名」と「E-mail」に反映されます。

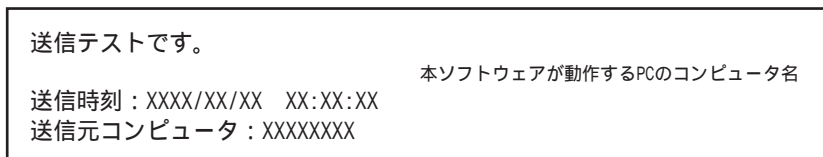
〔プレビュー〕をクリックすると、これらの情報を順に文字列結合した結果を表示します

〔E メール送信確認〕ダイアログを表示するには、次の 2 つの方法があります。
- 〔E メールの詳細〕ダイアログの〔送信テスト〕をクリックする
- 消耗品ログ画面で〔操作〕〔送信〕の順にクリックする

「送信元アドレス」「送信先アドレス」「コピー送信先アドレス」「件名」には〔E メールの詳細〕ダイアログで設定した値が初期設定となります。
「件名」「内容」に半角カタカナ文字を入力した場合は、全角カタカナ文字に自動的に変換され、送信されます。

送信テストで通知される内容

送信テストです。

※本ソフトウェアが動作するPCのコンピュータ名

送信時刻：XXXX/XX/XX　XX:XX:XX
送信元コンピュータ：XXXXXXXX

通知

E メールにて送信される消耗品ログ情報は以下の内容が通知されます。

●トナーが残り少なくなったとき

概要　　　　　　　：消耗品情報が発生しました。

発生日　　　　　　：XXXX/XX/XX XX:XX:XX
送信元コンピュータ：XXXXXXXX
プリンタ名　　　　：XXXXXXXXXX

プリンタモデル　　：XL-XXXX
総印刷枚数　　　　：XXX 枚

前回記録　　　　　：XXXX/XX/XX XX:XX:XX　XXXXページ

エラー内容　　　　：トナーの残量が少なくなりました。
新しいトナーカートリッジを用意してください。

処置　　　　　　　：【処置】
純正プロセスカートリッジをおすすめします。
純正品以外のものをご使用になりますと、プリンタ本体の故障の原因になったり、印刷品質が低下するなど、本来の性能が発揮できない場合があります。
サプライ品については、お買い上げの販売店にご相談ください。

【プリンタモデル】【商品名（商品番号）】
XL-XXXX　　　　　プロセスカートリッジLBXXX(XXXXXXX)

【使用済みプロセスカートリッジ無償回収サービスお問い合わせ先】
エコ受付センター
（フリーダイヤル　　：0120-30-0693）

●トナーがなくなったとき

```
概要              ：消耗品情報が発生しました。

発生日            ：XXXX/XX/XX XX:XX:XX
送信元コンピュータ ：XXXXXXXX
プリンタ名         ：XXXXXXXXXX

プリンタモデル     ：XL-XXXX
総印刷枚数         ：XXX 枚

前回記録           ：XXXX/XX/XX XX:XX:XX　XXXXページ

エラー内容         ：トナーがなくなりました。
                    新しいトナーカートリッジと交換してください。

処置              ：【処置】
                    純正プロセスカートリッジをおすすめします。
                    純正品以外のものをご使用になりますと、プリンタ本体の故障の
                    原因になったり、印刷品質が低下するなど、本来の性能が発揮で
                    きない場合があります。
                    サプライ品については、お買い上げの販売店にご相談ください。

                    【プリンタモデル】【商品名（商品番号）】
                      XL-XXXX          プロセスカートリッジLBXXX(XXXXXXX)

                    【使用済みプロセスカートリッジ無償回収サービスお問い合わせ先】
                      エコ受付センター
                        （フリーダイヤル　　：0120-30-0693）
```

●定着器のメンテナンスが必要となったとき

```
概要              ：消耗品情報が発生しました。

発生日            ：XXXX/XX/XX XX:XX:XX
送信元コンピュータ：XXXXXXXX
プリンタ名        ：XXXXXXXXXX

プリンタモデル    ：XL-XXXX
総印刷枚数        ：XXX 枚

前回記録          ：XXXX/XX/XX XX:XX:XX  XXXXページ

エラー内容        ：定着器の交換時期が近づいてきました。

処置              ：以下の部品は磨耗するため、交換することをおすすめします。
                    部品の交換は、ハードウェア修理相談センターにご連絡ください。
                    なお部品の交換は有償です。

                   【プリンタモデル】 【交換部品】  【交換目安】
                     XL-XXXX            定着器      XX万ページ

                  【定着器交換お問い合わせ先】
                   ハードウェア修理センター
                     （フリーダイヤル    ：0120-422-297）
```

第3章

Printianavi ネットワークマネージャ

ネットワークに接続されたXLプリンタの状態監視および環境設定を、パソコンから行うPrintianavi ネットワークマネージャの使い方について説明します。

概　要

Printianavi ネットワークマネージャは、ネットワークに接続されているXL シリーズのプリンタを管理するためのソフトウェアです。
本ソフトウェアを使用することにより、プリンタの状態監視や環境設定をパソコンから行うことができます。

サポート対象プリンタ

サポート対象プリンタは以下のとおりです。
XL-5250/5310/5320/5330/5340/5350/5710/5720/5730/5750/6010/6100/6200/6700

ガイド

XL-5310/5320/5330/5340/5710/5720/5730/6010/6100/6700では、〔プリンタ情報〕ダイアログでのステータス情報表示は簡易表示となります。
エラー時の用紙サイズ、給紙カセット位置、カバー種類は表示されません。

機　能

Printianavi ネットワークマネージャは、ネットワーク上に接続されているXL シリーズのプリンタに対し、次のことができます。

機　能	内　容
一覧表示	管理するプリンタを、パソコンの画面に一覧表示します。複数のプリンタに関する情報を、ひと目で確認できます。 一覧表示するプリンタは、任意に指定することができます。
自動検索	管理するプリンタをネットワーク上で自動的に検索し、各プリンタに関する情報を一覧表示します。
状態監視	複数のプリンタの状態を同時に監視します。 また、一覧表示されている個々のプリンタに対して、定期監視を行うかどうかを設定することができます。
環境設定	XL シリーズのプリンタの環境を、パソコンから設定することができます。

「監視リスト」と「詳細画面」

Printianaviネットワークマネージャを利用中に表示される主な画面に、「監視リスト」と「詳細画面」があります。

「監視リスト」

監視中のプリンタの情報を一覧で表示する画面です。
監視するプリンタは、ユーザが任意に指定できます。

参照　画面の詳細は「「監視リスト」の見かたと設定」（55 ページ）参照

「詳細画面」

プリンタごとの詳細情報を表示する画面です。

参照　画面の詳細は「「詳細画面」の見かたと設定」（61 ページ）参照

Printianavi ネットワークマネージャを起動する

Printianavi ネットワークマネージャを起動する方法について説明します。
Printianavi ネットワークマネージャを起動すると、「監視リスト」が表示されます。

Printianaviネットワークマネージャのインストール方法については、「第５章　ネットワークソフトウェアのインストールとネットワークポートの追加」（93 ページ）参照

1 〔スタート〕から〔プログラム〕（Windows XP/Windows Server 2003 のときは、〔すべてのプログラム〕）〔Printianavi〕〔ネットワークソフトウェア 2〕〔Printianavi ネットワークマネージャ〕の順に選択する

Printianavi ネットワークマネージャを初めて起動したときは、監視するプリンタを指定する必要があります。

監視するプリンタを登録する操作については、「監視するプリンタを登録する」(53 ページ)参照

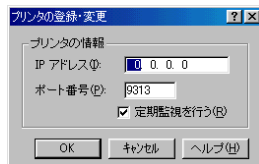
監視するプリンタを登録する

Printianaviネットワークマネージャで監視するプリンタを登録する方法には､次の2種類があります。

IPアドレスによる登録

監視するプリンタを、IPアドレスとポート番号で指定します。

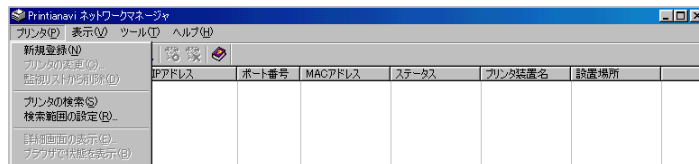
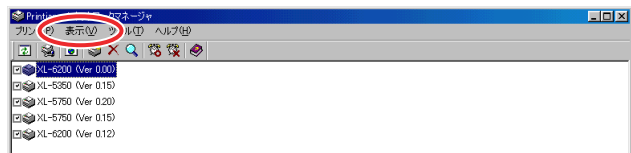
1 「監視リスト」の〔プリンタ〕から〔新規登録〕を選択する

2 IPアドレスとポート番号を設定する

3 定期監視を行うか指定し、〔OK〕をクリックする

自動検索による登録

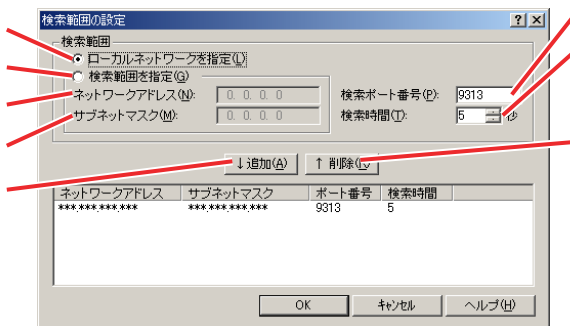
ネットワークに接続されているプリンタを自動検索します。

1 「監視リスト」の〔プリンタ〕から〔プリンタの検索〕を選択する

ネットワークに接続されているプリンタが検索され､「監視リスト」に登録されます｡(画面例は、「詳細」表示のとき)

ガイド　〔表示〕から〔一覧〕を選択し、「監視リスト」の表示のしかたを変えることができます。

検索範囲を設定する

ネットワークに接続されているプリンタの検索範囲を設定することができます。

1 「監視リスト」の〔プリンタ〕から〔検索範囲の設定〕を選択する

2 〔検索範囲の設定〕ダイアログで検索条件を指定する

① ローカルネットワークを指定	パソコンが属しているネットワーク内を検索する場合に選択します。
② 検索範囲を指定	パソコンが属しているネットワークと異なるネットワークの範囲を検索する場合に選択します。
③ ネットワークアドレス	プリンタの検索範囲に追加するネットワークアドレスを指定します。「0.0.0.0」および「255.255.255.255」は指定できません。
④ サブネットマスク	プリンタの検索範囲に追加するサブネットマスクを指定します。「255.255.255.255」は指定できません。
⑤ 検索ポート番号	プリンタの検索範囲に追加するポート番号を指定します。 設定範囲：1～65535　初期設定：9313
⑥ 検索時間	プリンタの検索時間（タイムアウト時間）を設定します。 設定範囲：5～30秒　初期設定：5秒
⑦〔追加〕ボタン	①～⑥で指定した内容を、アドレスリストに追加します。すでに登録されているネットワークアドレスを指定した場合は、追加されません。
⑧〔削除〕ボタン	アドレスリストで選択した項目を削除し、指定した内容を①～⑥に反映します。

・ローカルネットワークを追加する場合、「検索ポート番号」と「検索時間」のみ入力することができます。
・ローカルネットワーク（***.***.***.***）の最後の1つを削除することはできません。

「監視リスト」の見かたと設定

監視リストの表示のしかたには「一覧」と「詳細」の２種類あります。
表示方法はメニューバーの〔表示〕から選択します。

・〔一覧〕表示　　　　　・〔詳細〕表示

①	メニューバー	監視リストで実行できる機能を表示します。
②	ツールバー	監視リストで実行できる機能をボタンで表示します。
③	表示項目名	プリンタの情報の項目名です。(「詳細」表示のみ) 項目名をクリックすると、クリックした項目の内容をもとにプリンタ情報の表示を並び替えることができます。 また、表示する項目を変更したり、順序を入れ換えたりすることができます。 参照　表示する項目を変更する操作については、「表示する項目と順序を変更する」(59 ページ) 参照
④	チェックボックス	Printianavi ネットワークマネージャは、このチェックボックスがチェックされているプリンタを定期監視します。 定期監視の間隔は〔ツール〕の〔通信タイマの設定〕で設定します。 参照　詳細は、「プリンタの通信時間を設定する」(60 ページ) 参照
⑤	アイコン	プリンタの状態をアイコン形式で表示します。

メニューバーの機能

「監視リスト」のメニューバーの各機能について説明します。

プリンタ(P)　表示(V)　ツール(T)　ヘルプ(H)
①　②　③　④

① プリンタ	新規登録	リストに新規登録するプリンタを指定します。 参照　登録については、「監視するプリンタを登録する」（53 ページ）参照
	プリンタの変更	IP アドレス、ポート番号、監視状態の変更を行います。 参照　詳細は「監視するプリンタを登録する」（53 ページ）参照
	監視リストから削除	「監視リスト」で選択されているプリンタを、「一覧表示」から削除します。
	プリンタの検索	〔検索範囲の設定〕ダイアログで指定した検索範囲からプリンタを検索し、「監視リスト」に登録します。
	検索範囲の設定	プリンタの検索範囲を指定します。 参照　設定の詳細については、「監視するプリンタを登録する」（53 ページ）参照
	詳細画面の表示	「監視リスト」で選択されているプリンタの「詳細画面」を表示します。 参照　「詳細画面」の内容については、「「詳細画面」の見かたと設定」（61 ページ）参照
	ブラウザで状態を表示	「監視リスト」で選択されているプリンタの持つPrintia LASER Internet Serviceを起動します。 参照　詳細については、「第 4 章 Printia LASER Internet Service」（75 ページ）参照
	終了	Printianavi ネットワークマネージャを終了します。

Netscape 6.x を「通常使うブラウザ」に設定している環境で、〔ブラウザで状態を表示〕機能を使用すると、次の現象が発生することがあります。

- 「ブラウザの起動に失敗しました」とメッセージが表示される
  Printia LASER Internet Service の動作に問題はありません。メッセージダイアログを閉じてください。
- Internet Explorer が起動していると、Printia LASER Internet Server が表示されない
  Internet Explorer を閉じてから、再度〔ブラウザで状態を表示〕を実行してください。

②表示	ツールバー	ツールバーの表示・非表示を指定します。
	ステータスバー	ステータスバーの表示・非表示を指定します。
	一覧	「監視リスト」を一覧モードで表示します。
	詳細	「監視リスト」を詳細モードで表示します。
	表示項目の設定	「監視リスト」の「表示項目名」に表示する項目と順序を指定します。 参照　指定方法は「プリンタの情報の見かた」の「表示する項目と順序を変更する」（59 ページ）参照
	全てのプリンタの情報を更新	「監視リスト」に登録されているすべてのプリンタの情報を最新の情報に更新します。
	情報の更新	「監視リスト」で選択されているプリンタの情報を最新の情報に更新します。
③ツール	IPアドレス設定ユーティリティ2を起動する	IP アドレス設定ユーティリティ 2 を起動します。 参照　詳細については、『取扱説明書』「第 6 章 ネットワークを利用してプリンタを接続する」の「IP アドレスの設定」参照
	定期監視する	選択されているプリンタに対し定期監視を有効にする場合に選択します。
	定期監視しない	選択されているプリンタに対し定期監視を無効にする（行わない）場合に選択します。
	通信タイマの設定	通信エラーと判断するまでの時間、および定期監視の間隔を設定します。 参照　設定の詳細については、「プリンタの通信時間を設定する」（60 ページ）参照
④ヘルプ	目次	「トピックの検索」画面を表示します。
	ヘルプ	「監視リスト」のヘルプを表示します。
	バージョン情報	「Printianavi ネットワークマネージャ」のバージョン情報を表示します。

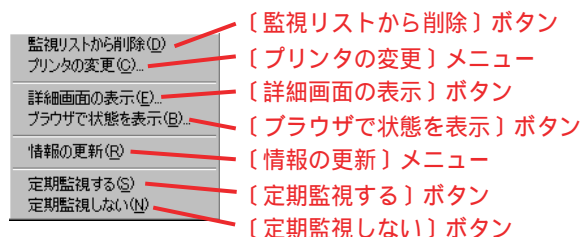
ツールバーの機能

「監視リスト」のツールバーにあるボタンの機能について説明します。

① 全てのプリンタの情報を更新	「監視リスト」に登録されているすべてのプリンタの情報を最新の情報に更新します。
② 詳細画面の表示	「監視リスト」で選択されているプリンタの「詳細画面」を表示します。 参照　詳細画面の内容については、「「詳細画面」の見かたと設定」（61 ページ）参照
③ ブラウザで状態を表示	「監視リスト」で選択されているプリンタの持つPrintia LASER Internet Serviceを起動します。 参照　詳細については、「第４章 Printia LASER Internet Service」（75 ページ）参照
④ 新規登録	リストに新規登録するプリンタを指定します。 参照　登録方法の詳細については、「監視するプリンタを登録する」（53 ページ）参照
⑤ 監視リストから削除	「監視リスト」で選択されているプリンタを、「一覧表示」から削除します。
⑥ プリンタの検索	「検索範囲の設定」で指定された検索範囲からプリンタを検索し、「監視リスト」に登録します。
⑦ 定期監視する	選択されているプリンタに対し定期監視を有効にする場合に選択します。
⑧ 定期監視しない	選択されているプリンタに対し定期監視を無効にする（行わない）場合に選択します。
⑨〔ヘルプ〕ボタン	「監視リスト」のヘルプを表示します。

ガイド

「監視リスト」のポップアップメニュー

「監視リスト」のプリンタモデル名の上でマウスを右クリックすると表示されるメニューからは、ツールバーやメニューバーと同じ機能を実行できます。

プリンタの情報の見かた

チェックボックス、項目名、およびアイコンについて説明します。

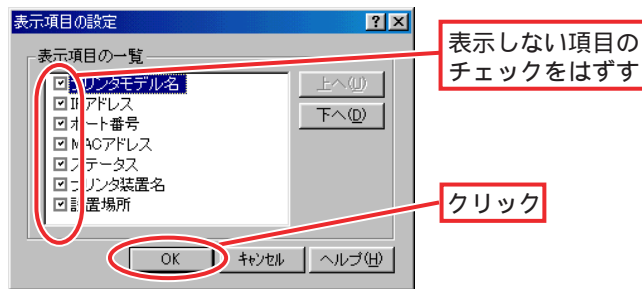
表示する項目と順序を変更する

「監視リスト」のプリンタ情報として表示する項目を変更したり、順序を入れ替えたりする操作について説明します。

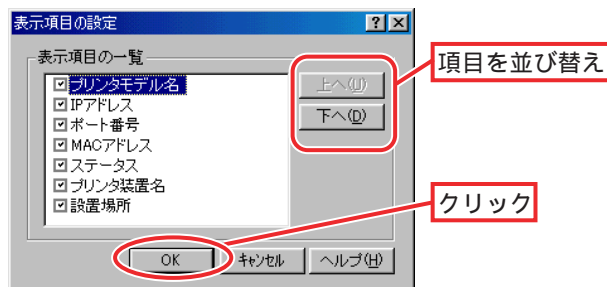
1 「監視リスト」の〔表示〕から「表示項目の設定」を選択する

2 「監視リスト」に表示する項目を設定する

●表示する項目を変更する

「監視リスト」の初期設定は、「プリンタモデル名」「IPアドレス」「ポート番号」「MACアドレス」「ステータス」「プリンタ装置名」「設置場所」の順に表示されています。表示したくない項目については、チェックボックスのチェックをはずします。

ガイド　すべてのチェックを外すことはできません。最低１つは、必ずチェックしてください。

●項目の順序を並び替える

「監視リスト」の項目を表示する順序を変える場合は、〔上へ〕〔下へ〕をクリックして順番を並び替えます。
「表示項目の一覧」の上から下の順序で、「監視リスト」の左から右に表示されます。

アイコンの見かた

「監視リスト」のプリンタの情報に表示される各アイコンは、次の内容を示します。

通常

通信中

通信エラー

警告

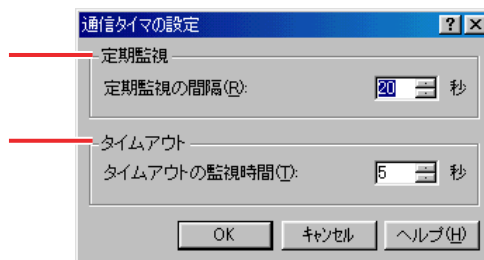
その他のエラー

プリンタの通信時間を設定する

「監視リスト」および「詳細画面」に表示されるプリンタの情報を更新する間隔、およびプリンタとデータを送受信する際のタイムアウト時間を設定します。

Printianaviネットワークマネージャが最小化表示のときは、ここで説明する設定に関わらず定期監視は行われません。

1 「監視リスト」の〔ツール〕から〔通信タイマの設定〕を選択する

2 必要に応じて時間を設定し、〔OK〕をクリックする

① 定期監視	「監視リスト」および「詳細画面」に表示中のプリンタの情報更新間隔を設定します。 設定範囲：5～180 秒　初期設定：20 秒
② タイムアウト	プリンタからの応答を待ち合わせる最大値を設定します。設定時間をオーバーした場合は｢通信エラー｣となります。 設定範囲：5～180 秒　初期設定：5 秒

「詳細画面」の見かたと設定

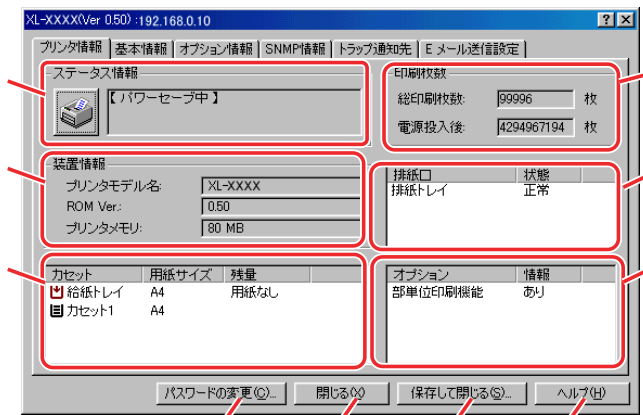
詳細画面は、「監視リスト」で選択中のプリンタの詳細な情報を表示します。
「詳細画面」を表示するには、次の4種類の方法があります。

- 「監視リスト」でプリンタを選択し、〔プリンタ〕から〔詳細画面の表示〕を選択する
- 「監視リスト」でプリンタを選択し、ダブルクリックする
- 「監視リスト」でプリンタを選択し、右クリックして「詳細画面の表示」を選択する
- 「監視リスト」でプリンタを選択し、〔詳細画面の表示〕（ ）をクリックする

詳細画面は、6つのタブから構成されています。各タブで参照できる内容は、次のとおりです。

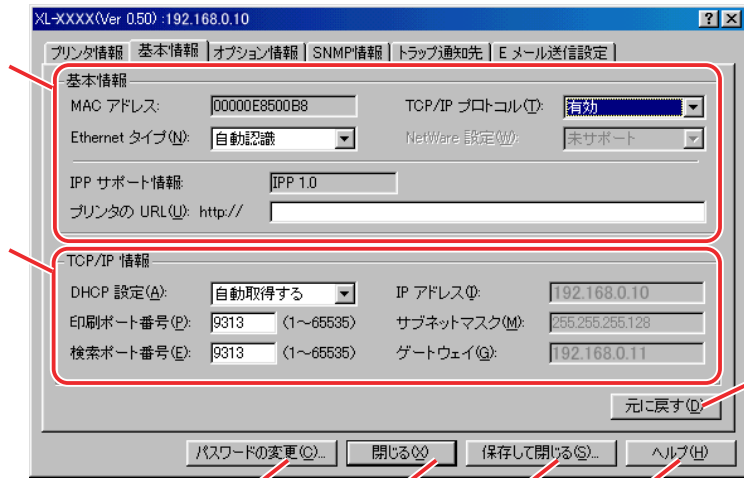
プリンタ情報 ..... プリンタのステータス情報を表示します。
基本情報 .... TCP/IPの構成情報を表示、設定します。
オプション情報 ... 「DNSサーバ情報」および「NetWare情報」を表示、設定します。（DNSおよびNetwareをサポートしているプリンタのみ）
SNMP情報 .... SNMP基本情報を表示、設定します。
トラップ通知先 ... SNMPトラップ通知先情報を表示、設定します。
Eメール送信設定 .. Eメール構成情報を表示、設定します。
(Eメール送信をサポートしているプリンタのみ)

各ダイアログで表示、設定できる内容については、次ページ以降で説明します。

〔プリンタ情報〕ダイアログ

項目		説明
① ステータス情報	ステータスアイコン	プリンタのステータス情報をアイコンで表示します。 本アイコンをクリックすると、プリンタ情報が最新の内容に更新されます。
	ステータス情報	プリンタの詳細な状態を表示します。
② 装置情報	プリンタモデル名	プリンタのモデル名を表示します。
	ROM Ver:	プリンタのファームウェアバージョンを表示します。
	プリンタメモリ	搭載されているプリンタメモリのサイズを表示します。
③ カセット情報	給紙口にセットされている用紙に関する各種情報を表示します。	
④ 印刷枚数	総印刷枚数	プリンタを設置してから現在までに印刷した総枚数を表示します。
	電源投入後	電源投入後に印刷した総枚数を表示します。
⑤ 排紙口	プリンタの排紙口の状態を表示します。	
⑥ オプション	プリンタがサポートしているオプション機能とその装着状態を表示します。	
⑦ 〔パスワードの変更〕ボタン	パスワードを変更する画面を表示します。 参照　パスワードの変更については、「パスワードを変更する」(72 ページ)参照	
⑧ 〔閉じる〕ボタン	設定した値を無効とし、「詳細画面」を閉じます。	
⑨ 〔保存して閉じる〕ボタン	パスワード入力画面を表示後、設定情報をプリンタに反映して「詳細画面」を終了します。 参照　詳細については、「設定を有効にする」(73 ページ)参照	
⑩ 〔ヘルプ〕ボタン	ヘルプ画面を表示します。	

XL-5310/5320/5330/5340/5710/5720/5730/6010/6100/6700では、〔プリンタ情報〕ダイアログでのステータス情報表示は簡易表示となります。
エラー時の用紙サイズ、給紙カセット位置、カバー種類は表示されません。

〔基本情報〕ダイアログ

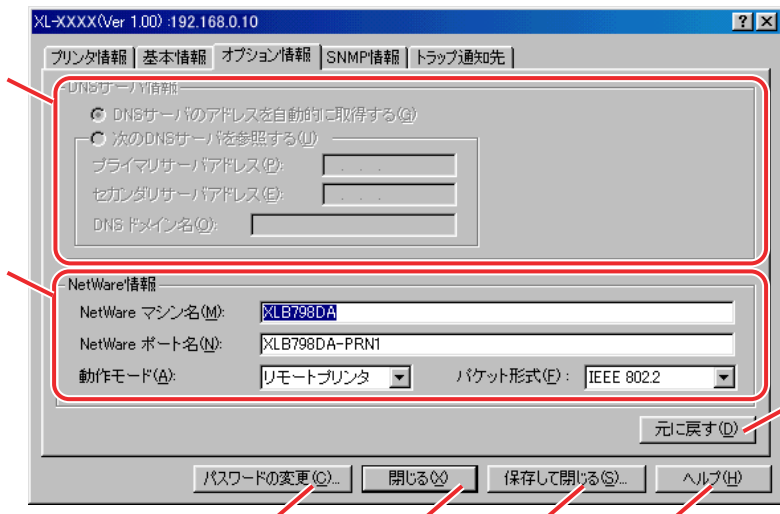
選択中のプリンタに関するネットワーク情報を表示、設定します。

① 基本情報	MAC アドレス	プリンタの MAC アドレスを表示します。設定は変更できません。
	Ethernet タイプ	プリンタの Ethernet タイプを表示、設定します。 設定項目：自動認識、100Mbps Full、100Mbps Half、10Mbps
	TCP/IP プロトコル	TCP/IP 設定の有効・無効を表示、設定します。 設定項目：有効、無効
	NetWare 設定	NetWere 設定の有効・無効を表示、設定します。 設定項目：有効、無効 NetWere 機能をサポートしていないプリンタは「未サポート」と表示され、変更はできません。
	IPP サポート情報	サポートしている IPP のバージョン情報を表示します。設定は変更できません。IPP 印刷をサポートしていないプリンタは「未サポート」と表示され、変更はできません。
	プリンタの URL	IPP モードで印刷するときに、Printianavi ネットワークポートモニタに指定する URL を設定します。URL は、次の形式で表示、設定します。 「プリンタの IP アドレスまたはホスト名+ドメイン」＋「/」＋「IPP プリンタ名」 設定範囲：63 文字以内 IPP プリンタ名が「/」＋「IPP プリンタ名」の形式で指定されていない場合は、初期値の「ipp」を IPP プリンタ名として付加します。 IPP 印刷をサポートしていないプリンタは設定できません。

② TCP/IP 情報	DHCP 設定	IP アドレスを DHCP より自動取得するかどうかを表示、設定します。 設定項目：自動取得する、自動取得しない
	印刷ポート番号	印刷を受け付ける際に使用するポート番号を表示、設定します。 設定範囲：1 ～ 65535
	検索ポート番号	ネットワーク内の XL プリンタの検索に使用するポート番号を表示、設定します。 設定範囲：1 ～ 65535
	IP アドレス	プリンタの IP アドレスを表示、設定します。 例：192.168.0.10 「DHCP 設定」で「自動取得する」を設定している場合は、設定できません。
	サブネットマスク	プリンタのサブネットマスクを表示、設定します。 例：255.255.255.128 「DHCP 設定」で「自動取得する」を設定している場合は、設定できません。
	ゲートウェイ	プリンタのゲートウェイアドレスを表示、設定します。 例：192.168.0.1 「DHCP 設定」で「自動取得する」を設定している場合は、設定できません。
③ 〔パスワードの変更〕ボタン	パスワードを変更する画面を表示します。 参照　パスワードの変更については、「パスワードを変更する」(72 ページ)参照	
④ 〔閉じる〕ボタン	設定した値を無効とし、「詳細画面」を閉じます。	
⑤ 〔保存して閉じる〕ボタン	パスワード入力画面を表示後、設定情報をプリンタに反映して「詳細画面」を終了します。 参照　詳細については、「設定を有効にする」(73 ページ)参照	
⑥ 〔ヘルプ〕ボタン	ヘルプ画面を表示します。	
⑦ 〔元に戻す〕ボタン	〔基本情報〕ダイアログの内容を変更前に戻します。	

- ご使用のプリンタによってはポート番号の名称が次の表示になることがありますが、同じ項目です。
  - 印刷ポート番号 → ポート番号 1
  - 検索ポート番号 → ポート番号 2
- 通常の場合、ポート番号の変更は不要です。変更した場合は、Printianaviネットワークポートモニタの設定も同じ値にしてください。
- 「プリンタの URL」のプリンタ名を指定・変更した場合、IPP 印刷時にPrintianaviネットワークポートモニタのプリンタURLを同じ値に設定してください。
- 複数台のパソコンから同時にネットワーク設定の変更（更新）を行わないでください。変更に失敗する場合があります。
- ネットワーク設定を変更すると、プリンタでは変更情報を反映するために初期化処理が行われます。

〔オプション情報〕ダイアログ

選択されたプリンタの〔DNS サーバ情報〕および〔NetWare 情報〕の表示および設定を行います。
ただし、当該機能をサポートしていない場合はグレイアウト、またはダイアログが非表示となります。
DNSサーバとNetwareのどちらもサポートしていない機種では、本ダイアログは表示されません。

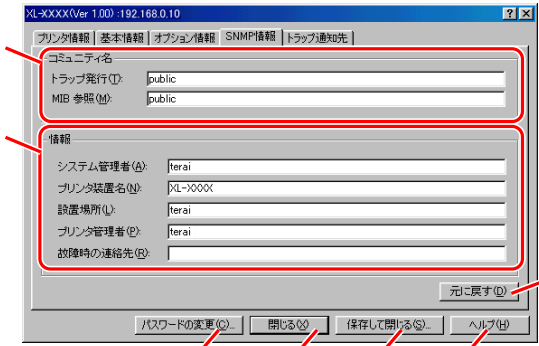
DNS サーバサポートの機種の場合

NetWare のみサポートの機種の場合

① DNSサーバ情報	DNSサーバのアドレスを自動的に取得する	DNS情報をDHCPサーバから自動取得する場合に選択します。〔基本情報〕ダイアログの「DHCP設定」を「自動取得する」にしていない場合は、チェックできません。 本項目を選択している場合、ほかの設定箇所はグレイアウトされます。
	次のDNSサーバを参照する	DNS情報を設定する場合に選択します。
	プライマリサーバアドレス	プライマリDNSサーバのIPアドレスを設定します。 例：192.168.0.10
	セカンダリサーバアドレス	セカンダリDNSサーバのIPアドレスを設定します。 例：192.168.0.11
	DNSドメイン名	DNSのドメイン名を設定します。 設定範囲：半角63文字以内
② NetWare情報	NetWareマシン名	マシン名を半角31文字、または全角15文字以内で設定します。
	NetWareポート名	NetWareプリンタポート名を半角31文字、または全角15文字以内で設定します。
	動作モード	プリンタの動作モードを選択、設定します。 設定項目：リモートプリンタ、プリントサーバ
	パケット形式	プリンタの使用するパケットタイプを選択、設定します。 設定項目：Ethernet-Ⅱ、IEEE802.3、IEEE802.2、SNAP
③〔パスワードの変更〕ボタン	パスワードを変更する画面を表示します。 参照　パスワードの変更については、「パスワードを変更する」(72ページ)参照	
④〔閉じる〕ボタン	設定した値を無効とし、「詳細画面」を閉じます。	
⑤〔保存して閉じる〕ボタン	パスワード入力画面を表示後、設定情報をプリンタに反映して「詳細画面」を終了します。 参照　詳細については、「設定を有効にする」(73ページ)参照	
⑥〔ヘルプ〕ボタン	ヘルプ画面を表示します。	
⑦〔元に戻す〕ボタン	〔オプション情報〕ダイアログの内容を変更前の状態に戻します。	

ガイド

- DNSサーバの検索は、プライマリサーバ→セカンダリサーバの順で行われます。セカンダリサーバが存在しない場合は、設定は不要です。
- 〔Eメール送信設定〕ダイアログにおいて、SMTPサーバをホスト名で設定している場合には、DNSサーバの設定が必要です。
- Printianaviネットワークマネージャで設定できる内容だけでは、NetWare環境で使用することはできません。
NetWare環境で使用するためには、Printianaviネットワーク設定ユーティリティで設定を行ってください。
- 複数台のパソコンから同時にネットワーク設定の変更（更新）を行わないでください。変更に失敗する場合があります。
- ネットワーク設定を変更すると、プリンタでは変更情報を反映するために初期化処理が行われます。

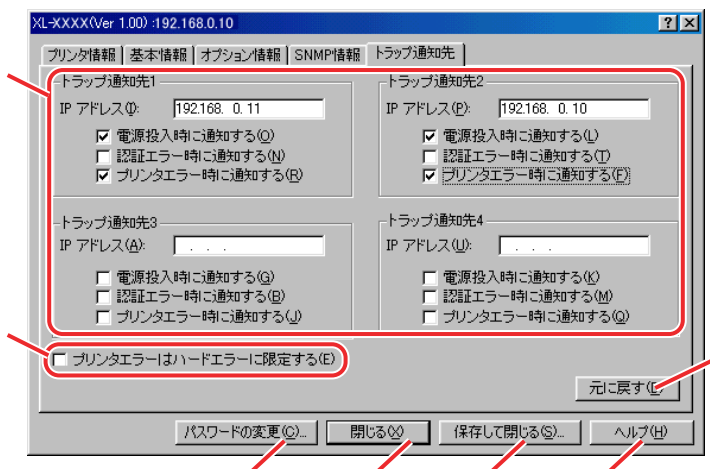
〔SNMP 情報〕ダイアログ

選択されたプリンタの SNMP 情報の表示および設定を行います。

項目		説明
① コミュニティ名	トラップ発行	トラップ発行時のコミュニティ名を表示、設定します。 設定範囲：半角英数字 15 文字以内
	MIB 参照	MIB 参照時のコミュニティ名を表示、設定します。 設定範囲：半角英数字 15 文字以内
② 情報	システム管理者	システム管理者名を表示、設定します。 設定範囲：半角英数字 63 文字以内
	プリンタ装置名	プリンタ装置名を表示、設定します。 設定範囲：半角英数字 63 文字以内
	設置場所	設置場所を表示、設定します。 設定範囲：半角英数字 63 文字以内
	プリンタ管理者	プリンタ管理者を表示、設定します。 設定範囲：半角英数字 63 文字以内
	故障時の連絡先	故障時の連絡先を表示、設定します。 設定範囲：半角英数字 63 文字以内
③〔パスワードの変更〕ボタン	パスワードを変更する画面を表示します。 参照　パスワードの変更については、「パスワードを変更する」(72 ページ) 参照	
④〔閉じる〕ボタン	設定した値を無効とし、「詳細画面」を閉じます。	
⑤〔保存して閉じる〕映ボタン	パスワード入力画面を表示後、設定情報をプリンタに反して「詳細画面」を終了します。 参照　詳細については、「設定を有効にする」(73 ページ) 参照	
⑥〔ヘルプ〕ボタン	ヘルプ画面を表示します。	
⑦〔元に戻す〕ボタン	〔SNMP 情報〕ダイアログの内容を変更前に戻します。	

ガイド

- XL シリーズプリンタから発行されたトラップを SNMP マネージャが受信するには、両方が同じコミュニティ（管理グループ）に存在することが必要です。コミュニティ名が空白または不一致の場合は、SNMP マネージャはトラップを受信できませんのでご注意ください。コミュニティ名はセキュリティ対策のため、初期値(public)を変更することをおすすめします。
- 情報の設定は、全角での入力も可能ですが、記号や半角カナには対応しておりません。また、お使いの環境によっては正しく表示されない場合がありますので、半角英数字での入力をおすすめします。
- 複数台のパソコンから同時にネットワーク設定の変更(更新)を行わないでください。変更に失敗する場合があります。
- ネットワーク設定を変更すると、プリンタでは変更情報を反映するために初期化処理が行われます。

〔トラップ通知先〕ダイアログ

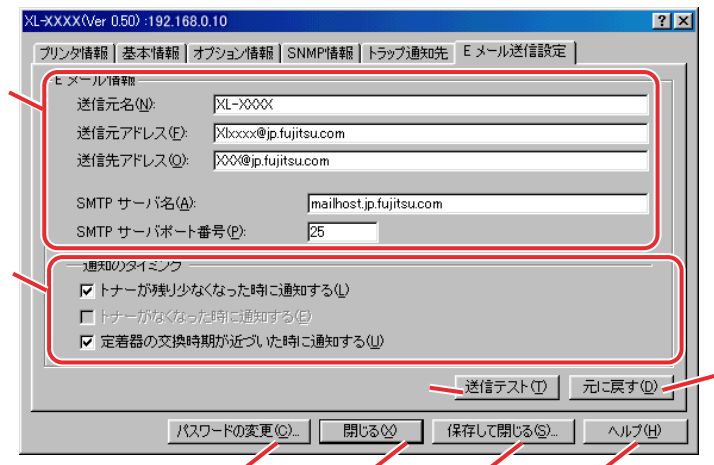
SNMP のトラップ情報の表示および設定を行います。
トラップの通知先は 4 つまで設定できます。

項目		説明
① トラップ通知先 1～4	IP アドレス	トラップ通知先の IP アドレスを表示、設定します。 例：192.168.0.11
	電源投入時に通知する	電源投入時にトラップを発行したいときにチェックします。
	認証エラー時に通知する	認証エラー時にトラップを発行したいときにチェックします。
	プリンタエラー時に通知する	プリンタエラー時にトラップを発行したいときにチェックします。
② プリンタエラーはハードエラーに限定する	プリンタエラー時のトラップ通知を、ハードエラーに限定するときにチェックします。トラップ通知先 1～4 すべての設定で有効となります。	
③〔パスワードの変更〕ボタン	パスワードを変更する画面を表示します。 参照　パスワードの変更については、「パスワードを変更する」(72 ページ) 参照	
④〔閉じる〕ボタン	設定した値を無効とし、「詳細画面」を閉じます。	
⑤〔保存して閉じる〕ボタン	パスワード入力画面を表示後、設定情報をプリンタに反映して「詳細画面」を終了します。 参照　詳細については、「設定を有効にする」(73 ページ) 参照	
⑥〔ヘルプ〕ボタン	ヘルプ画面を表示します。	
⑦〔元に戻す〕ボタン	〔トラップ通知先〕ダイアログの内容を変更前に戻します。	

- 複数台のパソコンから同時にネットワーク設定の変更 (更新) を行わないでください。変更に失敗する場合があります。
- ネットワーク設定を変更すると、プリンタでは変更情報を反映するために初期化処理が行われます。

〔E メール送信設定〕ダイアログ

通知のタイミングはＥメール情報内に含まれます。

ガイド
・詳細は、ネットワークマネージャの実際の画面を参照してください。
・Eメール送信をサポートしていない場合は、このダイアログは表示されません。
・サポートしていない通知タイミングは、グレイアウトされます。

表示、設定内容

① Ｅメール情報	送信元名	本装置の名称（Ｅメールを送信する装置名）を表示、設定します。 設定範囲：半角 31 文字、全角 15 文字以内
	送信元アドレス	プリンタから送信するＥメールの送信元のメールアドレスを表示、設定します。 設定範囲：半角 63 文字、全角 31 文字以内
	送信先アドレス	プリンタから送信するＥメールの送信先のメールアドレスを表示、設定します。 設定範囲：半角 127 文字、全角 63 文字以内
	SMTP サーバ名	SMTP サーバのサーバ名を表示、設定します。 設定範囲：半角 63 文字、全角 31 文字以内
	SMTP サーバポート番号	SMTP サーバのポート番号を表示、設定します。 設定範囲：1 〜 65535
② 通知のタイミング	トナーが残り少なくなった時に通知する	トナーが残り少なくなったことをＥメールで通知させる場合にチェックします。
	トナーがなくなった時に通知する	トナーがなくなったことをＥメールで通知させる場合にチェックします。
	定着器の交換時期が近づいた時に通知する	定着器が交換時期になったことを通知させる場合にチェックします。

③〔パスワードの変更〕ボタン	パスワードを変更する画面を表示します。 参照　パスワードの変更については、「パスワードを変更する」(72ージ)参照
④〔閉じる〕ボタン	設定した値を無効とし、「詳細画面」を閉じます。
⑤〔保存して閉じる〕ボタン	パスワード入力画面を表示後、設定情報をプリンタに反映して「詳細画面」を終了します。 参照　詳細については、「設定を有効にする」(73ページ)参照
⑥〔ヘルプ〕ボタン	ヘルプ画面を表示します。
⑦〔送信テスト〕ボタン	Eメール送信設定で設定した送信先アドレスに、テストメールを送信します。
⑧〔元に戻す〕ボタン	〔Eメール送信設定〕ダイアログの内容を変更前に戻します。

- SMTPサーバをホスト名で設定する場合は、〔オプション情報〕ダイアログでDNSサーバの設定が必要です。
- 複数台のパソコンから同時にネットワーク設定の変更(更新)を行わないでください。変更に失敗する場合があります。
- ネットワーク設定を変更すると、プリンタでは変更情報を反映するために初期化処理が行われます。

Eメールで通知する

ここでは、送信テスト、カートリッジ／定着器の交換要求が発生したときに通知されるEメールの内容について説明します。

●送信テスト

〔Eメール送信設定〕ダイアログの〔送信テスト〕をクリックします。

送信テストで通知される内容

タイトル：メンテナンス情報のお知らせ(送信テスト)

> **送信テストです。**
>
> **送信元名:XL-XXXX**
> **プリンタ管理情報：XL-XXXX-YYYYYYYYYYYY**
> **総印刷枚数：XXXXXXXXXX枚**

X：数字、プリンタ名が通知されます。
Y：MACアドレスが通知されます。

●メンテナンス交換要求の通知

トナーカートリッジ／定着器の交換要求が発生した場合、次の内容のメールが通知されます。

〔トナー少〕

タイトル:メンテナンス情報のお知らせ(トナー low)

```
メンテナンス情報が発生しました。

送信元名：XL-XXXX
プリンタ管理情報：XL-XXXX-YYYYYYYYYYYY
総印刷枚数：XXXXXXXXXX枚

トナーの残量が少なくなりました。

【プロセスカートリッジ商品名（商品番号）】
    プロセスカートリッジ　LB3XXX(XXXXXXX)
    プロセスカートリッジ　LB3XXX(XXXXXXX)

【使用済みプロセスカートリッジ
            無償回収サービスお問い合わせ先】
    エコ受付センター
        （フリーダイヤル：0120-30-0693）
```

X：数字、プリンタ名が通知されます。
Y：MAC アドレスが通知されます。

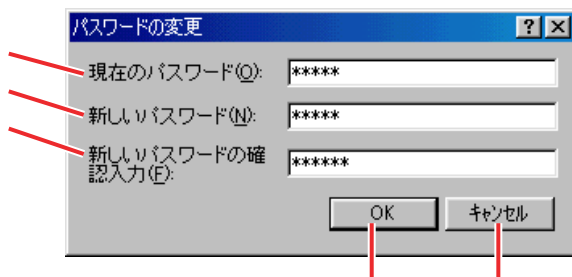
〔定着器交換〕

タイトル:メンテナンス情報のお知らせ(定着器交換)

```
メンテナンス情報が発生しました。

送信元名：XL-XXXX
プリンタ管理情報：XL-XXXX-YYYYYYYYYYYY
総印刷枚数：XXXXXXXXXX枚

定着器の交換時期が近づいてきました。

【定着器交換お問い合わせ先】
    ハードウェア修理相談センター
        （フリーダイヤル：0120-422-297）
```

X：数字、プリンタ名が通知されます。
Y：MAC アドレスが通知されます。

パスワードを変更する

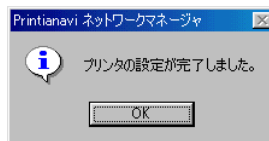
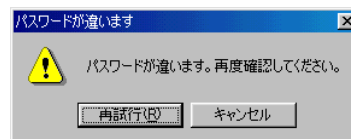
プリンタが工場出荷時の初期状態のままの場合は、パスワードは設定されていません。
〔パスワードの変更〕をクリックし、パスワードを設定します。

	項目	説明
①	現在のパスワード	現在設定されているパスワードを入力します。
②	新しいパスワード	パスワードを入力します。 設定範囲：半角英数字 15 文字以内
③	新しいパスワードの確認入力	パスワードを再入力します。
④	〔OK〕ボタン	新しいパスワードに変更します。
⑤	〔キャンセル〕ボタン	パスワードを変更せず画面を閉じます。

次の場合、パスワードは変更できません。
・「現在のパスワード」に入力した値が正しくない場合
・「新しいパスワード」と「新しいパスワードの確認入力」の値が一致しない場合
「パスワードが違います」と表示されたら〔再試行〕をクリックして設定し直すか、〔キャンセル〕をクリックしてください。

設定を有効にする

現在設定されているパスワードを入力して〔OK〕をクリックすると、設定した値をプリンタに反映して画面を閉じます。
各画面で〔保存して閉じる〕をクリックすると、〔パスワード〕画面が表示されます。

パスワードの設定方法については、「パスワードを変更する」（72ページ）参照。

プリンタに設定が反映されると正常終了画面が表示されます。〔OK〕をクリックして設定を完了します。

入力したパスワードが設定されているパスワードと異なると、設定が反映されずエラーが表示されます。〔再試行〕をクリックして、再度パスワードを入力するか、〔キャンセル〕をクリックしてください。

〔基本情報〕ダイアログの「DHCP設定」で「自動取得する」を選択している場合は、設定を完了すると次の画面が表示されます。

第4章

Printia LASER Internet Service

Printia LASER Internet Serviceは、Webブラウザからインターネットや LAN（TCP/IP）に接続されたXLプリンタの状態を参照したり、ネットワークに関する設定を変更したりすることができます。
この章では、Printia LASER Internet Serviceの使い方について説明します。

概　要

ここでは、Printia LASER Internet Serviceをご使用になる上で必要なことがらについて説明します。

Printia LASER Internet Serviceとは

Printia LASER Internet Serviceは、インターネットやLAN（TCP/IP）に接続されたＸＬプリンタの状態を参照したり、プリンタのネットワークに関する設定を変更するためのコンテンツです。
プリンタに直接搭載されているため、Webブラウザがインストールされたパソコンであれば、専用ソフトのインストールなしで使用することができます。

動作環境

Printia LASER Internet Serviceは、以下の製品版Webブラウザで動作します。

・Netscape® Communicator 4.0 以上

・Microsoft® Internet Explorer 4.0 以上

Netscape 6.xを「通常使うブラウザ」に設定している環境で、Prinrianavi ネットワークマネージャから〔ブラウザで状態を表示〕機能を使用すると、次の現象が発生することがあります。
・「ブラウザの起動に失敗しました」とメッセージが表示される
Printia LASER Internet Serviceの動作に問題はありません。メッセージダイアログを閉じてください。
・Internet Explorerが起動していると、Printia LASER Internet Serviceが表示されない
Internet Explorerを閉じてから、再度〔ブラウザで状態を表示〕を実行してください。

なお、ご使用になるブラウザで次の機能を使用可能にしておいてください。（設定方法の詳細については、Webブラウザの取扱説明書やヘルプ等を参照してください。）

・ JavaScript（必須）
ステータス表示の自動更新や設定時の処理にJavaScriptを使用しているため、JavaScript未対応のブラウザでは正しく動作しません。

・ スタイルシート（推奨）
スタイルシートが使用できない場合でも、Printia LASER Internet Serviceの機能には差し支えありませんが、表示が見にくくなる場合があります。

・ Cookieの使用（任意）
Cookieが使用可能な場合は、ユーザ（Webブラウザ）ごとにステータス表示の自動更新に関する設定を行うことができます。Cookieを使用したくない場合は、プリンタ側に設定された初期設定で動作するようにも設定できます。（「情報更新設定」（83ページ）および「管理者情報」（90ページ）参照）

Printia LASER Internet Serviceの使いかた

ここでは、Printia LASER Internet Serviceの使い方について説明します。

準備

Printia LASER Internet Serviceをご使用になるには、プリンタのIPアドレスの設定が済んでいることが必要です。
また、プリンタがLANに接続され、電源が入っていることを確かめてから操作を行ってください。
IPアドレスの設定方法については、『取扱説明書』「第6章 ネットワークを利用してプリンタを接続する」の「IPアドレスの設定」を参照してください。

Printia LASER Internet Serviceを表示する

Webブラウザを起動し、Printia LASER Internet ServiceのURLを次のどちらかの方法で指定します。

・DNSサーバで登録した名前を指定する場合
「http://」の後に、DNSサーバで設定したホスト名＋ドメイン名を指定します。

例：http://xlprn.xxx.fujitsu.com
（ホスト名：xlprn、ドメイン名：xxx.fujitsu.comの場合）

・IPアドレスで指定する場合
「http://」の後に、直接プリンタのIPアドレスを指定します。

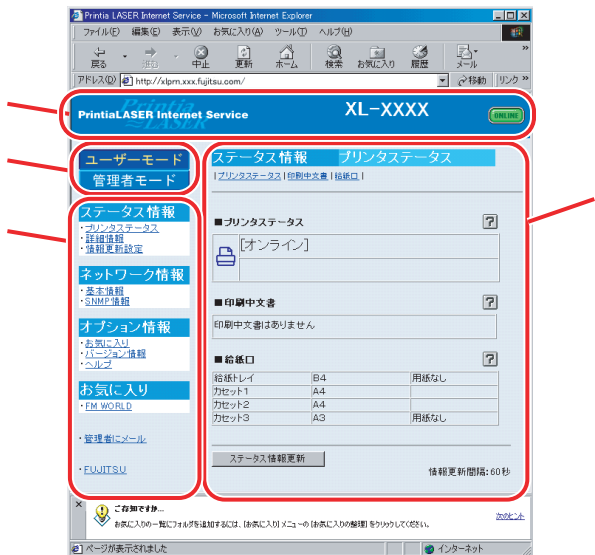
例：http://192.168.0.11
（プリンタのIPアドレスが192.168.0.11の場合）

Printianaviネットワークマネージャから以下の方法で起動することもできます。

1.〔スタート〕から〔プログラム〕（Windows XP/Windows Server 2003のときは、〔すべてのプログラム〕）〔Printianavi〕〔ネットワークソフトウェア2〕〔Printianaviネットワークマネージャ〕の順に選択する
2.表示させるプリンタを選択する
3.アイコン をクリックするか、〔プリンタ〕の〔ブラウザで状態を表示〕を選択する

Printianaviネットワークマネージャのインストールについては、「第5章 ネットワークソフトウェアのインストールとネットワークポートの追加」（93 ページ）参照

Printianavi ネットワークマネージャについては、「第 3 章 Printianavi ネットワークマネージャ」（49 ページ）参照

指定した URL でプリンタに正しく接続されると、次のような画面が表示されます。
※ 画面の例は Microsoft® Internet Explorer です。

① タイトル	タイトルロゴ以外に、プリンタモデル名と簡易ステータスアイコンを表示します。
② モード切り替えボタン	ユーザーモードと管理者モードを切り替えます。
③ メニュー	画面の切り替えやリンク先のページを表示します。
④ 情 報	メニューで選択した項目の情報を表示します。

基本操作

1 必要に応じてモードを切り替える

モード切り替えボタンの文字が黄色く光っている方が現在のモードです。
ユーザーモードでは、プリンタの状態や設定の表示のみ行えます。
管理者モードでは、プリンタの状態表示と設定の変更を行えます。

【管理者モードに切り替えるとき】

〔管理者モード〕をクリックすると、ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。

①	ユーザー名	「xladmin」固定です。
②	パスワード	Printianavi ネットワークマネージャと共通のパスワードです。工場出荷時（初期設定）の場合は設定されていません。

１度認証されたパスワードは、Webブラウザを終了するまで有効です。その間は管理者モードに何度切り替えてもパスワードの入力画面は表示されません。

【ユーザーモードに切り替えるとき】

〔ユーザーモード〕をクリックすると、ユーザーモードに切り替わります。

2 表示または設定する情報を選択する

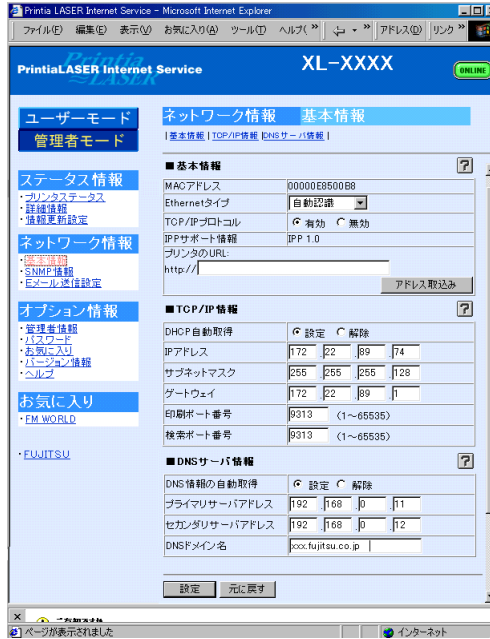
左側のメニューで表示または設定を行う情報をクリックします。

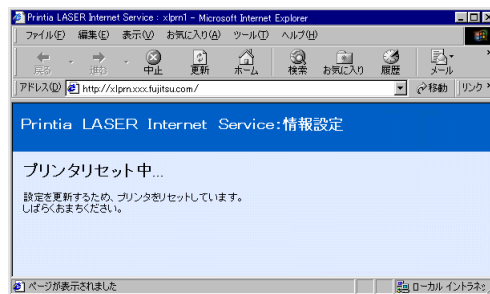
① プリンタステータス／詳細情報	プリンタの状態や給紙口、オプションの装着状態などを参照します。
② 情報更新設定	プリンタの状態表示の更新間隔をプリンタユーザごとに設定します。
③ 基本情報	プリンタのネットワークに関する基本情報を表示、設定します。
④ SNMP 情報	SNMP に関する情報を表示、設定します。
⑤ お気に入り	メニューの〔お気に入り〕に登録する URL を表示、設定します。
⑥ バージョン情報	Printia LASER Internet Service のバージョン情報を表示します。
⑦ ヘルプ	ヘルプを表示します。
⑧ お気に入り	〔オプション情報〕の〔お気に入り〕で登録された URL のページを表示します。 （お気に入りの初期設定は FMWORLD.NET）
⑨ 管理者にメール	管理者モードの管理者情報で登録した管理者の E メールアドレスに対し、メール送信画面を開きます。（ユーザーモードのみ）
⑩ FUJITSU	富士通のホームページ(http://jp.fujitsu.com)を表示します。

詳細については、「各画面の詳細」（82 ページ）の各画面の説明を参照してください。

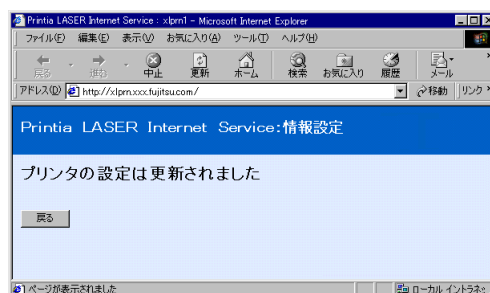
ガイド ヘルプはメニューから選択する以外に、[?]をクリックしても表示できます。

3 必要に応じてプリンタの設定を変更し、〔設定〕をクリックする（管理者モードのみ）

〔設定〕をクリックする前に〔元に戻す〕をクリックすると、変更前の状態に戻ります。

お願い

〔設定〕をクリックせずに他の画面を表示すると、入力した値は設定されることなく削除されます。他のページの情報の設定や表示を行う前に、必ず〔設定〕をクリックして設定を更新してください。

設定を反映するため、プリンタがリセットされ左の画面が表示されます。

ガイド

「Eメール送信設定」の設定を変更した場合は、プリンタの設定は更新しますが、リセットは行いません。

リセットが完了すると、左の画面が表示されます。
〔戻る〕をクリックすると、〔管理者モード〕の〔プリンタステータス〕画面が表示されます。

各画面の詳細

ステータス情報

プリンタステータス／詳細情報

プリンタの状態を参照することができます。
※画面の例は〔ステータス情報〕の〔詳細情報〕（管理者モード）です。

プリンタステータス

プリンタステータスと給紙口の情報を表示します。

詳細情報

プリンタステータス、給紙口の情報に加え、装着されているオプションや印刷枚数など詳しい情報を表示します。

①	プリンタステータス	プリンタの状態が正常かエラーが発生しているかを表示します。
②	印刷中文書	印刷中文書のユーザ名と文書名を表示します。印刷中文書がない場合、「印刷中文書はありません」と表示します。
③	給紙口	プリンタの給紙口の装着状態およびセットされている用紙のサイズと残量を表示します。

④	オプション機能	プリンタのオプション機能のサポート情報および状態を表示します。（[詳細情報]のみ）
⑤	メモリ情報	プリンタに装着されているメモリ容量を表示します。（[詳細情報]のみ）
⑥	保守情報	印刷枚数（両面印刷時は、表／裏を各１枚としてカウントします）やファームウェアバージョン等、プリンタの保守に関連する情報を表示します。（[詳細情報]のみ）
⑦	警告情報	トナーカートリッジや定着器の交換時期などの、メンテナンスに関する警告情報を表示します。（[詳細情報]、管理者モードのみ）
⑧	〔ステータス情報更新〕ボタン	プリンタの状態表示を最新の情報に更新します。
⑨	情報更新間隔	プリンタの状態表示を表示されている秒数間隔で自動更新します。「自動更新しない」と表示されているときは自動更新しません。

プリンタが正常かエラーかの状態は、タイトルの右側に表示されている簡易ステータスアイコンでも参照できます。

ONLINE ……. プリンタは正常な状態です。

OFFLINE ……. プリンタがエラー状態です。

情報更新設定

プリンタの状態表示の自動更新の有無や、自動更新時の更新間隔の設定をユーザごとに行うことができます。ユーザーモードと管理者モードのどちらでも設定できます。

①	自動更新する	自動更新するときにチェックします。
②	更新間隔	自動更新するときの更新間隔を５～3600秒の範囲で設定します。

ガイド

本機能は、管理者がユーザ固有の情報更新設定を許可しているときに設定できます。また、本機能を使用するには、あらかじめWebブラウザでCookieの使用を許可しておく必要があります。設定を行わない場合や、Cookieの使用を禁止している場合は、管理者が設定した初期設定で動作します。（「管理者情報」（90ページ）参照）

ネットワーク情報

基本情報、TCP/IP 情報

ユーザーモード

管理者モード

●基本情報

プリンタのネットワーク関連の基本的な情報を表示、設定します。

項目	説明
① MAC アドレス	MAC アドレスを表示します。変更はできません。
② Ethernet タイプ	次のうちから１つの Ethernet タイプを表示、設定します。 初期設定：自動認識 設定項目：自動認識、100Mbps Full、100Mbps Half、10Mbps
③ TCP/IP プロトコル	TCP/IP プロトコルの状態を表示、設定します。 初期設定：有効 ※「無効」設定時は Printia LASER Internet Service は使用できません。
④ IPP サポート情報	サポートする IPP のバージョンを表示します。変更はできません。
⑤ プリンタの URL	IPP モードで印刷する際に、Printianavi ネットワークポートモニタに指定する URL を「プリンタの IP アドレスまたはホスト名＋ドメイン名」＋「/」＋「IPP プリンタ名」の形式（半角 63 文字または全角 31 文字以内）で表示、設定します。 また、IPP プリンタ名は、ブラウザのタイトルバーにも表示されます。

・プリンタの URL の IPP プリンタ名を指定・変更した場合、IPP 印刷時は Printianavi ネットワークポートモニタのプリンタ URL も同じ値に設定する必要があります。
・IPP プリンタ名には、半角空白文字および次の文字は使えません。
　;/?:@&=+$,{}|\^[]｀<>#%”

・〔アドレス取込み〕をクリックすると、Webブラウザで表示されているアドレスを「プリンタのURL」の「プリンタのIPアドレスまたはホスト名＋ドメイン名」に反映することができます。（管理者モードのみ）
このときIPPプリンタ名が「／」＋「IPPプリンタ名」の形式で指定されていない場合は、初期設定の「ipp」をIPPプリンタ名として付加します。
ただし、取り込みによって文字列の合計が半角63文字または全角31文字を超えた場合は、入力エラーとなりますので値を調整してください。

● TCP/IP情報

プリンタのTCP/IP関連の情報を表示、設定します。（管理者モードのみ）

項目	説明
⑥ DHCP自動取得	DHCPによるIPアドレス自動取得の状態を表示、設定します。（初期設定：設定） 設定…IPアドレスをDHCPにより取得します。 解除…IPアドレスを直接設定します。
⑦ IPアドレス	IPアドレスを表示、設定します。
⑧ サブネットマスク	サブネットマスクを表示、設定します。
⑨ ゲートウェイ	ゲートウェイアドレスを表示、設定します。
⑩ 印刷ポート番号	印刷を受け付ける際に使用するポート番号を表示、設定（1〜65535）します。
⑪ 検索ポート番号	ネットワーク内のXLプリンタの検索に使用するポート番号を表示、設定（1〜65535）します。

ポート番号は通常お使いになる場合は変更の必要はありません。変更した場合は、Printianaviネットワークポートモニタの設定も同じ値に変更してください。

● DNSサーバ情報

プリンタのDNSサーバ関連の情報を表示、設定します。（管理者モードのみ）

項目	説明
⑫ DNS情報の自動取得	DNSサーバの情報を自動取得するかを表示、設定します。
⑬ プライマリサーバアドレス／セカンダリサーバアドレス	プライマリとセカンダリのDNSサーバのIPアドレスを表示、設定します。 初期設定：なし
⑭ DNSドメイン名	DNSのドメイン名を表示、設定します。 設定は半角63文字、全角31文字以内で記入します。 初期設定：なし

「DNS情報の自動取得」を「設定」としている場合、DNSサーバ情報を変更することはできません。

SNMP 情報

プリンタの SNMP 関連の情報を表示、設定します。

ユーザーモード　　　　　　　　**管理者モード**

●コミュニティ名

① トラップ発行	トラップ発行時のコミュニティ名を表示、設定（半角英数 15 文字以内）します。
② MIB 参照	MIB 参照時のコミュニティ名を表示、設定（半角英数 15 文字以内）します。

・XL シリーズプリンタから発行されたトラップを SNMP マネージャが受信するためには、両方が同じコミュニティ（管理グループ）に存在することが必要です。コミュニティ名が空白または不一致の場合は、SNMP マネージャはトラップを受信できませんのでご注意ください。

・セキュリティ対策のため、初期値（public）を変更することをおすすめします。

●情報

SNMP マネージャに通知する情報（システム管理者、プリンタ装置名、設置場所、プリンタ管理者、故障時の連絡先）を表示、設定（各項目半角 63 文字以内）します。

ガイド

情報の設定は、全角 31 文字以内での入力も可能ですが、記号（「㈱」「TEL」など）や半角カナには対応していません。また、お使いの環境によっては正しく表示されない場合があるので、半角英数字での入力をおすすめします。

●トラップ通知先

４か所までのトラップ通知先と発行条件を表示、設定します。

③ IP アドレス	トラップ発行先 IP アドレスを表示、設定します。
④ トラップ発行条件	トラップ発行条件を表示、設定（通知する条件にチェック）します。
⑤ プリンタエラーはハードエラーに限定する	プリンタエラー発生時のトラップ発行を、ハードエラーが発生した場合のみに限定します。 ※「プリンタエラーはハードエラーに限定する」は、通知先１～４で共通となります。

E メール送信設定（管理者モードのみ）

トナーが残り少なくなったことや、定着器交換要求が発生したことを、Eメールで通知するための設定を行います。

① 送信元名	本装置の名称を、半角 31 文字または全角 15 文字以内で設定します。
② 送信元アドレス	プリンタから送信する E メールの送信元のメールアドレスを、半角 63 文字または全角 31 文字以内で設定します。
③ 送信先アドレス	プリンタから送信する E メールの送信先のメールアドレスを、半角 127 文字または全角 63 文字以内で設定します。
④ SMTP サーバ名	SMTP サーバのサーバ名を、半角 63 文字または全角 31 文字以内で設定します。
⑤ SMTP ポート番号	SMTP サーバのポート番号を、1 ～ 65535 の範囲で設定します。
⑥ 通知のタイミング	E メールで通知する内容を設定します。 通知するタイミングは、「トナーが残り少なくなった時」および「定着器の交換時期が近づいた時」です。

⑦〔設定〕ボタン	設定画面で設定した内容をプリンタに送信、書き込みます。 ボタンをクリックしてもプリンタは再起動されませんが、設定内容はプリンタに反映されます。
⑧〔送信テスト〕ボタン	ボタンをクリックすると設定画面で設定した内容をプリンタに送信、書き込むとともに「送信先アドレス」に対し、テストメールを送信します。
⑨〔元に戻す〕ボタン	〔設定〕をクリックする前の状態に戻します。

送信元名、送信元アドレス、送信先アドレスが間違っていてもエラーとして検出しません。設定時に確認してください。

E メールで通知する

ここでは、送信テスト、カートリッジ／定着器の交換要求が発生したときに通知される内容について説明します。

●送信テスト

〔送信テスト〕をクリックします。

送信テストで通知される内容

タイトル：メンテナンス情報のお知らせ(送信テスト)

送信テストです。

送信元名:XL-XXXX
プリンタ管理情報：XL-XXXX-YYYYYYYYYYYY
総印刷枚数：XXXXXXXXXX枚

X：数字、プリンタ名が通知されます。
Y：MAC アドレスが通知されます。

●メンテナンス交換要求の通知

トナーカートリッジ／定着器の交換要求が発生した場合、次の内容のメールが通知されます。

〔トナー少〕

タイトル:メンテナンス情報のお知らせ(トナー low)

メンテナンス情報が発生しました。

送信元名：XL-XXXX
プリンタ管理情報：XL-XXXX-YYYYYYYYYYYY
総印刷枚数：XXXXXXXXXX枚

トナーの残量が少なくなりました。

【プロセスカートリッジ商品名（商品番号）】
プロセスカートリッジ　LB3XXX(XXXXXXX)
プロセスカートリッジ　LB3XXX(XXXXXXX)

【使用済みプロセスカートリッジ
無償回収サービスお問い合わせ先】
エコ受付センター
（フリーダイヤル：0120-30-0693）

X：数字、プリンタ名が通知されます。
Y：MAC アドレスが通知されます。

〔定着器交換〕

タイトル:メンテナンス情報のお知らせ(定着器交換)

メンテナンス情報が発生しました。

送信元名：XL-XXXX
プリンタ管理情報：XL-XXXX-YYYYYYYYYYYY
総印刷枚数：XXXXXXXXXX枚

定着器の交換時期が近づいてきました。

【定着器交換お問い合わせ先】
ハードウェア修理相談センター
（フリーダイヤル：0120-422-297）

X：数字、プリンタ名が通知されます。
Y：MAC アドレスが通知されます。

オプション情報

管理者情報（管理者モードのみ）

①	管理者情報	連絡先 メールアドレス	ユーザーモードのメニューにある〔管理者にメール〕の送信先メールアドレスを半角63文字または全角31文字以内で設定します。 ※ ここで設定したメールアドレスとメンテナンス情報のEメール機能（41ページ）とはリンクしていません。
②	情報更新設定	自動更新する	一定時間間隔で自動更新を行う場合にチェックします。 初期設定：チェックあり（自動更新する）
		更新間隔	自動更新する間隔を5～3600秒の間で設定します。 初期設定：60秒
		ユーザー固有の更新設定を可能にする	チェックすると、〔ステータス情報〕の〔情報更新設定〕の設定変更が、ユーザ（ブラウザ）ごとに可能になります。 Cookieの使用を禁止させたい場合はチェックを外します。チェックを外すと、更新間隔は上記の値で固定となり、〔ステータス情報〕の〔プリンタステータス〕／〔詳細情報〕の情報更新間隔表示の下に「(管理者設定)」と表示されます。 初期設定：チェックあり（可能）
③	印刷中文書表示設定		プリンタステータスの印刷中文書を表示するか設定します。 初期設定：チェックあり（表示する）

パスワード（管理者モードのみ）

プリンタのパスワードを変更します。
パスワードは、次の場合に使用されます。
・Printia LASER Internet Service で管理者モードに入るとき
・Printianavi ネットワークマネージャで管理者機能関連の設定を行うとき

① 古いパスワード	現在設定されているパスワードを入力します。
② 新しいパスワード	変更するパスワードを半角英数 15 文字以内で入力します。
③ 新しいパスワードの確認入力	「新しいパスワード」の確認入力を行います。

パスワードはPrintianaviネットワークマネージャと共通です。
初期設定は「なし」（何も入力しない）です。

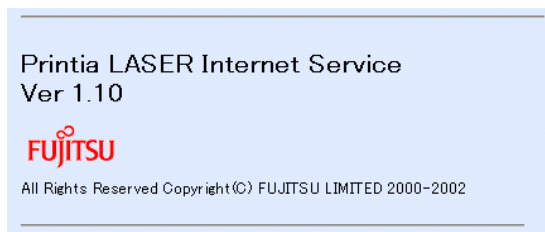
お気に入り

ユーザーモード　　　　　　　　　　管理者モード

メニューの〔お気に入り〕に登録するURLを表示、設定します。（最大２か所まで）

項目	説明
① 名前	メニューの〔お気に入り〕に表示する名前を表示、設定（半角31文字または全角15文字以内）します。
② URL	リンク先URLを表示、設定（半角63文字または全角31文字以内）します。
③ 説明	リンク先の説明を表示、設定（半角31文字または全角15文字以内）します。

・初期設定として、「お気に入り１」にはFMWORLD.NET（http://www.fmworld.net/）が登録されています。
・URLの先頭に「http://」が指定されていない場合は、設定時に自動的に「http://」が付加されます。

バージョン情報

Printia LASER Internet Serviceのバージョン情報を表示します。

ヘルプ

ヘルプを表示します。

ガイド

ヘルプは、メニューから選択する以外に、[?]をクリックしても表示できます。

第5章

ネットワークソフトウェアのインストールとネットワークポートの追加

この章では、ネットワークソフトウェアのインストール方法とネットワークポートの追加について説明します。

※ 本章の中では、ネットワークソフトウェアを本ソフトウェアと表記します。

ネットワークソフトウェアのインストール

本ソフトウェアはLANの設定、IPP設定、および管理機能に必要なモジュールとプリンタドライバを、一括してインストールするアプリケーションです。

本ソフトウェアは以下のときに使用します。
・ LAN（TCP/IP）に直接接続して印刷する場合
・ IPPでの印刷を行う場合
・ ネットワーク上にある複数のプリンタを一括して管理する場合

ネットワークソフトウェアの動作には、次の3つのタイプがあります。運用形態、環境に合わせて選択してください。

セットアップタイプ	設定環境	インストールされるもの
一般ユーザ向けセットアップ	クライアント側の設定(プリンタ管理者以外)	・Printianaviネットワークポートモニタ（*1） ・プリンタドライバ（*2）
プリンタ管理者向けセットアップ	サーバ側の設定	・Printianaviネットワークポートモニタ ・Printianaviネットワークマネージャ（*3） ・Printianavi　IPアドレス設定ユーティリティ2（*4） ・プリンタドライバ（*2）
カスタムセットアップ	個別の機能（管理者機能・ポート作成）の設定 （すべて選択制）	・Printianaviネットワークポートモニタ（*1） ・Printianaviネットワークマネージャ（*3） ・Printianavi　IPアドレス設定ユーティリティ2（*4） ・プリンタドライバ（*2）

*1 ：LAN（TCP/IP）やIPPで接続したXLプリンタに対し、印刷先のポートを作成するのに必要なソフトウェアです。
*2 ：「プリンタの追加」を選択 したときのみインストールされます。
*3 ：ネットワーク上のXLシリーズのプリンタを一括して管理できるソフトウェアです。プリンタのステータス表示やネットワークに関する各種設定を行うことができます。
*4 ：プリンタのIPアドレスを新規に設定、または変更するためのソフトウェアです。新規の設定は、XL-6200/5750/5350/5250以降のプリンタでのみ行えます。

新規インストール

ここでは、管理機能について必要なモジュールとプリンタドライバを一括してインストールする方法を説明します。

準　備

あらかじめプリンタの IP アドレスを設定しておいてください。

IP アドレスの設定方法については、『取扱説明書』「第 6 章　ネットワークを利用してプリンタを接続する」の「接続とインストールの手順」の「② IP アドレスの設定」参照

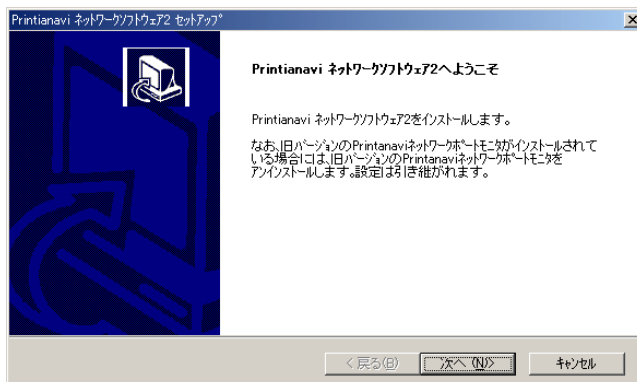
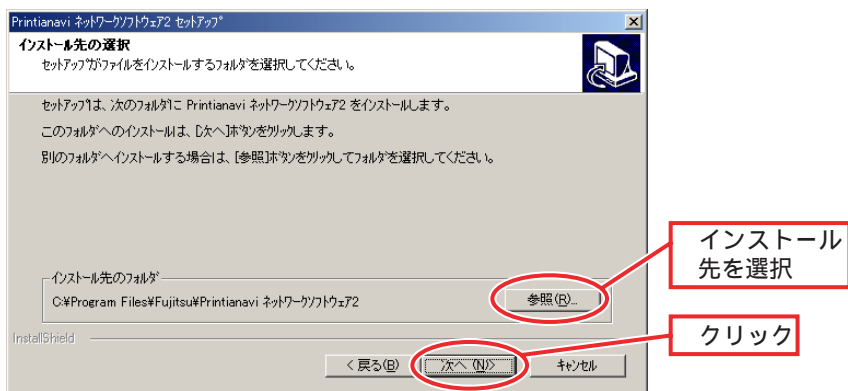
インストール

プリンタの電源を入れて以下の操作をします。

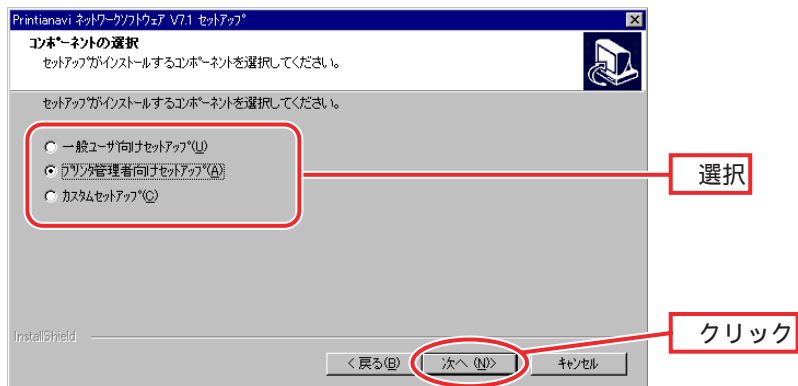
1 添付の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットし、〔ネットワークでプリンタを使う〕を選択する

ガイド

・上の画面が自動的に表示されない場合は、エクスプローラで CD-ROMの直下のSetup.exe（CD-ROMドライブがD:のときは「D:\Setup.exe」）を実行してください。
・OS が Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003 の場合は、管理者権限でログオンしてください。

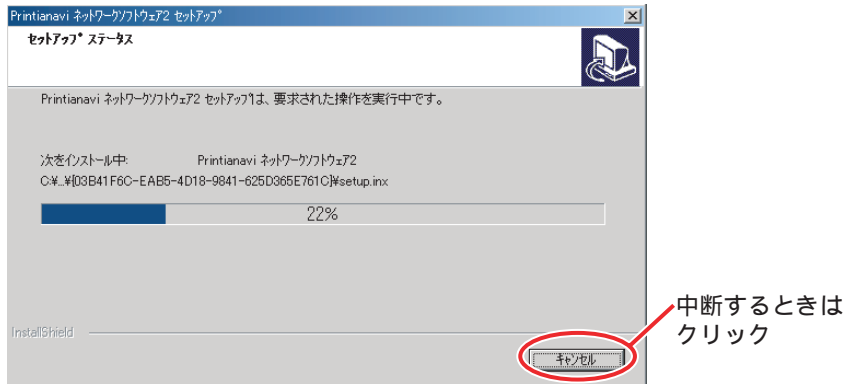
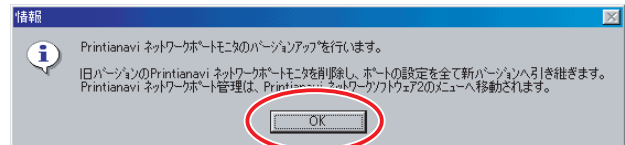
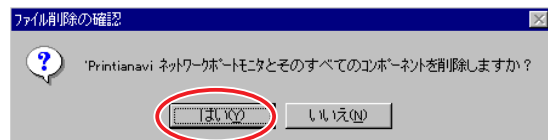
2 〔次へ〕をクリックする

3 〔参照〕をクリックしてPrintianaviネットワークソフトウェアのインストール先を選択し、〔次へ〕をクリックする

4 セットアップタイプを選択し、〔次へ〕をクリックする

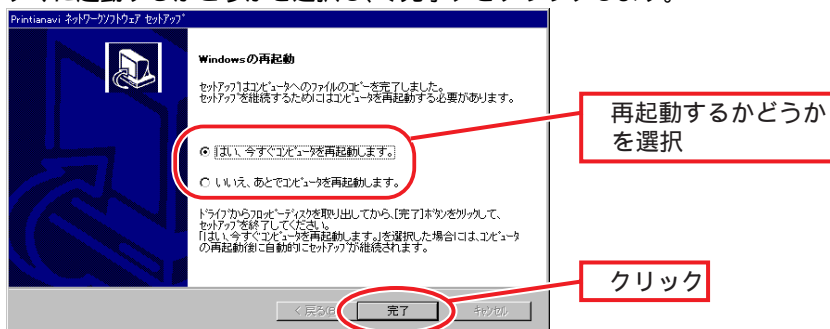
それぞれの説明の項目へ進んでください。

一般ユーザ向け／プリンタ管理者向け ..... 97 ページ
カスタム .... 101 ページ

● 一般ユーザ向け / プリンタ管理者向け

1 プログラムフォルダを指定し、〔次へ〕をクリックする

ここで指定した名前がスタートメニューに追加されます。
初期設定は「Printianavi\ ネットワークソフトウェア 2」です。

ファイルのコピーが開始されます。

- V5.1 より前の Printianavi ネットワークポートモニタがインストールされている場合は、次の画面が表示されるので、〔OK〕をクリックします。

- V5.1 で設定されたポートの情報は引き継がれます。
- Printianavi ネットワークポートモニタ V3.1 以前と置き換える場合は、次の画面が表示されるので、〔はい〕をクリックします。

- 〔Printianavi ネットワークポート管理〕は、1 で設定したフォルダに移動されます。

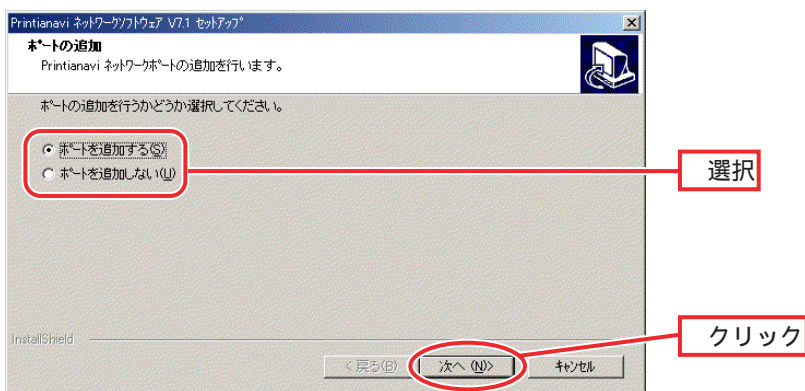
2 V7.1より前のPrintianaviネットワークポートモニタを削除した場合は、Windowsを再起動する

すぐに起動するかどうかを選択し、〔完了〕をクリックします。

「はい、今すぐコンピュータを再起動します」を選択すると、Windowsを再起動後、3の処理から自動的に再開されます。(*1)

「いいえ、あとでコンピュータを再起動します」を選択すると、インストールを終了します。
なお、再起動を行わない場合の動作保証はされません。プリンタを使用する前に必ず再起動してください。

*1：Windows再起動後、ポートの追加画面が他の画面の後ろに隠れている場合があります。この場合は、タスクバーに表示されている「Printianaviネットワークソフトウェア2」をクリックしてください。

3 「ポートを追加する」を選択し、〔次へ〕をクリックする

「ポートを追加しない」を選択した場合は、手順に5に進みます。

ガイド

Windows NT4.0でSpoolerサービスの「デスクトップとの対話をサービスに許可」をチェックしていない場合、ポートの追加が正しく行われません。
プリンタドライバのインストールを行った後、Spoolerサービスの「デスクトップとの対話をサービスに許可」をチェックし、必要な操作を行った後、再度ポートの追加を行ってください。

参照　Spoolerサービスの設定方法については「ポートが追加できない」の〈対処〉（155ページ）参照

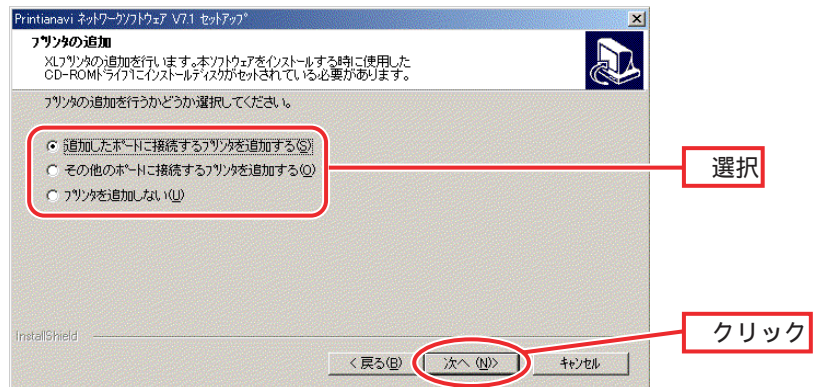
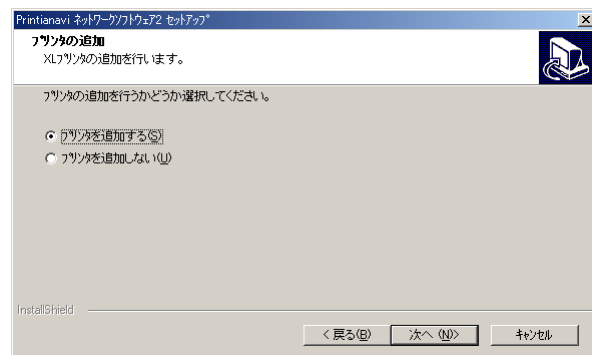
4 ポートの追加処理を行う

ポートの追加処理については、以下を参照してください。

LAN による印刷を行いたいとき
「LAN ポートの追加」（108 ページ）参照

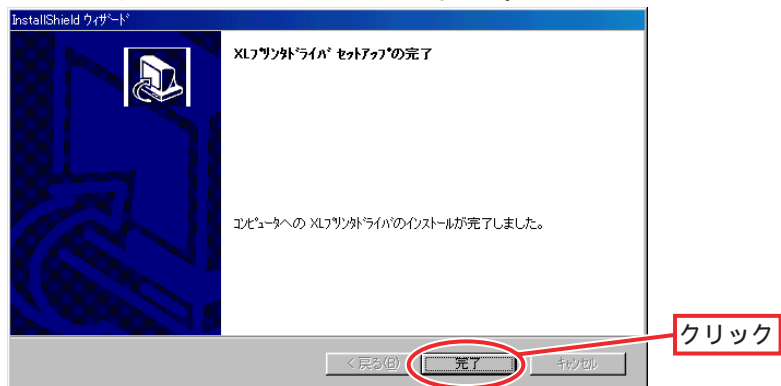
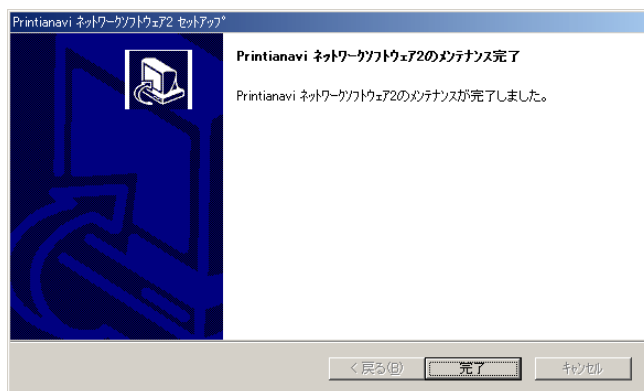
IPP による印刷を行いたいとき
「IPP ポートの追加」（112 ページ）参照

5 「追加したポートに接続するプリンタを追加する」を選択し、〔次へ〕をクリックする

ガイド

手順3で「ポートを追加しない」を選択した場合は、次の画面が表示されます。「プリンタを追加しない」を選択して〔次へ〕をクリックし、7に進みます。

6 プリンタの追加（プリンタドライバのインストール）を行う

「第 6 章　プリンタドライバのインストール」（117 ページ）へ進んでください。

7 〔完了〕をクリックする

Windows を再起動する画面が表示されます。
Windows が起動したらインストールの完了です。

ガイド　手順6でプリンタの追加を行わなかった場合､以下の画面が表示されます。〔完了〕をクリックします。

以降は必要に応じて各章を参照してください。

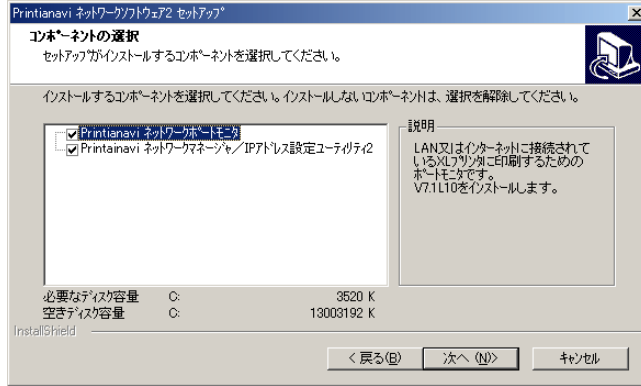
参照　プリンタの共有の設定をしたいとき
『取扱説明書』「第７章　プリンタ共有の設定」参照

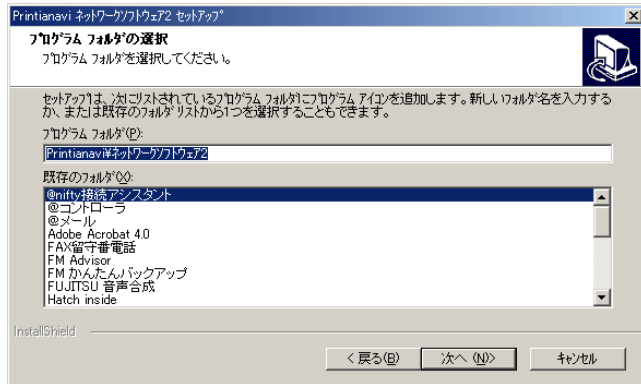
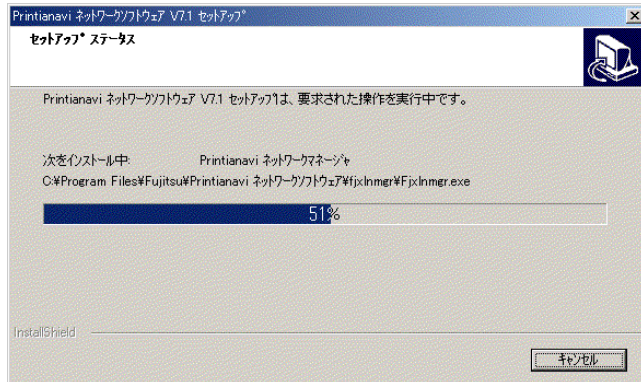
参照　実際に印刷したいとき
『取扱説明書』「第８章　日常の操作」参照

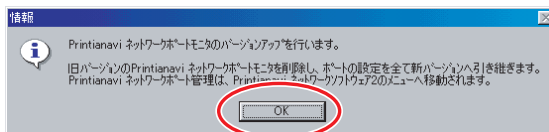
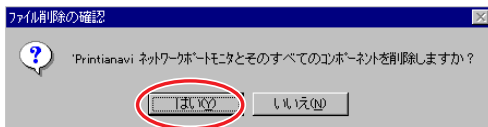
参照　インストールやテスト印刷がうまくいかなかったとき
『取扱説明書』「第 11 章　困ったときは」参照

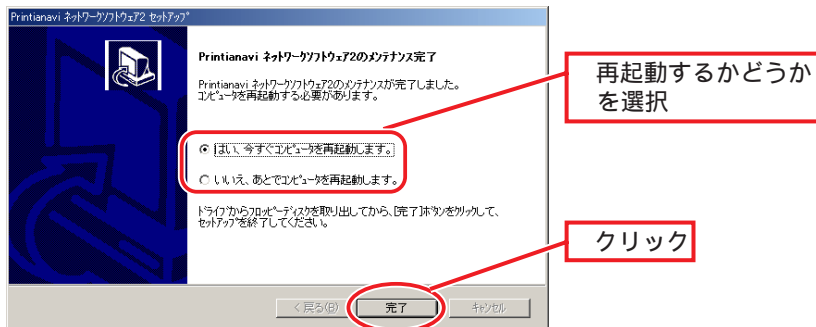
● カスタム

ユーザがインストールするコンポーネントを選べるモードです。

1 インストールしたいコンポーネントにチェックを付け、〔次へ〕をクリックする

2 プログラムフォルダを指定し、〔次へ〕をクリックする

ここで指定した名前がスタートメニューに追加されます。
初期設定は「Printianavi\ネットワークソフトウェア2」です。

ファイルのコピーが開始されます。

ガイド

・V5.1 以前の Printianavi ポートモニタと置き換える場合は、次の画面が表示されるので、〔OK〕をクリックします。

・V5.1 で設定されたポートの情報は引き継がれます。
・Printianavi ネットワークポートモニタ V3.1 以前と置き換える場合は、次の画面が表示されるので、〔はい〕をクリックします。

・〔Printianavi ネットワークポート管理〕は、1で設定したフォルダに移動されます。

3 V7.1より前のPrintianaviポートモニタを削除した場合は、Windowsを再起動する

すぐに起動するかどうかを選択し、〔完了〕をクリックします。

「はい、今すぐコンピュータを再起動します」を選択すると、Windows を再起動後、3の処理から自動的に再開されます。(*1)

「いいえ、あとでコンピュータを再起動します」を選択すると、インストールを終了します。

なお、再起動を行わない場合の動作保証はされません。プリンタを使用する前に必ず再起動してください。

*1：Windows 再起動後ポートの追加画面が他の画面の後ろに隠れている場合があります。この場合は、タスクバーに表示されている「Printianavi ネットワークソフトウェア 2」をクリックしてください。

1の「インストールしたいコンポーネントの選択」によってこの先の処理画面は変わります。選択に合わせた手順へ進んでください。

参照　**「Printianavi ネットワークマネージャ」を選択している場合**
「一般ユーザ向け / プリンタ管理者向け」の3 (98 ページ) へ

参照　**「Printianavi ネットワークポートモニタ」を選択していない場合**
「一般ユーザ向け / プリンタ管理者向け」の5の処理へ (99 ページ)

ガイド

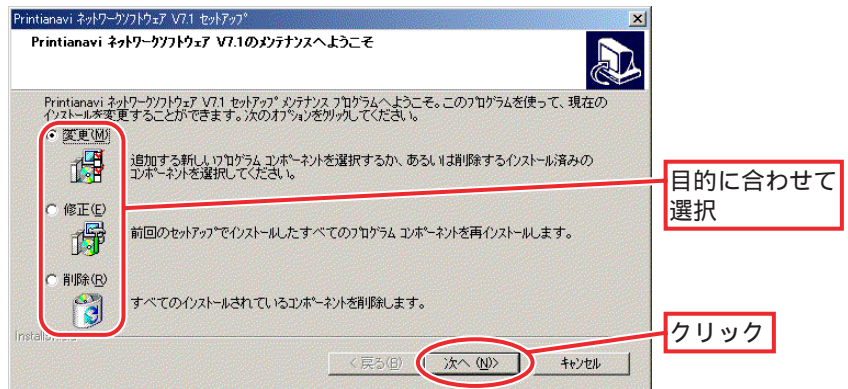
Printianaviネットワークポートモニタを選択すると、ポートの追加およびプリンタの追加処理画面が表示されます。選択していない場合は、プリンタドライバのインストールに進みます。

コンポーネントの追加、削除

一度インストールしたネットワークソフトウェアのコンポーネントのインストール内容を変更したり、再セットアップをする場合、本ソフトウェアを起動すると変更、修正、削除選択画面が表示されます。

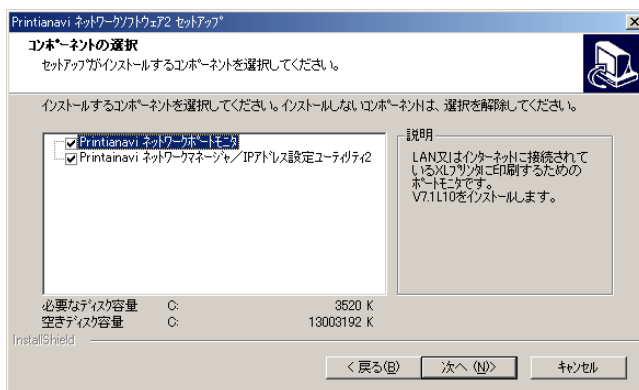
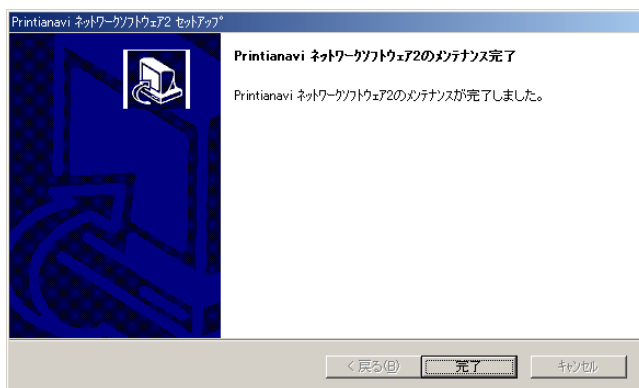
この機能はプリンタドライバの削除は行いません。

参照　プリンタドライバの削除については、『取扱説明書』「第8章　日常の操作」の「プリンタドライバの削除」参照

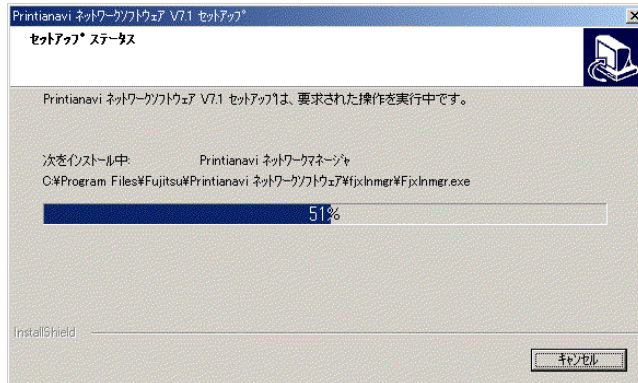
1 目的に合わせて選択し〔次へ〕をクリックする

変更 ....コンポーネントの追加、インストール済みのコンポーネントの削除をしたい場合
修正 ....現在インストールされているすべてのコンポーネントを再インストールしたい場合
削除 ....インストールしたすべてのコンポーネントを削除したい場合

変更を選択した場合

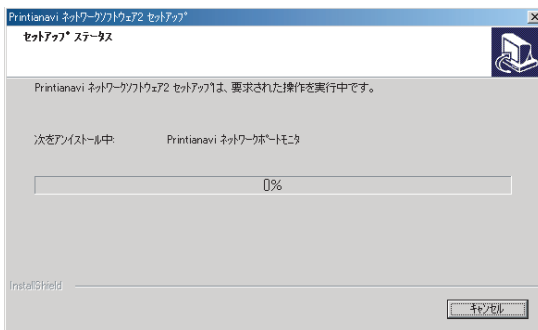
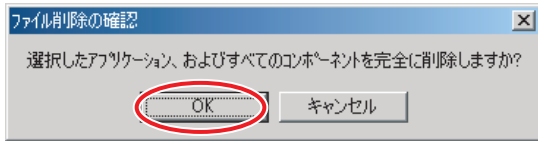
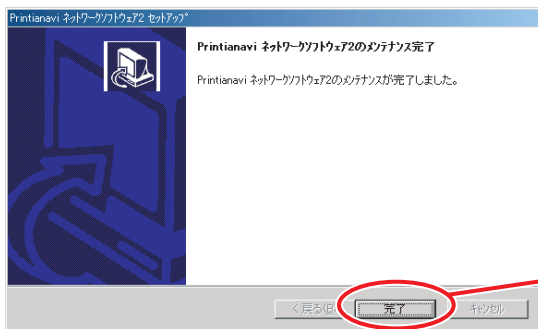
コンポーネントを追加する、またはインストールされているコンポーネントを削除します。

1　必要なコンポーネントにチェックを付け、削除したいコンポーネントはチェックを外し、〔次へ〕をクリックする

ガイド　プリンタと関連付けられているPrintianaviネットワークポートモニタは削除できません。

修正を選択した場合

現在インストールされているすべてのコンポーネントを再インストールします。
画面の指示に従って進めてください。

削除を選択した場合

現在インストールされているすべてのコンポーネントを削除します。

1 〔OK〕をクリックする

すべてのコンポーネントを削除すると次の画面が表示されます。

削除を行うと、スタートメニューの登録も削除されます。

ガイド プリンタと関連付けられているPrintianaviネットワークポートモニタは削除できません。

ポートの追加

ここでは、ネットワークポートの追加方法について説明します。
ネットワークポートには、LAN（TCP/IP）に直接接続して印刷する「LAN ポート」とインターネットに接続されたプリンタに印刷する「IPP ポート」があります。
まず、下記の方法でポートの追加方法を選択してください。

● **プリンタのプロパティから印刷先ポートを追加する場合**

OS によってポートの追加画面までの操作が異なります。

参照　操作については、『取扱説明書』「第 8 章　日常の操作」の「プリンタの接続方法を変更するとき (印刷ポートの追加と変更)」参照

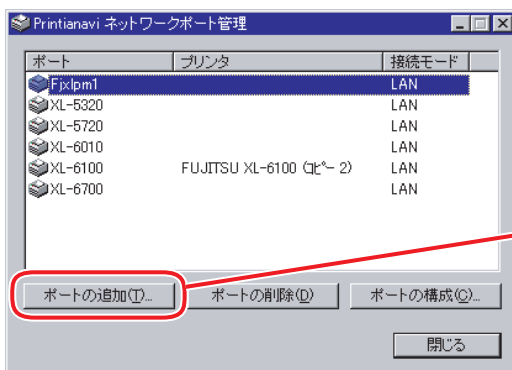
● **Printianavi ネットワークポート管理から印刷先ポートを追加する場合**

1 Windows を起動する

Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003 の場合は、管理者権限でログオンします。

2 〔スタート〕から〔プログラム〕（Windows XP/Windows Server 2003 のときは、〔すべてのプログラム〕）〔Printianavi〕〔ネットワークソフトウェア 2〕〔Printianavi ネットワークポート管理〕の順に選択する

「Printianavi ネットワークポート管理」が起動します。

3 〔ポートの追加〕をクリックする

ガイド　Windows NT4.0でSpoolerサービスの「デスクトップとの対話をサービスに許可」をチェックしていない場合、ポートの追加が正しく行われません。
プリンタドライバのインストールを行った後、Spoolerサービスの「デスクトップとの対話をサービスに許可」をチェックし、必要な操作を行った後、再度ポートの追加を行ってください。

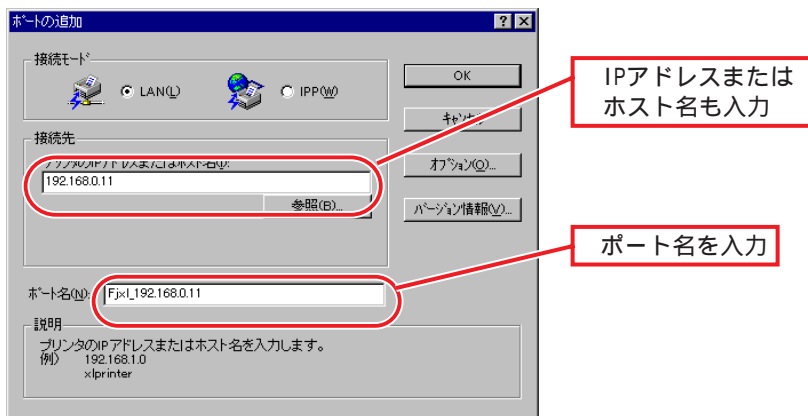
参照　Spooler サービスの設定方法については
「ポートが追加できない」の〈対処〉（155 ページ）参照

参照　LAN（TCP/IP）に接続して印刷するとき
「LAN ポートの追加」処理へ（108 ページ）

参照　インターネットに接続されたプリンタに印刷するとき
「IPP ポートの追加」処理へ（112 ページ）

LAN ポートの追加

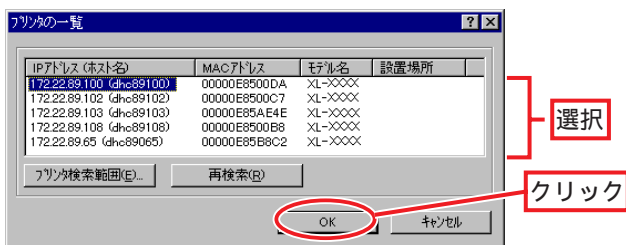
LAN（TCP/IP）に直接接続して印刷を行うときの設定について説明します。

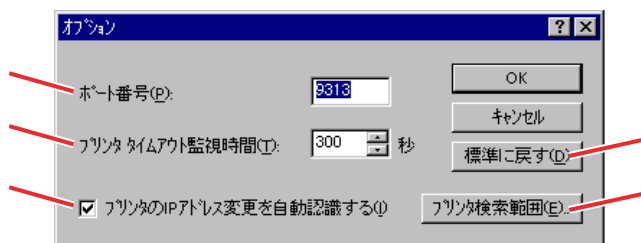
1 接続先、ポート名を設定し〔OK〕をクリックする

① IP アドレスは半角数字とピリオドで「XXX.XXX.XXX.XXX」の形式で指定します。（各 XXX は 0 ～ 255 の範囲の半角数字）
ホスト名はネットワーク上で定義されているプリンタのホスト名を指定します。（最大 255 バイト文字）

② システムに登録する任意のポート名を日本語 / 半角英数字を含め、63 バイト文字または全角 31 文字以内で指定します。

ガイド ポート名を指定しなかった場合は、IP アドレスまたはホスト名入力域の設定情報の先頭に「Fjxl_」を付加したものをポート名として自動生成します。

● ネットワーク上にあるプリンタの一覧を表示する

〔ポートの追加〕画面で IP アドレスを設定する際、〔参照〕をクリックすると、ネットワーク上に接続されている XL プリンタ装置を、〔プリンタの一覧〕に表示することができます。
設定したい IP アドレスを選択して〔OK〕をクリックすると、「接続先」に反映することができます。

● プリンタとの通信に必要な情報を設定する

プリンタとの通信に必要な情報を設定する必要がある場合は、〔ポートの追加〕ダイアログで〔オプション〕をクリックし、必要箇所を入力し〔OK〕をクリックします。

① ポート番号	プリンタとの通信で使用するポート番号を指定します。通常は、 初期設定の 9313 のままにします。 変更する場合は、プリンタ側のポート番号と同じ値にしてください。 プリンタ側のポート番号は、次の操作で確認できます。 1. プリンタのオペレータパネルの「メニュー」スイッチを押す 2.「▶」スイッチを押して「LAN セッテイ」を表示する 3.「▼」スイッチを 1 回押し、「▶」スイッチで「ポートバンゴウ」を表示する 4.「▼」スイッチを 1 回押し、「▶」スイッチで「ケンサクポートバンゴウ」を選択し、「▼」スイッチを押す 参照　オペレータパネルの操作については、「オペレータパネルからの設定（メニューモード）」（128 ページ）参照
② プリンタタイムアウト監視時間	プリンタからの応答を待ち合わせる時間を 60 ～ 7200 秒の範囲で設定します。 初期設定：300 秒
③ プリンタの IP アドレス変更を自動認識する	チェックを付けると、プリンタとの通信異常を検出した場合はネットワークに接続された XL プリンタを検索し、XL プリンタの IP アドレスが変更された場合は変更後の IP アドレスを自動認識して、プリンタとの通信を続行します。
④ 標準に戻す	この画面の設定値を標準値(初期設定)に戻します。標準値は以下のとおりです。 ・ポート番号：9313 ・プリンタタイムアウト監視時間：300 秒 ・プリンタの IP アドレス変更を自動認識する：チェックあり
⑤ プリンタ検索範囲	ネットワークに接続された XL プリンタの検索範囲を指定する画面を表示します。 参照　詳細設定については、「●プリンタの検索範囲を設定する」（110 ページ）参照

ガイド

「ネットワークソフトウェアのインストール」より「ポートの追加」を行った場合は、〔プリンタの追加〕画面で「追加したポートに接続するプリンタを追加する」を選択し、「LAN ポートの追加」で設定したLANポートを指定してプリンタドライバをインストールします。
以降の操作は、取扱説明書「第６章 ネットワークを利用してプリンタを接続する」の「④ネットワークソフトウェアとプリンタドライバのインストール」を参照してください。

参照　プリンタドライバのインストールについては「第 6 章 プリンタドライバのインストール」(117 ページ)参照

● ポート名を変更する

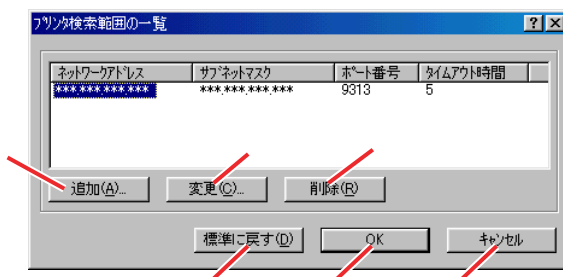
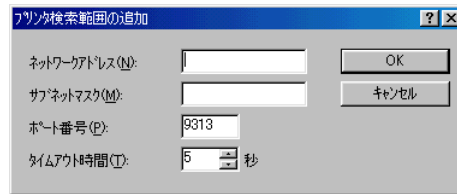
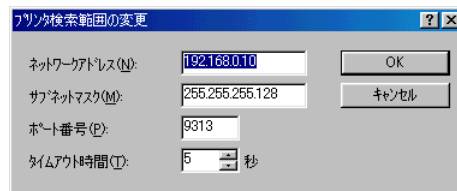
「ポート名」には初期値として「Fjxl_」＋「プリンタの IP アドレスまたはホスト名」が設定されます。
必要に応じて変更してください。（日本語 / 英数を含め半角 63 文字または全角 31 文字以内）

ガイド

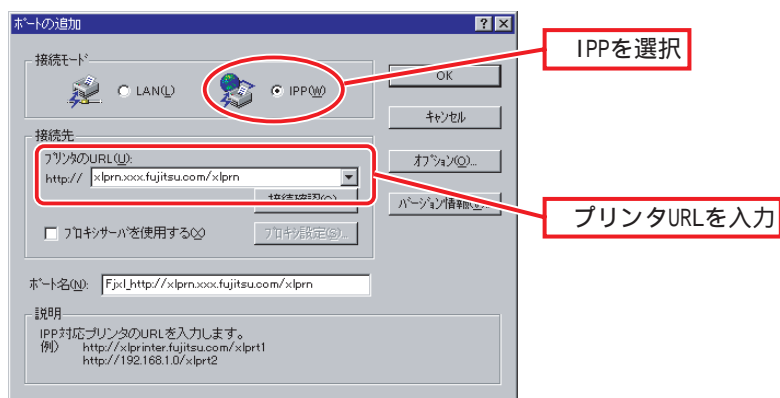
- バックスラッシュ、円記号(\)、カンマ(,)記号が含まれるものおよび先頭が半角空白である文字列をポート名として指定することはできません。
- Windows 95/98/Me の場合、すでに作成したポート名が含まれる文字列（「Fjxl_ipp1」があるとき、「Fjxl_ipp」や「Fjxl_ipp11」など）をポート名として指定することはできません。

●プリンタの検索範囲を設定する

ネットワークに接続されているプリンタを検索するための条件（検索範囲）を設定することができます。検索範囲を指定する画面を表示させるには、次のいずれかの操作を行います。

- 〔ポートの追加〕の〔参照〕をクリックして〔プリンタの一覧〕ダイアログを表示し、〔プリンタ検索範囲〕をクリックする
- 〔オプション〕をクリックして〔オプション〕ダイアログを表示し、〔プリンタ検索範囲〕をクリックする

①〔追加〕ボタン	検索範囲を追加します。 このボタンをクリックすると、次のダイアログが表示されます。 各項目を設定して〔OK〕をクリックすると、設定した内容が、〔プリンタ検索範囲の一覧〕画面に追加されます。
②〔変更〕ボタン	検索範囲の内容を変更します。 このボタンをクリックすると、次のダイアログが表示されます。 変更内容を入力して〔OK〕をクリックすると、設定した内容が〔プリンタ検索範囲の一覧〕画面に反映されます。
③〔削除〕ボタン	登録されている検索範囲を削除します。 一覧から削除する検索範囲を選択してこのボタンをクリックします。ただし、***.***.***.*** は削除できません（設定するパソコンと同一のネットワークセグメント（検索範囲）であるため)。
④〔標準に戻す〕ボタン	一覧に表示されている情報をすべて削除し、標準値(初期設定)を表示します。 初期設定：ネットワークアドレス　***.***.***.***(*1) サブネットマスク　***.***.***.***(*1) ポート番号　9313 タイムアウト時間　5 秒 *1：設定するパソコンと同一ネットワークセグメント（検索範囲）です。
⑤〔OK〕ボタン	設定した内容をシステムに反映し、〔プリンタ検索範囲の一覧〕画面を閉じます。
⑥〔キャンセル〕ボタン	設定した内容を無効にし、〔プリンタ検索範囲の一覧〕画面を閉じます。

IPP ポートの追加

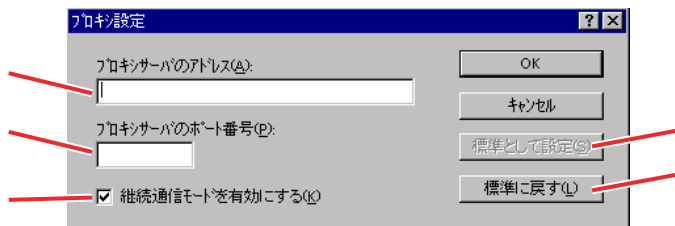
1 「IPP」を選択し、プリンタの URL を入力して〔OK〕をクリックする

参照　取扱説明書「第 6 章　ネットワークを利用してプリンタを接続する」の「プリンタの URL 設定（IPP のみ）」参照

ガイド　プリンタの URL は、次の方法で確認することができます。（プリンタに設定済みの場合のみ）

- Printia LASER Internet Serviceの〔ネットワーク情報〕〔基本情報〕を参照する
- プリンタを設置する際に印刷する「設定の印刷」を参照する
- Printianavi ネットワークマネージャの〔詳細画面の表示〕、〔基本情報〕を参照する

〔ポートの追加〕ダイアログでは、必要に応じて次の設定を行います。

●プロキシサーバの設定をする

プリンタとの接続にプロキシサーバを使用する場合は､｢プロキシサーバを使用する｣にチェックを付け、〔プロキシ設定〕をクリックします。〔プロキシ設定〕ダイアログで、プロキシサーバの設定を行ってください。

① プロキシサーバのアドレス	プロキシサーバのIPアドレス､またはネットワーク上のホスト名を入力します。
② プロキシサーバのポート番号	プロキシサーバのポート番号を入力します。
③ 継続通信モードを有効にする	プロキシサーバによっては､継続通信モードにすると正しく印刷できない場合があります｡プリンタの接続を確認できているのに印刷時に通信エラーとなる､印刷データがプリンタに通信されないなどの現象が発生するときは､チェックを外すと正常に印刷できることがあります。
④ 標準として設定	現在入力されている設定値を標準にする場合、クリックします。
⑤ 標準に戻す	〔標準として設定〕に設定した値に戻します｡標準値(初期設定)が設定されていない場合は､空欄に戻します。

●　ポート名を変更する

「ポート名」には、初期設定として「Fjxl_http://」＋「プリンタのURL」が設定されます。
必要に応じて変更してください。（日本語/英数を含め半角63文字または全角31文字以内）

- バックスラッシュ、円記号(\)、カンマ(,)記号が含まれるものおよび先頭が半角空白である文字列をポート名として指定することはできません。
- Windows 95/98/Meの場合、すでに作成したポート名が含まれる文字列（「Fjxl_ipp1」があるとき、「Fjxl_ipp」や「Fjxl_ipp11」など）をポート名として指定することはできません。

● オプションの設定をする

〔オプション〕をクリックすると、〔オプション〕ダイアログが表示されます。

① プリンタタイムアウト監視時間	プリンタからの応答を待ち合わせる監視時間を、60 ～ 7200 秒の範囲で設定します。ここで指定した時間プリンタから何も応答がないときは、ネットワークが切断されているとみなし、エラーを通知します。

ガイド

「ネットワークソフトウェアのインストール」より「ポートの追加」を行った場合は、〔プリンタの追加〕画面で「追加したポートに接続するプリンタを追加する」を選択し、「IPP ポートの追加」で設定したIPPポートを指定してプリンタドライバをインストールします。
以降の操作は、『取扱説明書』「第６章 ネットワークを利用してプリンタを接続する」の「④ネットワークソフトウェアとプリンタドライバのインストール」を参照してください。

プリンタドライバのインストールについては「第 6 章 プリンタドライバのインストール」(117 ページ) 参照

接続の確認

ポートの追加またはポートの設定画面では、IPPポートの接続を確認することができます。

ガイド　あらかじめプリンタをネットワークに接続し、電源を入れておいてください。

ポートの追加画面終了後に確認を行うには、ポートの設定画面を次の手順で表示してください。

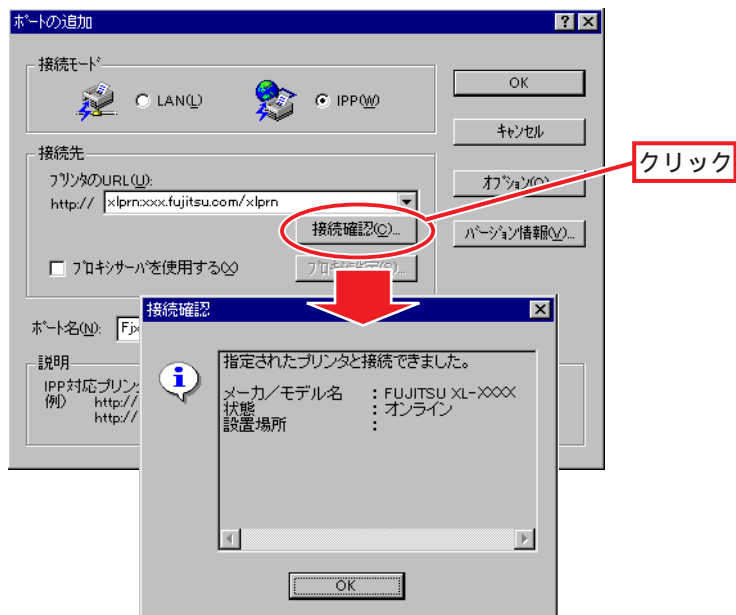
1 Windows を起動する

Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003 の場合は、管理者権限でログオンします。

2 〔スタート〕から〔プログラム〕（Windows XP/Windows Server 2003 のときは、〔すべてのプログラム〕）〔Printianavi〕〔ネットワークソフトウェア 2〕〔Printianavi ネットワークポート管理〕の順に選択する

3 確認を行うポートを選択し、〔ポートの構成〕をクリックする

4 〔接続確認〕をクリックする

プリンタと正常に接続されると、「指定されたプリンタと接続できました」と表示されます。
確認が終わったら、〔OK〕をクリックします。

ガイド

接続の確認で指定されたプリンタと接続できない場合は、次の点を確認してください。

- 指定したプリンタの URL が間違っていませんか
- プロキシサーバの設定が間違っていませんか
- プリンタの電源が投入されていますか

お願い

IPP での印刷を行う場合は、次の点にご注意ください。

- **XL シリーズ以外の IPP 対応プリンタで接続確認が行える場合でも印刷は保証されません。**
  Printianavi ネットワークポートモニタでの IPP 印刷は、XL シリーズの IPP 対応プリンタへ印刷するときのみご使用ください。

第６章

プリンタドライバのインストール

この章では、パソコンにプリンタドライバ（Printia XL ドライバ）をインストールする手順について説明します。

プリンタドライバのインストール

ここではプリンタドライバのインストール方法を説明します。

プリンタドライバのインストール方法には次の２種類があります。
運用目的に合わせて選択してください。

インストールタイプ	設定（インストール）できるもの
ローカルプリンタのインストール	ローカルポートまたはLANポートで接続されているプリンタのドライバをインストールします。
共有プリンタのインストール	サーバ上で共有されているプリンタのドライバをネットワークインストールします。

ネットワークソフトウェアですでにプリンタドライバをインストールしている場合は、この処理を行う必要はありません。

準　備

プリンタドライバのインストールには、本プリンタに添付のCD-ROMが必要です。

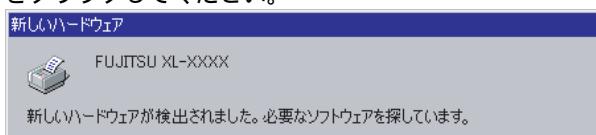
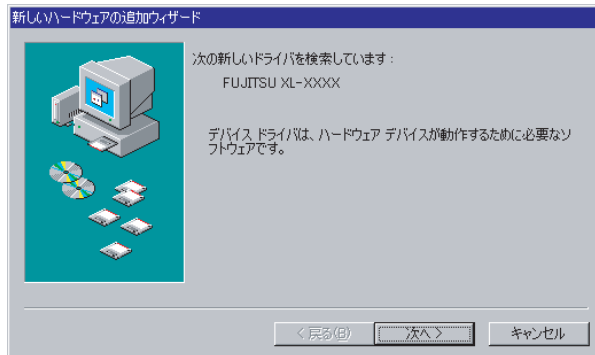
Windows 95/98/Me/NT4.0/2000をお使いの場合は、次項に進んでください。
Windows XP/Windows Server 2003をお使いの場合は、122ページに進んでください。

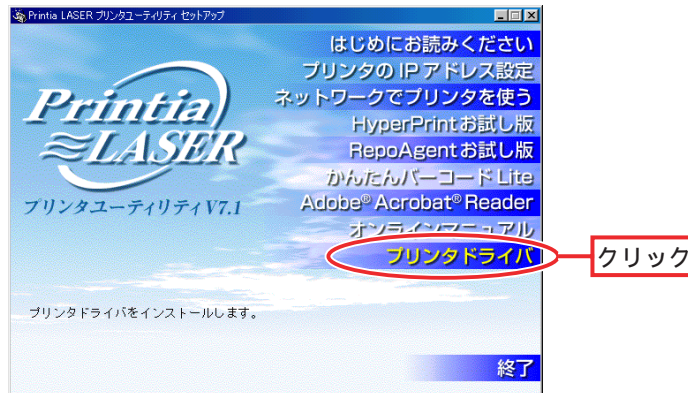
プリンタドライバのインストール (Windows 95/98/Me/NT4.0/2000)

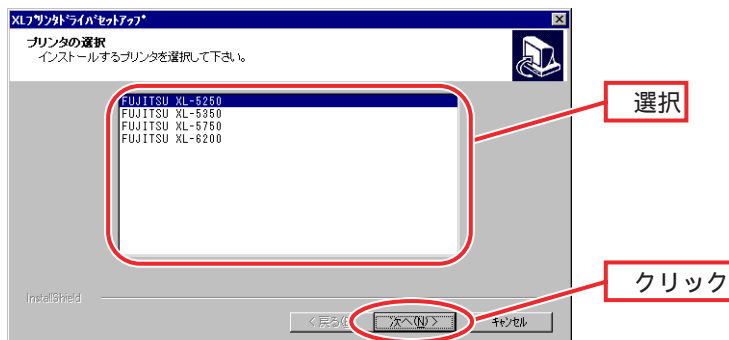
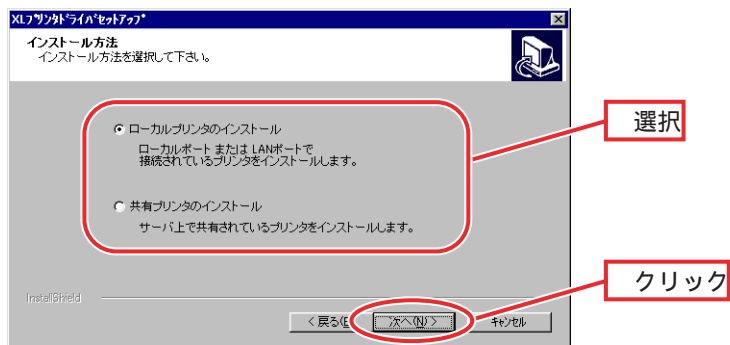
ここでは、CD-ROMからプリンタドライバをインストールする方法について説明します。
プリンタドライバのインストールは次の手順で行います。

テスト印刷を行う場合は、プリンタの電源を入れておきます。

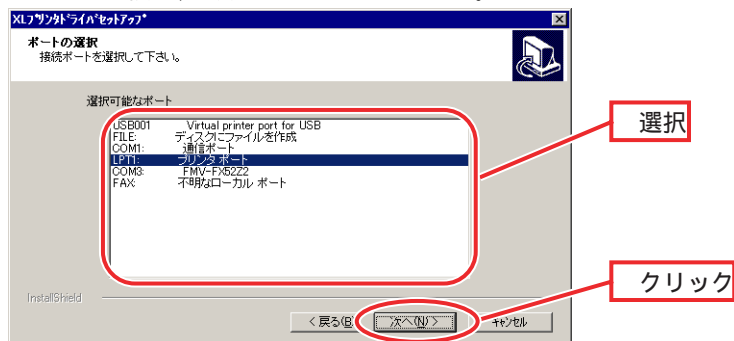
1 Windowsを起動する

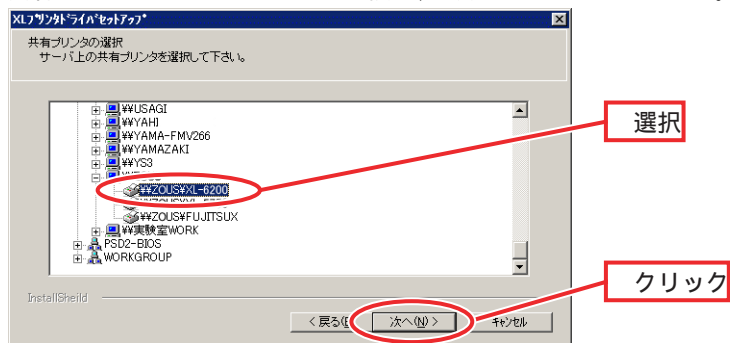
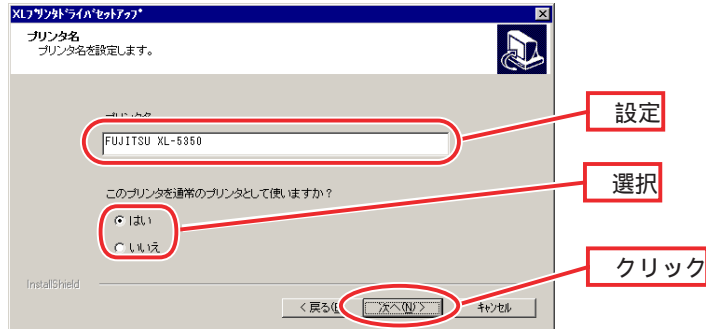
プリンタケーブルで接続している場合はWindows起動後、プラグアンドプレイによって次のような画面が表示されることがあります。このときは〔キャンセル〕をクリックしてください。

ガイド　OSがWindows NT4.0/2000の場合は管理者権限でログオンしてください。

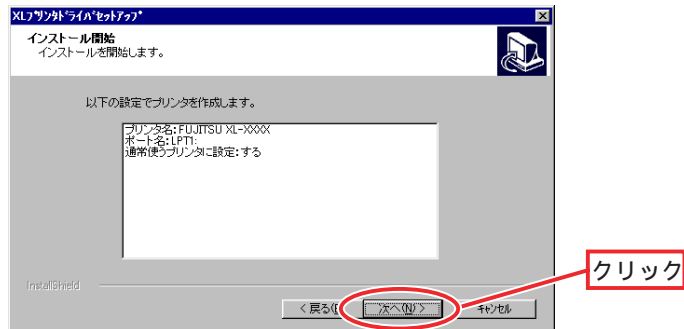
2 添付のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、表示される画面で〔プリンタドライバ〕を選択する

ガイド　上の画面が自動的に表示されない場合は、エクスプローラでCD-ROMの直下のSetup.exe（CD-ROMドライブがD:のときは「D:\Setup.exe」）を実行してください。

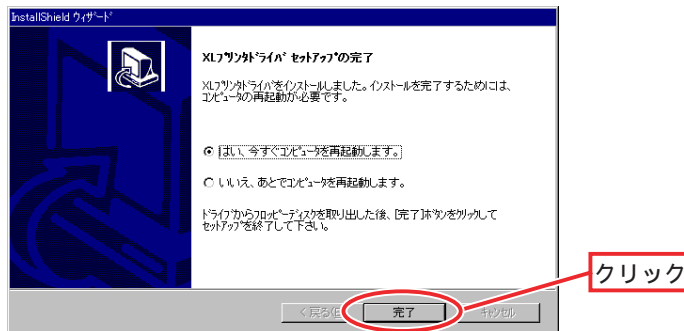
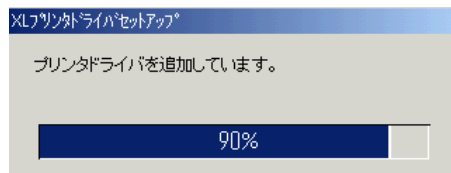
3 プリンタを選択し〔次へ〕をクリックする

4 インストール方法を選択し、〔次へ〕をクリックする

5 プリンタをインストールする

●ローカルプリンタのとき

ポートを選択し、〔次へ〕をクリックします。

●共有プリンタのとき

共有するサーバ上のプリンタを選択し、〔次へ〕をクリックします。

6 **プリンタ名、および通常使うプリンタにするかどうかを選択し、〔次へ〕をクリックする**

7 **変更内容に問題がなければ〔次へ〕をクリックする**

変更したい場合は〔戻る〕をクリックし、変更設定画面まで戻って設定します。

8 **セットアップ完了画面が表示されたら〔完了〕をクリックし、Windowsを再起動する**

ガイド

「いいえ、あとでコンピュータを再起動します。」を選択すると、再起動を行わずインストールを終了します。
なお、再起動を行わない場合の動作保証はされませんのでプリンタを使用する前に必ず再起動してください。

これでプリンタドライバのインストールは完了です。
以降、必要に応じて参照してください。

参照 **実際に印刷したいとき**
『取扱説明書』「第８章　日常の操作」参照

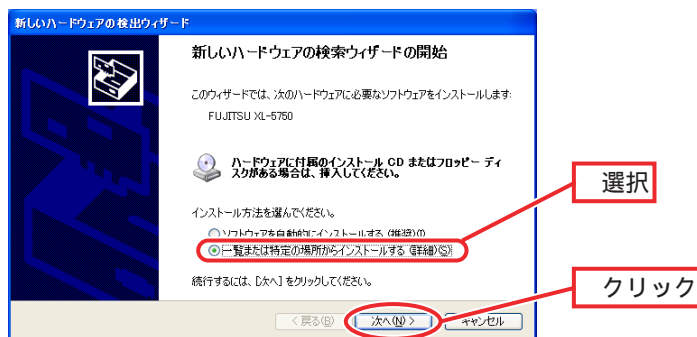
参照 **インストールやテスト印刷がうまくいかなかったとき**
『取扱説明書』「第 11 章 困ったときは」参照

参照 プリンタの共有についての詳細は、
『取扱説明書』「第７章 プリンタ共有の設定」参照

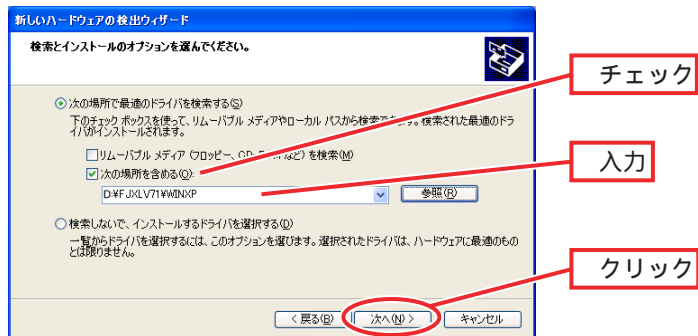
プリンタドライバのインストール (Windows XP/Windows Server 2003)

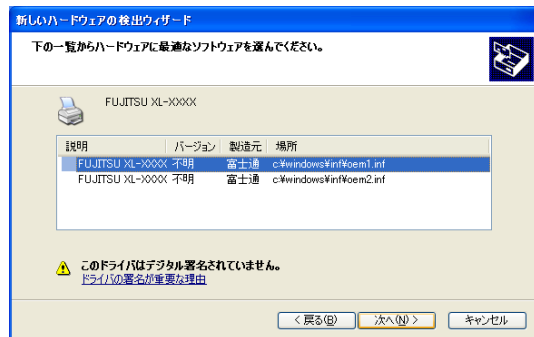
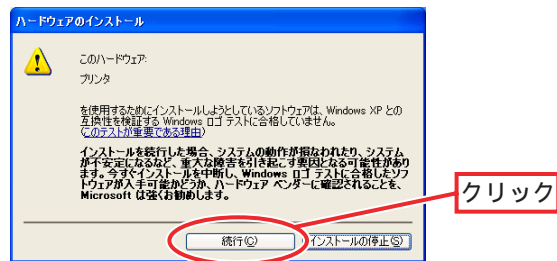
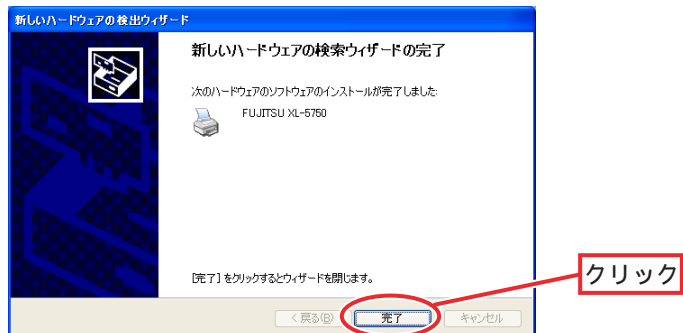
Windows XP/Windows Server 2003 のときに、プラグアンドプレイでプリンタドライバをインストールする手順について説明します。
※画面は Windows XP の場合です。

ガイド 管理者権限でログオンしてください。

1 「一覧または特定の場所からインストールする（詳細）」を選択し、〔次へ〕をクリックする

2 添付の CD-ROM をセットする

CD-ROMをセットした後に「Printia LASERプリンタユーティリティ」の画面が自動的に起動した場合は、〔終了〕を選択して閉じてください。

3 「次の場所を含める」をチェックし、「D:\FJXLV71\WINXP」（CD-ROMドライブがD:の場合）を入力し、〔次へ〕をクリックする

ガイド

・環境によっては次の画面が表示される場合があります。
「c:\windows\inf\oem1.inf」を選択し、〔次へ〕をクリックしてください。

・次のダイアログが表示されたときは〔続行〕をクリックしてください。

4 必要なソフトウェアがインストールされたことを確認し、〔完了〕をクリックする

以上でインストールは完了です。

通常使うプリンタに設定する場合には〔スタート〕から〔プリンタとFAX〕を選択し、該当するプリンタのアイコンをダブルクリックし、〔プリンタ〕メニューから〔通常使うプリンタに設定〕を選択します。

これでプリンタドライバのインストールは完了です。
以降、必要に応じて参照してください。

実際に印刷したいとき
『取扱説明書』「第８章　日常の操作」参照

インストールやテスト印刷がうまくいかなかったとき
『取扱説明書』「第11章 困ったときは」参照

プリンタの共有についての詳細は、
『取扱説明書』「第７章 プリンタ共有の設定」参照

第７章

オペレータパネルの操作

この章では、液晶ディスプレイに表示される内容と、オペレータパネルの操作のしかたについて説明します。

オペレータパネルの見かた

オペレータパネルには、操作に必要なスイッチ、表示ランプ、および液晶ディスプレイがあります。ここでは、オペレータパネルの機能を説明します。

●液晶ディスプレイ
プリンタの状態を知らせるメッセージや設定項目などを表示します。
(１行16文字の２段に表示されます。)

●オンラインランプ（緑色）
プリンタがオンライン状態かオフライン状態かを知らせます。
　点灯：オンライン状態
　消灯：オフライン状態

●データランプ（緑色）
プリンタ内に印刷するデータがあるかどうかを知らせます。
　点灯：データが残っている
　点滅：データをパソコンから受信中
　消灯：データがない

●リンクランプ（緑色）
ネットワークと接続されている状態かどうかを知らせます。
　点灯：ネットワークと接続されている
　消灯：ネットワークと接続されていない

●メッセージランプ（オレンジ色）
印刷できない状態にあることを知らせます。
　点灯：エラーが発生し、印刷できない状態
　消灯：印刷できる状態

●オンラインスイッチ
オンライン状態とオフライン状態を切り替えます。

●メニュースイッチ
プリンタを、各種設定の操作を行うメニューモードにします。メニューモードを終了するときにも使用します。

●リセットスイッチ
プリンタ内に残っている未印刷データを消去します。

●設定スイッチ
メニューモードのときに、選択した値を有効にします。また、プリンタ内に残っている未印刷データを印刷します。

●▲▼◀▶スイッチ
メニューモードのときに、設定項目の選択や、設定値の選択で使用します。

「メニュー」「▲」「▼」「◀」「▶」の各スイッチについては、「オペレータパネルからの設定（メニューモード）」(128 ページ）参照

液晶ディスプレイの表示内容

液晶ディスプレイは、プリンタの設定状態や、障害が発生したときの内容などを表示するものです。１行 16 文字で２段に表示されます。
障害が発生すると「メッセージ」ランプが点灯し、液晶ディスプレイにエラーメッセージを表示します。

電源投入時の表示内容

プリンタの電源を入れると、プリンタが動作するために必要な診断が行われます。診断が終わり、プリンタを使用できるようになると、液晶ディスプレイに「オンライン」と表示されます。

オンライン状態（印刷できる状態）時の表示内容

```
オンライン      パ゜ラレル  ＥＰ
トナー             １－Ａ４
```

●プリンタ状態

プリンタの状態を表示します。

オンライン　　　：オンライン状態、データ受信中
オフライン　　　：オフライン状態
インサツチュウ：印刷中
ジュンビ　　　：ウォームアップ中、クールダウン中
セツデン　　　：パワーセーブ中

●インタフェース状態

レディ状態／ポート状態を表示します。

パラレル：パラレルポート使用状態
ＬＡＮ　：ＬＡＮポート使用状態
ＵＳＢ　：ＵＳＢポート使用状態

●動作モードの設定

プリンタの動作モードを表示します。
エミュレーション設定が「ESC/P」の場合は、Printia　XLドライバからの印刷時、動作モードを自動で切り替えます。(初期値はエミュレーション設定「解除」(XL-6200/5750/5350のみの機能))

ＥＰ　　　：ESC/Pモード
ＨＸ　　　：HEXダンプ印刷モード
表示なし：Printia XLドライバの印刷動作中
ＭＷ　　　：Printia XLドライバを使用した部単位印刷時のメモリ書き込み中
ＭＲ　　　：Printia XLドライバを使用した部単位印刷時のメモリ読み出し中

●警告情報

警告情報を表示します。

表示なし　　　　　　：警告なし
カセットカクニンｎ：カセットなし状態
サイズカクニンｎ　：カセットサイズエラー状態
トナー　　　　　　　：トナー ニアエンプティ
トナー*　　　　　　：トナー ニアエンプティ、かつ純正品以外のプロセスカートリッジを検出
トナーコウカン　　：純正品以外のプロセスカートリッジを使用
ホシュ　　　　　　　：定着器交換時期

ｎ：１～３

●給紙口／用紙サイズ

設定されている給紙口と用紙サイズを表示します。

給紙口
１：給紙カセット１
２：給紙カセット２
３：給紙カセット３
Ｍ：給紙トレイ

用紙サイズ
Ａ３：Ａ３用紙
Ａ４：Ａ４用紙
Ａ５：Ａ５用紙
Ｂ４：Ｂ４用紙
Ｂ５：Ｂ５用紙
ＬＧＬ　：リーガル用紙
ＬＴＲ　：レター用紙
ハガキ　：官製はがき
フテイ　：不定形用紙
フテイＬ：長尺紙

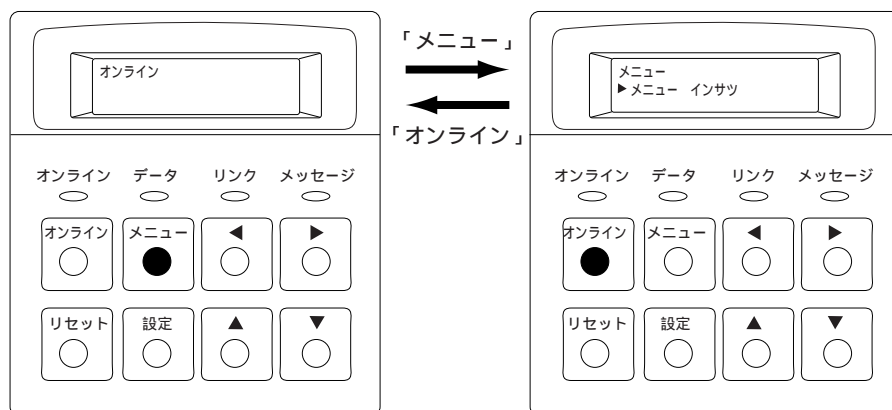
給紙トレイ用紙サイズスイッチで用紙サイズを指定して、給紙口が給紙トレイのときは「Ｍ＊Ａ４」のように「＊」が表示されます。

オペレータパネルからの設定（メニューモード）

プリンタの設定を変えたり、設定内容を確認したりするときの操作方法について説明します。設定の変更や確認は、メニューモードで行います。

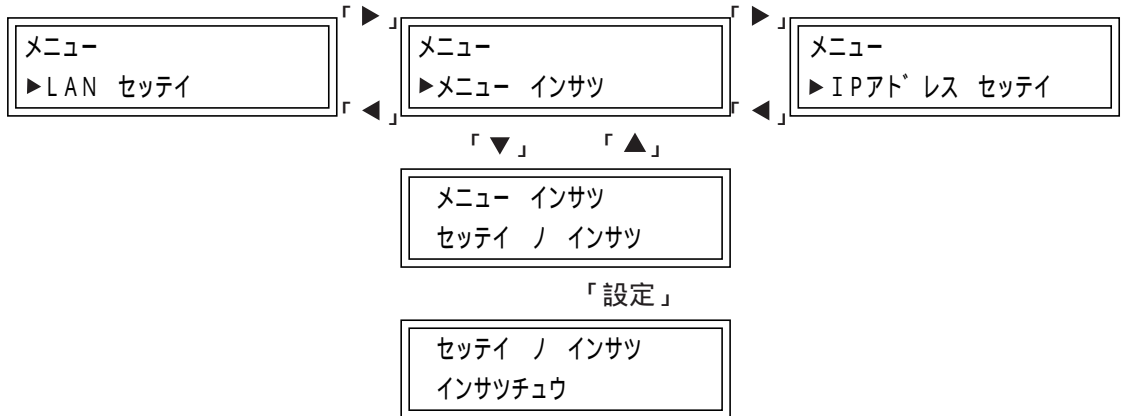
参照　メニューモードで設定できる項目（レベルおよび設定値）については、「メニューモードの項目一覧」（130 ページ）参照

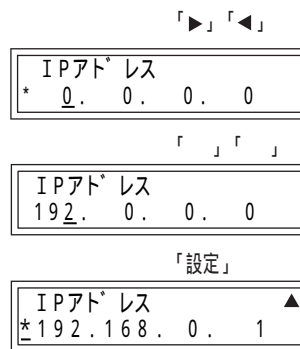
基本的な操作

メニューモードに入るときは、「メニュー」スイッチを押します。
メニューモードを終了させるには、「オンライン」または「メニュー」スイッチを押します。

メニューモードでは、目的の設定値を上位のレベルから順に選んで表示させ、設定します。設定値までのレベルの深さは項目によって異なります。

ガイド　プリンタがオフライン状態、オンライン状態のいずれの場合も、「メニュー」スイッチを押せばメニューモードに移行します。ただし、印刷の途中（データランプ点灯中）は、メニューモードに入ることはできません。
電源を入れてからしばらく経っている場合、オペレータパネルに「セツデン」と表示されることがありますが、操作上問題はありません。

メニューモードでは、次のスイッチを使用します。

「▶」または「◀」スイッチ . . . 同じレベルで項目を切り替えます。設定する値を変えたいときにも使用します。
「▼」または「▲」スイッチ . . 下のレベルまたは上のレベルに移動します。
「設定」スイッチ . . . . 表示された値に設定するときや、メニュー印刷、テスト印刷を行うときに押します。

ガイド

・IP アドレスを手動で設定するときは、プリンタをメニューモードにして「IP アドレス設定」の「DHCP 自動取得」を「解除」に設定した後、「IP アドレス」を表示させ、次の手順で操作します。

① 「▶」「◀」スイッチで、設定するブロックにカーソルを移動します。

② 「▲」（加算）、「▼」（減算）スイッチで値を設定します。

③ 各ブロックの設定が終わったらカーソルを左端に移動し、「設定」スイッチを押します。

「サブネットマスク」や「ゲートウェイ」も同様の操作で設定します。

・「LAN設定」内の設定値を変更すると、「オンライン」または「メニュー」スイッチでメニューモードを終了した際に、プリンタをリセット（初期化）します。
・「テスト印刷」の連続印刷は、「リセット」スイッチを押すと終了します。
・「HEXダンプ印刷」を設定すると、HEXダンプ印刷モードで印刷できる状態（オンライン状態）に移行します。HEXダンプ印刷を解除するときは、オフライン状態にして「リセット」スイッチを２回押します。（XL-6200/5750/5350 のみの機能）
・Ethernet のタイプを設定した場合、「オンライン」または「メニュー」スイッチでメニューモードを終了した際に、プリンタをリセット（初期化）します。
・Printia XL ドライバからの印刷では、ドライバの設定に従います。
・コピー枚数（印刷部数）の設定では、印刷データ内の部数指定コマンドが優先します。
・給紙トレイ用紙サイズスイッチを「パネルで設定」にした場合のみ、給紙トレイサイズで指定した値が有効になります。
・両面印刷は、はがき、不定形用紙、長尺紙では無効となります。

メニューモードの項目一覧

メニューモードで設定できる項目の一覧を次の表に示します。設定値および範囲の値の前の「＊」は、工場出荷時に登録される初期値を示します。

参照　各項目の設定方法については、「オペレータパネルからの設定（メニューモード）」(128 ページ)参照

レベル1	レベル2	レベル3	設定値	機　能〔範　囲〕
メニュー印刷	設定の印刷			現在のプリンタの設定内容を印刷する。
IPアドレス設定(*1)	DHCP自動取得		＊ 設定	IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイをDHCPにより自動取得する。
			解除	IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイをDHCPにより自動取得しない。
	IPアドレス(*2) XXX.XXX.XXX.XXX			IPアドレスを設定する。
	サブネットマスク(*2) XXX.XXX.XXX.XXX			サブネットマスクを設定する。
	ゲートウェイ(*2) XXX.XXX.XXX.XXX			ゲートウェイを設定する。
LAN設定	MACアドレス			MACアドレスを表示する。
	Ethernetタイプ		＊ 自動	自動検出して動作する。
			100Mbps Full	100Mbps(Full)で動作する。
			100Mbps Half	100Mbps(Half)で動作する。
			10Mbps	10Mbpsで動作する。
	TCP/IPプロトコル		＊ 有効	TCP/IPを有効にする。
			無効	TCP/IPを無効にする。
	ポート番号(*1)	印刷ポート番号	XXXX	印刷を行うときに使用するポート番号設定する。［1～65535（初期値：9313）］
		検索ポート番号	XXXX	ネットワーク内のプリンタを検索するときに使用するポート番号を設定する。［1～65535（初期値：9313）］
ポート設定	パラレルポート設定	双方向モード	＊ 設定	双方向インタフェースを有効にする。
			解除	双方向インタフェースを無効にする。
		INIT受信	＊ 有効	INIT信号を受信したときの初期化動作を有効にする。
			無効	INIT信号を受信したときの初期化動作を無効にする。
		タイムアウト時間	XX秒	一定時間印刷しなかった場合に、他のポートからの印刷を可能にするときのタイムアウト時間を設定する。［10～3600秒（初期値：30秒）］10秒単位

*1：「TCP/IP プロトコル」が「無効」のときは、表示されません。
*2：「DHCP 自動取得」が「設定」のときは、表示されません。

レベル1	レベル2	レベル3	設定値	機　能〔範　囲〕
ポート設定	USBポート設定	双方向モード	＊ 設定	双方向インタフェースを有効にする。
			解除	双方向インタフェースを無効にする。
		タイムアウト時間	XX秒	一定時間印刷しなかった場合に、他のポートからの印刷を可能にするときのタイムアウト時間を設定する。［10～3600秒（初期値：30秒）］10秒単位
環境設定	パワーセーブ(*3)		＊ 設定	パワーセーブへの移行を有効にする。
			解除	パワーセーブへの移行を無効にする。
	パワーセーブ時間	(XL-5750/5350/5250)	＊ 1分	1分
			15分	15分
			30分	30分
			60分	60分
		（XL-6200）	＊ 30分	30分
			60分	60分
			1分	1分
			15分	15分
	ブザー		＊ 設定	エラー時にブザーを鳴動させる。
			解除	エラー時にブザーを鳴動させない。
	タッチ音		＊ 設定	スイッチを押したときに、タッチ音を鳴らす。
			解除	スイッチを押したときに、タッチ音を鳴らさない。
	印字濃度調整		××	印字濃度を設定する。［0～15（初期値：8）］1単位
	エミュレーション設定	(XL-6200/5750/5350)	＊ 解除	プリンタをXLドライバモードで動作させる。
			ESC/P	プリンタをESC/Pエミュレーションモードで動作させる。
印刷設定	給紙口		＊ カセット1	1段目の給紙カセットから給紙する。
			カセット2(*4)	2段目の給紙カセット（拡張給紙ユニット）から給紙する。
			カセット3(*4)	3段目の給紙カセット（拡張給紙ユニット）から給紙する。
			給紙トレイ	給紙トレイから給紙する。
	給紙トレイサイズ		＊ A4	A4サイズに設定する。
			B5	B5サイズに設定する。
			A5	A5サイズに設定する。
			リーガル	リーガルサイズに設定する。
			レター	レターサイズに設定する。
			ハガキ	はがきサイズに設定する。
			不定形	不定形用紙に設定する。このときの用紙サイズは、『不定形サイズ』で設定する。
			A3	A3サイズに設定する。
			B4	B4サイズに設定する。

*3：XL-6200 のみ表示されます。
*4：拡張給紙ユニット（オプション）を取り付けているとき表示します。

レベル1	レベル2	レベル3	設定値	機　能〔範　囲〕
印刷設定	不定形サイズ	不定形縦	×××㎜	不定形用紙の縦の長さを指定する。[148～＊420㎜]0.1㎜単位
		不定形横	×××㎜	不定形用紙の横の長さを指定する。[100～＊297㎜]0.1㎜単位
	両面印刷(*6)		＊ 解除	両面印刷を行わない。（片面印刷）
			設定	両面印刷を行う。
	印刷方向(*5)		＊ 縦	用紙の短い辺に対して平行に印刷する。上端/左端の余白は固定。
			縦余白	用紙の短い辺に対して平行に印刷する。縦余白設定で設定した余白を付けて印刷する。
			横	用紙の長い辺に対して平行に印刷する。上端/左端の余白は固定。
			横余白	用紙の長い辺に対して平行に印刷する。横余白設定で設定した余白を付けて印刷する。
	縮小印刷(*5)		＊ 100%	縮小せずに印刷する。
			75%	75%に縮小して印刷する。
			70%	70%に縮小して印刷する。
			リスト印刷A4	ストックフォーム用の印刷データを75%に縮小してA4用紙に横方向で印刷する。
			リスト印刷B4	ストックフォーム用の印刷データをB4用紙に横方向で印刷する。
	コピー枚数(*5)		××枚	印刷する部数を設定する。[＊1～99枚]
	綴じしろ方向(*5)		＊ 長辺綴じ	長辺側を綴じしろとする。
			短辺綴じ	短辺側を綴じしろとする。
	綴じしろモード(*5)		＊ 左/上綴じ	左側、または上側を綴じる。
			右/下綴じ	右側、または下側を綴じる。
	綴じしろ量(*5)	表	××㎜	表面の綴じしろ量を設定する。[＊0～30㎜]1㎜単位
		裏(*7)	××㎜	裏面の綴じしろ量を設定する。[＊0～30㎜]1㎜単位
	スムージング(*5)		＊ 設定	印刷結果を滑らかにする。
			解除	印刷結果を滑らかにしない。
	トナーセーブ(*5)		＊ 解除	トナーを節約しない。
			設定	トナーを節約する。
	データなし印刷(*5)		＊ 解除	データのないページを印刷しない。
			設定	データのないページを印刷する。
	タイマー監視印刷(*5)		＊ 解除	タイマー監視印刷を行わない。
			30秒	監視時間を30秒にする。
			10秒	監視時間を10秒にする。

*5：「エミュレーション設定」で「解除」を選択している場合は、表示されません。
（XL-6200/5750/5350 のみ）
*6：オプションの両面ユニットを搭載しているときのみ表示されます。
*7：両面ユニットを装着しているときのみ表示されます。

レベル1	レベル2	レベル3	設定値	機　能〔範　囲〕
EPモード設定(*5)	文字コード		＊ カタカナ	カタカナコード表(157ページ)を使用する。
			グラフィック	拡張グラフィックコード表(157ページ)を使用する。
	給紙位置(*8)		＊ 8.5mm	印刷開始位置を用紙の上辺から8.5mmに設定する。
			22mm	印刷開始位置を用紙の上辺から22mmに設定する。
	右マージン位置		＊ 用紙幅	用紙幅に合わせて右マージンを設定する。右マージンは、使用する用紙サイズの印刷領域の右端まで。
			136桁	用紙サイズに関係なく136桁(13.6インチ)に設定する。用紙幅が136桁に満たない場合、印刷領域を越えた部分は印刷されない。
	ANK文字		＊ ローマン	ANK文字の書体をローマンにする。 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
			サンセリフ	ANK文字の書体をサンセリフにする。 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
	漢字書体		＊ 明朝	漢字の書体を明朝体にする。 亜唖娃阿哀愛挨始逢葵茜穐悪握渥
			ゴシック	漢字の書体をゴシック体にする。 亜唖娃阿哀愛挨始逢葵茜穐悪握渥
	CRコード		＊ CRのみ	CR動作（復帰のみ）を行う。
			CR&LF	CR動作（復帰）とLF動作（改行）を行う。
	縦余白設定	縦上端余白	××.×mm	縦印刷のときの上端余白を設定する。 [＊給紙位置(*8)〜50.0mm]0.1mm単位
		縦左端余白	××.×mm	縦印刷のときの左側余白を設定する。 [＊5.0〜50.0mm]0.1mm単位
	横余白設定	横上端余白	××.×mm	横印刷のときの上端余白を設定する。 [＊給紙位置(*8)〜50.0mm]0.1mm単位
		横左端余白	××.×mm	横印刷のときの左側余白を設定する。 [＊5.0〜50.0mm]0.1mm単位
	印字位置調整	縦印字位置	××.×mm	印刷時の縦印字位置を設定する。 [-30.0mm〜30.0mm（初期値：0mm） 0.1mm単位
		横印字位置	××.×mm	印刷時の横印字位置を設定する。 [-30.0mm〜30.0mm（初期値：0mm）] 0.1mm単位

*5：「エミュレーション設定」で「解除」を選択している場合は、表示されません。
（XL-6200/5750/5350 のみ）

*8：給紙位置が余白の最小値となります。

レベル1	レベル2	レベル3	設定値	機　能〔範　囲〕
HEXダンプ印刷(*5)			設定	ヘキサダンプ形式で印刷する。
テスト印刷			ESC/P印刷(*5)	ESC/Pモードで使用する文字を、エミュレーション解像度でテスト印刷する。
			H連続	「H」を連続して印刷する。
			黒ベタ連続	印刷可能領域をすべて黒で塗りつぶして連続で印刷する。
			白紙連続	白紙のまま連続で印刷する。
			格子連続１	格子を600dpiで連続で印刷する。
			格子連続２	格子を300dpiで連続で印刷する。
			格子連続３(*9)	格子を1200dpiで連続で印刷する。
初期化			設定初期化	すべての設定値を工場出荷時の値に戻す。
			LAN初期化	LANに関する設定値を工場出荷時の値に戻す。
保守モード	印刷枚数		XXXXXページ	10進数表示
	メモリ容量		XXMB	10進数表示
	ROM版数		Ver XX.XX	10進数表示
	エンジンROM版数		Ver X.XX	10進数表示
	エンジンステータス		STATUS XX=XX	16進数表示
	NVコード		XX=XX	16進数表示
	カートリッジステータス(*10)		XX=XX	
	装置ステータス(*11)		XX=XXXXXXXX	
	LANステータス(*12)		a.bbbb.cccc.dd	
	主走査方向位置		XX.Xmm	[-3.5〜3.5mm]0.1mm単位
	副走査方向位置		XX.Xmm	[-3.5〜3.5mm]0.1mm単位
	ソフトスイッチ	ソフトスイッチX-X	＊OFF	
			ON	

*5：「エミュレーション設定」で「解除」を選択している場合は、表示されません。（XL-6200/5750/5350のみ）

*9：プリンタRAMモジュール-64MB（オプション）を取り付けているときに表示されます。（XL-6200/5350のみ）

*10：機能〔範囲〕

XL-5750/5350の場合

設定項目	機能
00=XX〜07=XX	コントローラエリア１
20=XX	カートリッジ状態
21=XX	カートリッジ種類
22=XX〜23=XX	累積印字面数
30=XX〜33=XX	コントローラエリア２

XL-6200の場合

設定項目	機能
00=XX〜07=XX	コントローラエリア1
20=XX	カートリッジ状態
21=XX	カートリッジ種類
22=XX〜23=XX	累積印字面数
24=XX〜26=XX	累積ドラム回転時間
27=XX	カートリッジ状態２

カートリッジ使用可の状態でなければ、値は「00」です。

*11：機能〔範囲〕

16 進法表示

コード	内容
00：	装置状態　b31：EEPROM　b0：定着器
01：	定着器交換後枚数
02：	定着器交換時総印刷枚数 1
03：	総印刷枚数
04：	電源投入回数
05：	電源投入時間
06：	最終エンジン異常コード
07：	最終コントローラ異常コード
08：	用紙ジャム回数　カセット 1
09：	用紙ジャム回数　カセット 2
0A：	用紙ジャム回数　カセット 3
0B：	用紙ジャム回数　給紙トレイ
0C：	用紙ジャム回数　E
0D：	用紙ジャム回数　I
0E：	用紙ジャム回数　D
0F：	印刷枚数　カセット 1
10：	印刷枚数　カセット 2
11：	印刷枚数　カセット 3
12：	印刷枚数　給紙トレイ
13：	オプション情報

*12：機能〔範囲〕

付　録

問題が発生した場合の対処方法（トラブルシューティング）など、プリンタを使用する際に補助的に必要となることがらについて説明します。

メニューモードのときの留意点

ここでは、メニューモードで値を設定するときに、とくに留意していただきたい内容について説明します。

設定の印刷

プリンタおよびLANポートの現在の設定内容を印刷します。印刷は現在指定している方法で行います。A4サイズの用紙を基準とし、A4より小さい用紙がセットされているときは、自動的に縮小して印刷します。ただし、はがき、A5サイズより小さい不定形用紙は印刷できません。印刷した場合は、「サイズフソク　Ａ４　ヲ　イレテクダサイ」と表示されますので、他のサイズに変更して再度印刷してください。
用紙がない場合は「ヨウシ　ナシ」と表示されますので、用紙を補給してください。
印刷を中止する場合は、「リセット」スイッチを押してください。
LAN設定で「TCP/IP」を「無効」にしたとき、LAN設定内容は印刷されません。
また、エミュレーション設定を「無効」にしたときは、エミュレーション設定の内容は表示されません。（XL-6200/5750/5350のみの機能）

次に「設定の印刷」の印刷例を示します。

システム情報

項目		値
総印刷枚数	＝	１２３４５６７８枚
メモリ容量	＝	８０ＭＢ
ＲＯＭ版数	＝	Ｖｅｒ９９．９９
エンジンＲＯＭ版数	＝	Ｖｅｒ９９．９９
両面ユニット	＝	あり
給紙トレイダイヤル位置	＝	パネルで設定

給紙口情報

項目		値
給紙トレイ	＝	リーガル
カセット１	＝	リーガル
カセット２	＝	リーガル
カセット３	＝	リーガル

ネットワーク基本情報

IPアドレス設定

項目		値
ＤＨＣＰ自動取得	＝	解除
ＩＰアドレス	＝	１３２．１６８．　０．１１２
サブネットマスク	＝	２５５．２５５．２５５．　０
ゲートウェイ	＝	０．　０．　０．　０

項目		値
ＭＡＣアドレス	＝	００００００Ｅ８５０００６
Ｅｔｈｅｒｎｅｔタイプ	＝	自動認識(ＸＸＸＭｂｐｓ)
ＴＣＰ／ＩＰ設定	＝	有効
印刷ポート番号	＝	６５５３５
検索ポート番号	＝	６５５３５
ＴＣＰ／ＩＰ動作状態	＝	０
ＬＡＮステータス	＝	１．０１０１．０１０１．０１

TCP/IP 設定

IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、および印刷ポート番号、検索ポート番号を設定します。

IP アドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイの各項目は、DHCP により自動的に取得するように設定されているため、表示されません。IP アドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイをプリンタから設定する場合は、「DHCP 自動取得」を「解除」してください。

TCP/IPの設定を行ってもTCP/IPが正常に動作しない場合があります。このようなときは、メニュー印刷の「設定の印刷」を行い、「TCP/IP 動作状態」（下記の表）および「LAN ステータス」（140 ページ）を確認してください。

TCP/IP 動作状態コードは、次のとおりです。

コード	内容と処置
0	TCP/IP は正常に動作しています。
1	IP アドレス、またはサブネットマスクの設定に誤りがあります。 設定内容が正しいか確認してください。
2	DHCP により TCP/IP 構成情報を取得中です。
3	DHCP による TCP/IP 構成情報の取得要求がタイムアウトしました。 LAN ケーブルが正しく接続されているか、または DHCP サーバの電源が投入されているか確認してください。
4	DHCP による TCP/IP 構成情報のリース更新が拒否されました。 いったん電源を切断し、再び投入してください。
5	DHCP による TCP/IP 構成情報のリース更新要求がタイムアウトしました。 LAN ケーブルが正しく接続されているか、または DHCP サーバの電源が投入されているか確認してください。
6	DHCP により取得した IP アドレスが他のホストで使用されています。 いったん、電源を切断し、再び投入してください。
9	ゲートウェイの設定に誤りがあります。設定内容が正しいか確認してください。

TCP/IP 動作状態コードが 2（構成情報取得中）、または 3（構成情報の取得要求がタイムアウト）の場合でも、Printianavi IP アドレス設定ユーティリティ 2 による IP アドレスの設定を行うことができます。

DHCP クライアントの予約について

DHCPによりTCP/IP構成情報を自動的に取得する場合は、本プリンタの電源を再投入しても同じIPアドレスを取得できるようにDHCPサーバにクライアントの予約を行ってください。予約のときに必要となるプリンタの MAC アドレスについては、電源投入後、オペレータパネルに表示されるファームロード中(下段)のメッセージを参照(127 ページ)、または設定の一覧を印刷してください(138 ページ)。

ガイド　「プロトコル」の「TCP/IP」を「無効」にした場合、「TCP/IP 設定」は表示されません。

LAN ステータスは、次のとおりです。

設定項目	機　能
a．bbbb．cccc．dd	LAN の接続状態を 2 進数の各コードで示します。 a：リンク・ステータス 0＝無効／1＝有効 bbbb:プリンタデータ転送能力 └ 10Base-T　半二重（0=無効／1=有効） └ 10Base-T　全二重（0=無効／1=有効） └ 100Base-TX半二重（0=無効／1=有効） └ 100Base-TX全二重（0=無効／1=有効） cccc:リンクパ-トナデータ転送能力 └ 10Base-T　半二重（0=無効／1=有効） └ 10Base-T　全二重（0=無効／1=有効） └ 100Base-TX半二重（0=無効／1=有効） └ 100Base-TX全二重（0=無効／1=有効） dd:データ転送速度 └ データレート（0=10Mbps/1=100Mbps） └ 全二重／半二重（0=半二重／1=全二重） a：リンクステータスが0=無効の場合、 「-　-」と表示

綴じしろモード（綴じしろ位置）

両面印刷のときの、綴じしろ方向と綴じしろモードの関係は、次のとおりです。

（表綴じしろ量：a、裏綴じしろ量：b）

ソフトウェアに関するトラブルシューティング

プリンタを使用しているときに発生する問題のうち、ソフトウェアに関するものについて、現象と対処方法を説明します。

セットアップ時のトラブルシューティング

プリンタをセットアップするときに発生する問題と、その対処方法について説明します。

ポートの選択画面に「Printianavi Network Port」が表示されない

《現　象》

プリンタをTCP/IPのLAN環境に直接接続して使用したいが、プリンタドライバのインストール中に選択するポートの一覧に、「Printianavi Network Port」が表示されない。

《対　処》

Printianaviネットワークポートモニタがインストールされているか確認し、それぞれの操作を行ってください。

Printianaviネットワークポートモニタがインストールされているか確認する

〔マイコンピュータ〕から〔コントロールパネル〕〔アプリケーションの追加と削除〕をクリックし、「Printianaviネットワークソフトウェア2」を選択して〔追加と削除〕をクリックするとセットアップ画面が表示されます。セットアップ画面にて「変更」を選択して〔次へ〕をクリックし、「Printianaviネットワークポートモニタ」にチェックがついているか確認してください。

- 「Printianaviネットワークポートモニタ」がチェックされていないときは、変更画面で「Printianaviネットワークポートモニタ」をチェックし、インストールとポートの作成を行います。

インストール方法については、「第5章　ネットワークソフトウェアのインストールとネットワークポートの追加」（93ページ）参照

- 「Printianaviネットワークポートモニタ」が表示されたとき
  仮のポート（LPT1など）でプリンタドライバをインストール後、プリンタのプロパティからポートを追加します。

ポートの追加方法については、『取扱説明書』「第8章 日常の操作」の「プリンタの接続方法を変更するとき（印刷先ポートの追加と変更）」参照

プリンタドライバのインストール中に警告画面が表示された

プリンタドライバのインストール中に、警告画面が表示されることがあります。ここでは、注意が必要な4つの現象（メッセージ）について説明します。

《現 象 1》

「Windows の CD-ROM を挿入してください」というメッセージが表示された。

《対 処》

製造元とモデルの選択画面で〔ディスク使用〕をクリックせずに一覧からプリンタを選択してインストールしようとすると表示される画面です。
インストールをキャンセルして、再度、プリンタ添付のCD-ROMからドライバをインストールし直すことをお勧めします。

参照 「第6章　プリンタドライバのインストール」（117 ページ）参照

このままWindowsのCD-ROMをセットしてインストールを続行すると、OS添付のドライバがインストールされます。
OS添付のドライバは、最低限の印刷は可能ですがPrintianavi機能およびさまざまな便利な印刷機能がお使いになれません。

お願い

OS添付のドライバをインストールしたときは、ドライバを削除してからインストールし直してください。

参照 『取扱説明書』「第8章 日常の操作」の「プリンタドライバの削除」参照

《現 象 2》

〔バージョンの競合〕というメッセージが表示された。

《対 処》

現在インストールされているものより古いバージョンのプリンタドライバ、あるいはプリンタドライバが使用する共通のモジュールをインストールしようとしたときに表示される画面です。
〔はい〕をクリックして、現在のファイルをそのまま使うようにしてください。

《現　象 3》

「プリンタが接続されているサーバには適切なプリンタドライバがインストールされていません」というメッセージが表示された。

《対　処》

クライアントのOS（Windows）用のプリンタドライバが、サーバ側に追加（または代替）インストールされていない状態で、クライアントからサーバ共有プリンタのドライバをネットワークインストールしようとしたときに表示される画面です。
クライアントのOSにより、次の操作をしてください。

クライアントがWindows 95/98/Me/NT4.0のとき

① 添付のCD-ROMをクライアントにセットして、〔OK〕をクリックします。
② プリンタの製造元とモデルを選択する画面では〔ディスク使用〕をクリックし、CD-ROMにあるプリンタドライバのフォルダ名を指定してインストールを行ってください。

クライアントがWindows 2000/XP/Windows Server 2003のとき

〔キャンセル〕をクリックして、ネットワークインストールを中止します。ポート変更による方法でインストールし直してください。

『取扱説明書』「第7章　プリンタ共有の設定」の「クライアント側の設定」の「ポート変更による方法」参照

サーバがWindows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003でWindows 95/98/Me/NT4.0のクライアントが複数台あるときは、追加（または代替）ドライバをインストールしておくと便利です。
参照　『取扱説明書』「第7章　プリンタ共有の設定」の「サーバ側の設定」参照

《現　象 4》

「管理者権限がないため、メッセージ連携サービスを停止状態とします」というメッセージが表示された。

《対　処》

Windows NT4.0をサーバとし、Windows 2000/XP/Windows Server 2003クライアントの環境や、Windows NTかクライアントの環境で管理者以外でログオンして、メッセージ連携サービスを登録しようとすると表示されます。〔OK〕をクリックし、ネットワークインストールを行ってください。

Windows NT4.0のとき

プリンタドライバをインストール後、管理者権限を持つユーザ名でログオンし、〔Printianavi〕ダイアログからメッセージ連携サービスを開始してください。

Windows 2000/XP/Windows Server 2003のとき

〔オプション〕ダイアログからメッセージ連携サービスを開始してください。このとき、管理者権限を持つユーザ名とパスワードを入力してください。

IP アドレスを設定したら通信ができなくなった

《現 象》

IPアドレス設定ユーティリティ2を使用して、プリンタにIPアドレスを設定したら、通信ができなくなくなった。

《対 処》

IPアドレスを設定したときの値が正しくないと、通信は行えません。プリンタのオペレータパネルを操作してLAN設定を初期化し、設定し直してください。
LAN設定の初期化は、次の操作で行います。

① オペレータパネルの「メニュー」スイッチを押し、プリンタをメニューモードにします。
②「◀」スイッチを2回押し、「ショキカ」と表示させます。
③「▼」スイッチと「▶」スイッチを1回ずつ押し、「LANショキカ」と表示させます。
④「▼」スイッチを1回押して「セッテイ」と表示させ、「設定」スイッチ、「オンライン」スイッチの順に押します。

「ショキカチュウ」の表示に続いて、「オンライン」と表示されれば、初期化は完了です。

運用時のトラブルシューティング

プリンタを運用中に発生する問題と、その対処方法について説明します。

印刷できない

《現 象》

テスト印刷ができない、あるいはどのアプリケーションからも印刷できない。

《対処１》

プリンタの状態およびケーブル接続を確認します。
次の4点を確認してください。

- プリンタの電源が入っていますか。
- パラレルケーブル、USBケーブル、またはLANケーブルが正しく接続されていますか。
- プリンタがエラー状態になっていませんか。
  プリンタがエラー状態になっているときは、エラーの原因を取り除き、オンライン状態に戻してください。
- プリンタ切替器を使用していませんか。
  プリンタとの通信が異常となったり、プリンタ故障の原因となったりする恐れがありますので、プリンタ切替器は使用しないでください。

《対処２》

プリンタを LAN ケーブルで接続している場合は、LAN の設定を確認します。
設定の一覧を印刷し、次の点を確認してください。

参照　設定の一覧の印刷方法は、『取扱説明書』「第 3 章　プリンタ本体の設置」の「⑥設定の一覧を印刷する」参照

Printianavi ネットワークポートモニタを使用、または LPR 印刷のとき

次の３点を確認してください。

- TCP/IP 設定は「有効」になっていますか。
  「無効」の場合は、プリンタのオペレータパネルの操作で「有効」に変更してください。

- TCP/IP 状態コードは「０」（正常）になっていますか。
  「０」以外のときは、それぞれ次の操作を行ってください。
  「１」のとき ...... IPアドレスやサブネットマスクの設定に誤りがあります。設定内容を確認してください。
  「２」のとき ...... DHCP により TCP/IP 構成情報を取得中です。再度、LAN 設定の一覧を印刷してください。
  「３」以上のとき .. DHCP による TCP/IP 構成情報の取得で異常が発生しています。
  DHCP サーバの設定を見直すか、プリンタのオペレータパネルの操作で DHCP 自動取得を「解除」し、正しい IP アドレスやサブネットマスクを設定し直してください。

- IP アドレスは正しく設定されていますか。

本プリンタはCIDR(Classless Inter-Domain Routing)をサポートしていません。IP アドレスのクラスに合ったサブネットマスクを設定してください。

IP アドレスおよび TCP/IP 設定の方法については、『取扱説明書』「第 6 章　ネットワークを利用してプリンタを接続する」の「② IP アドレスの設定」参照

《対処３》

プリンタドライバの設定を確認します。
サーバ共有プリンタに印刷を行っている場合は、サーバ側の設定も同様に確認します。

プリンタドライバの設定画面を開き、次の点を確認してください。

- 印刷先ポートに接続されていないポートが指定されていないか
- 別の場所に設置されたプリンタが指定されていないか

参照　「プリンタドライバで設定できる内容」（5 ページ）参照

お使いの OS によって、印刷先ポートを確認する画面が異なります。

Windows 95/98/Me のとき ....〔プリンタのプロパティ〕の〔詳細〕ダイアログ
Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003のとき ....〔プリンタのプロパティ〕の〔ポート〕ダイアログ

プリンタを LAN ケーブルで接続している場合は、次の点も確認してください。

・「Printianavi Network Port」で接続のとき
印刷した設定の一覧と、IP アドレス、IPP の設定およびポート番号の設定が一致しているか、確認してください。
それぞれ次のダイアログで確認できます。
IP アドレス（注）.........〔ポートの設定〕
ポート番号 ....〔オプション〕
ポート番号がプリンタの印刷ポート番号と同じか確認してください。設定が異なっている場合は、一致させてください。
また、接続モードが IPP の場合は、次の設定も確認してください。
プリンタの URL ....〔ポートの設定〕
設定の一覧と同じか確認してください。値が空白になっている場合は、「プリンタの IP アドレス /ipp」と設定してください。
プロキシ設定 ....〔プロキシ設定〕
プロキシサーバの設定についてはネットワーク管理者に問い合わせてください。
注：ホスト名を指定している場合は、そのホスト名が使用するIPアドレスで確認してください。

・「LPR Port」で接続のとき
次の２点を確認してください。
- 〔ポート〕ダイアログの〔ポートの構成〕をクリックし、IP アドレスが同じか確認してください。設定が異なっている場合は、一致させてください。
- 〔ポート〕ダイアログの「双方向サポートを有効にする」のチェックをはずし、双方向通信を無効にしてください。

《対処４》

スプーラ上でプリンタまたはドキュメントが停止状態になっていないか、次の手順で確認します。

①〔スタート〕から〔設定〕〔プリンタ〕の順に選択します。
②〔プリンタ〕フォルダから該当するプリンタをダブルクリックします。
③ 表示される画面のタイトルバーや状態に「停止中」または「一時停止」と表示されていないか確認します。
停止状態のときは、〔プリンタ〕メニューおよび〔ドキュメント〕メニューの「一時停止」のチェックをはずします。

《対処５》

双方向通信をサポートした他のプリンタドライバ（XL-2000W、XJ シリーズなど）がインストールされていないか、確認してください。

双方向通信をサポートするプリンタの印刷先を同じプリンタポート（LPT1：）に指定したまま使用すると、印刷が行えない場合があります。

実際に接続していないプリンタの印刷先ポートは、「FILE：」に変更してください。

《対処６》

双方向通信機能をサポートしないプリンタポートを使用していないか確認してください。また、Windows 95/98/Meでプリンタポート（LPT1：）から印刷しているときは、ポートのドライバに問題はないか確認してください。
次の手順で確認します。

①〔プリンタのプロパティ〕で〔詳細〕ダイアログを表示します。
②〔スプールの設定〕をクリックして「このプリンタで双方向印刷をサポートする」と「このプリンタの双方向印刷をサポートしない」のそれぞれの設定でテスト印刷を行います。
「このプリンタの双方向印刷をサポートしない」でのみ印刷できる場合は、ご使用のパソコンのプリンタポートが双方向通信機能をサポートしていないか、ポートドライバに問題があることが考えられます。

ECPプリンタポートが設定されているときは、次の手順でプリンタポートを変更してください。

・Windows 95のとき

①〔スタート〕から〔設定〕〔コントロールパネル〕の順に選択し、〔システム〕をダブルクリックします。
②〔デバイス　マネージャ〕をクリックし、「ポート（COM&LPT）」の「プリンタ　ポート（LPT1）」をダブルクリックします。
③〔ドライバ〕〔ドライバの更新〕の順にクリックします。「一覧からドライバを選ぶ」を選択し、〔次へ〕をクリックします。
④「すべてのハードウェアを表示」を選択し、製造元の一覧から「スタンダードポート」を選択し、モデルの一覧から「プリンタポート」をダブルクリックして、画面の指示に従って操作します。

Windows 95でプリンタポートを変更しても問題が解決しない場合は、Windows 95の修正モジュール等を適用し、プリンタポートのドライバファイル「LPT.VXD」を更新してください。

・Windows 98のとき

①〔スタート〕から〔設定〕〔コントロールパネル〕の順に選択し、〔システム〕をダブルクリックします。
②〔デバイス　マネージャ〕をクリックし、「ポート（COM/LPT）」の「プリンタ　ポート（LPT1）」をダブルクリックします。
③〔ドライバ〕〔ドライバの更新〕の順にクリックします。
ウィザードの最初の画面では〔次へ〕をクリックします。
④「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」を選択して〔次へ〕をクリックします。
⑤「すべてのハードウェアを表示」を選択し、製造元の一覧から「（標準ポート）」を選択し、モデルの一覧から「プリンタポート」を選択して〔次へ〕をクリックします。
以降は画面の指示に従って操作してください。

・Windows Meのとき

① 〔スタート〕から〔設定〕〔コントロールパネル〕の順に選択し、〔システム〕をダブルクリックします。
② 〔デバイス　マネージャ〕をクリックし、「ポート（COMとLPT）〕の〔プリンタポート（LPT1）」をダブルクリックします。
③ 〔ドライバ〕〔ドライバの更新〕の順にクリックします。
ウィザードの最初の画面で「ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）」を選択し、〔次へ〕をクリックします。
④ 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」を選択して〔次へ〕をクリックします。
⑤ 「すべてのハードウェアを表示」を選択し、製造元の一覧から「（標準ポート）」を選択し、モデルの一覧から「プリンタポート」を選択して、〔次へ〕をクリックします。
以降は画面の指示に従って操作してください。

《対処7》

IPP印刷時に双方向通信のサポートが有効になっているか確認してください。

プロキシサーバを経由したIPP印刷では、プロキシサーバの種類によっては、片方向通信での印刷が正常に行えない場合があります。双方向通信機能を有効にして印刷を行ってください。

双方向通信機能を有効にしても印刷できない場合は、プロキシサーバの設定が正しいか確認してください。

《対処8》

給紙トレイにセットした長尺紙が推奨用紙か確認してください。

幅297mm以外の長尺紙がセットされている場合は印刷できません。長尺紙に印刷する場合は幅が297mmのものをご用意ください。

Printianavi のメッセージが表示されない

《現　象》

印刷は行えるが、印刷を行ったパソコンにPrintianaviのメッセージが表示されない。

《対　処》

〔プリンタのプロパティ〕を開き、次の点を確認してください。

参照　「プリンタドライバで設定できる内容」（5ページ）参照

・Printianaviに対応していないプリンタドライバを使用していませんか。
OS添付のプリンタドライバやエミュレーションモード（ESC/P）で印刷している場合は、Printianavi機能は使用できません。

また、古い機種用のPrintia XLドライバでは、新しいプリンタやPrintianavi機能に対応していないことがあります。
添付のCD-ROMに収められたプリンタドライバを使用してください。

・LPR Port印刷ではありませんか。
Windows 95/98/Meは〔詳細〕ダイアログ、Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003は〔ポート〕ダイアログで印刷先のポートがLPR Portの場合は、Printianavi機能は使用できません。

・ メッセージ連携サービスは、サーバとクライアントの両方で開始されていますか。〔オプション〕ダイアログからメッセージ連携サービスを開始してください。

・ Printianavi のメッセージを表示する設定になっていますか。〔Printianavi〕ダイアログの「印刷中のステータス表示」「ステータスを最前面にする」「印刷の終了を通知する」の設定を確認してください。

参照　詳細は、プリンタドライバのヘルプ参照

・ ステータスとメッセージの通知先の設定を別のパソコンに指定していませんか。〔Printianavi〕ダイアログで〔オプション〕をクリックすると表示される画面の「ステータスの表示先」に、「コンピュータを指定」で指定したパソコンにメッセージが表示されている場合は、「このコンピュータ」に変更してください。

・ 双方向通信機能をサポートする設定になっていますか。
  Windows 95/98/Me のとき ......〔詳細〕ダイアログの〔スプールの設定〕をクリックします。「このプリンタで双方向通信機能をサポートする」を選択します。
  Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003 のとき ..〔ポート〕ダイアログの「双方向サポートを有効にする」のチェックがはずれている場合はチェックします。

・ ネットワークインストールしたプリンタの印刷先をローカルポートに変更していませんか。サーバ共有プリンタに印刷するためにネットワークインストールしたプリンタドライバの印刷先ポートをローカルポートに変更すると、双方向通信機能が動作しないため、Printianavi 機能が使用できなくなります。
印刷先をローカルポートに変更するときは、新たにローカルプリンタとしてプリンタドライバをインストールし直してください。

・ Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003 で区切りページを指定していませんか。本プリンタでは Windows NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003 の区切りページファイル（*.sep）の印刷をサポートしていません。また、Printianavi 機能が正常に動作しなくなりますので、お使いにならないでください。

サーバ共有プリンタに印刷を行っている場合は、次の点を確認してください。

・ サーバの OS が Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003 以外ではありませんか。Printianavi は Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP/Windows Server 2003 対応です。また、クライアントが Printianavi 対応でも、Printianavi に対応していないサーバの共有プリンタに印刷の際は、Printianavi 機能はお使いになれませんのでご了承ください。

・ Windows NT4.0 のサーバから Windows 2000/XP/Windows Server 2003 のクライアントにプリンタドライバをネットワークインストールしていませんか。
この場合〔ポート〕ダイアログの「双方向サポートを有効にする」のチェックがグレイアウトされ、Printianavi 機能が正常に動作しません。
プリンタドライバを削除し、インストールし直してください。

参照　『取扱説明書』「第 8 章　日常の操作」の「プリンタドライバの削除」参　照
『取扱説明書』「第 7 章　プリンタ共有の設定」の「クライアント側の設定」の「ポート変更による方法」参照

・ Windows NT4.0 の Spooler サービスの設定で、「デスクトップとの対話をサービスに許可」がチェックされているか確認してください。
チェックされていない場合、印刷中のステータスや、エラーメッセージ、プリンタ状態表示、プリンタ状態を設定値に反映するなどの機能が正常に行われません。
Spooler サービスの「デスクトップとの対話をサービスに許可」をチェックすると正常に機能します。

① 〔スタート〕-〔設定〕-〔コントロールパネル〕の順に選択し、「サービス」をダブルクリックする
② 〔サービス〕ダイアログで、「Spooler」を選択し、〔スタートアップ〕をクリックする
③ 「システムアカウント」を選択し、「デスクトップとの対話をサービスに許可」をチェックした後、〔OK〕をクリックする
④ 〔停止〕をクリックし、Spooler サービスを停止する
⑤ 〔開始〕をクリックし、Spooler サービスを開始する
⑥ 〔閉じる〕をクリックする

プリンタの状態の表示や反映が行えない

《現 象》

プリンタドライバの設定画面で「プリンタ状態表示」が行えない。また、「プリンタ状態を設定値に反映する」で情報の取得に失敗してしまう。

《対 処》

印刷中の状態表示や印刷完了通知など Printianavi のメッセージ通知も正常に行われない場合は、「Printianavi のメッセージが表示されない」（149 ページ）を参照してください。

「プリンタ状態表示」および「プリンタ状態を設定値に反映する」でのみ問題が発生する場合は、次の点を確認してください。

- プリンタのモデルが異なるプリンタドライバを使用していませんか。
  プリンタドライバはプリンタモデルにあったものを使用してください。

- プリンタドライバを更新せずに Printianavi ネットワークポートモニタのみ新しいものをインストールていませんか（Windows 2000/XP/Windows Server 2003）
  参照　『取扱説明書』「第 11 章 困ったときは」の「旧バージョン・レベルとの混在運用について」および「第 8 章 日常の操作」の「プリンタドライバの削除」参照
- Windows NT4.0 の Spooler サービスの設定で、「デスクトップとの対話をサービスに許可」がチェックされているか確認してください。
  チェックされていない場合、印刷中のステータスや、エラーメッセージ、プリンタ状態表示、プリンタ状態を設定値に反映するなどの機能が正常に行われません。
  Spooler サービスの「デスクトップとの対話をサービスに許可」をチェックすると正常に機能します。

  ① 〔スタート〕-〔設定〕-〔コントロールパネル〕の順に選択し、「サービス」をダブルクリックする
  ② 〔サービス〕ダイアログで、「Spooler」を選択し、〔スタートアップ〕をクリックする
  ③ 「システムアカウント」を選択し、「デスクトップとの対話をサービスに許可」をチェックした後、〔OK〕をクリックする
  ④ 〔停止〕をクリックし、Spooler サービスを停止する
  ⑤ 〔開始〕をクリックし、Spooler サービスを開始する
  ⑥ 〔閉じる〕をクリックする

印刷結果がプリンタドライバの設定と違う

《現　象》

アプリケーションから印刷を行ったが、印刷結果がプリンタドライバで設定した内容と違っている。

《対　処》

アプリケーションソフトによっては、データ保存時に印刷に関する設定（プリンタドライバの設定を含む）を保存します。
このため、アプリケーションソフト側から変更するまで、保存してある設定値で印刷されることがあります。また、アプリケーション側で部数や用紙サイズなどを設定するものもあります。
このような場合は、〔プリンタのプロパティ〕（Windows 95/98/Me）や〔印刷設定〕（Windows 2000/XP/Windows Server 2003）、〔ドキュメントの既定値〕（Windows NT4.0）で設定を変更しても反映されません。
印刷する文書を開いたアプリケーション側でプリンタ設定のプロパティを開いて、設定を変更してください。

「プリンタドライバで設定できる内容」（5 ページ）参照

給紙トレイから印刷後、エラーまたは警告が表示される

《現　象 1》

給紙トレイから印刷後、用紙サイズ不一致のエラーメッセージまたは警告が表示される。

《対　処》

給紙トレイにセットされている用紙が、プリンタドライバで指定した用紙サイズと一致しているか確認してください。プリンタドライバでの指定と実際にセットされている用紙が合っていないと、印刷後にエラーまたは警告が表示されます。
給紙トレイから印刷するときは、プリンタドライバで指定したサイズの用紙がセットされていることを確認してください。

《現　象 2》

ユーザー定義指定で印刷後、用紙サイズ不一致のエラーメッセージが表示される。

《対　処》

プリンタドライバの〔印刷オプション〕ダイアログにある「定型用紙のサイズをチェックする」のチェックを外すと、エラーメッセージを表示せずに印刷することができます。ただし、印刷速度が遅くなることがあります。

お願い

印刷を行う際には、必ずプリンタドライバで指定した用紙サイズに合った用紙を給紙トレイ、および給紙カセットにセットしてください。
プリンタドライバで指定した用紙サイズより幅の狭い用紙を給紙トレイ、および給紙カセットにセットして印刷を行うと、定着器が加熱し、損傷する可能性があります。

Printia LASER Internet Service が正しく動作しない、またはエラー表示される

Printia LASER Internet Serviceが起動時または起動中に、次のような状態になってしまう。

《現 象 1》

Printia LASER Internet Service の画面が表示されない、または画面の一部が表示されない。

《対 処》

次の点を確認してください。

- プリンタに電源が入っていますか。
- LAN ケーブルは正しく接続されていますか。
- Web ブラウザに入力した URL は正しいですか。
  Printia LASER Internet Service を表示するときの URL は「http://」＋「プリンタの IP アドレス」または「http://」＋「ホスト名＋ドメイン名」を指定します。
  プリンタの URL に指定した IPP プリンタ名（「/」以降）は指定しないでください。

また、設定の一覧を印刷し、次の点も確認してください。

- プリンタに IP アドレスが正しく設定されていますか。
  URL に「ホスト名＋ドメイン名」を指定した場合は DNS サーバの設定も正しいか確認してください。
- TCP/IP 設定は「有効」になっていますか。
  「無効」の場合は、プリンタのオペレータパネルの操作で「有効」に変更してください。
- Netscape 6.x を「通常使うブラウザ」に設定している環境で、Printianavi ネットワークマネージャから〔ブラウザで状態を表示〕機能を使用すると、次の現象が発生することがあります。
  - 「ブラウザの起動に失敗しました」とメッセージが表示される
    Printia LASER Internet Service の動作に問題はありません。メッセージダイアログを閉じてください。
  - Internet Explorer が起動していると、Printia LASER Internet Service が表示されない
    Internet Explorer を閉じてから、再度〔ブラウザで状態を表示〕を実行してください。

《現 象 2》

設定が反映されない、または〔設定〕が表示されない。

《対 処》

次の点を確認してください。

- サポート外の Web ブラウザを使用していませんか
  Netscape 4.0 以上または Internet Explorer 4.0 以上の製品版ブラウザをお使いください。
- Web ブラウザが JavaScript の使用を禁止する設定になっていませんか
- 〔設定〕をクリックする前に他の情報（ページ）を表示していませんか

設定は各情報（ページ）ごとに行ってください。また、設定中に他の情報（ページ）に切り替えると切り替え前の設定値は反映されませんのでご注意ください。

《現　象 3》

設定中にエラーが表示された、または設定後の表示が「プリンタリセット中...」のままになる。

《対　処》

エラーメッセージが表示されている場合は、メッセージの内容に従って対処してください。

設定後の表示が「プリンタリセット中...」のままの場合は、プリンタリセット中にプリンタの電源が切断されるなどで通信が行えなくなったことが考えられます。プリンタの電源やネットワーク接続を確認後、一度Webブラウザを終了し、キャッシュをクリアしてから再度表示しなおしてください。

消耗品の交換を通知するEメールが送信されない

《現象》

消耗品の交換時期になっても、Eメールが送信されない。

《対　処 1》

DHCP環境で運用している場合、電源投入直後はプリンタがIPアドレスを取得できないことがあります。この場合、電源投入直後に検出した交換情報は通知できません。再送待ち時間後（30分）に発信されます。

《対　処 2》

Eメールの設定が正しいか確認してください。送信元アドレス、送信先アドレスは、@以下を含むアドレスすべてを指定する必要があります。

USBインタフェースのときにプリンタが検出されない

《現象》

USBインタフェースでプリンタドライバをインストールする場合に、新しいハードウェアが検出されない。(Windows 98/Me)

《対処》

次の点を確認してください。

- プリンタの電源は入っていますか
  プリンタの電源を入れてください。
  参照　『取扱説明書』「第3章 プリンタ本体の設置」の「電源を入れる」参照
- Windows 95/3.1からWindows 98/Meにアップグレードしましたか
  Windows 95/3.1からWindows 98/Meにアップグレードしたパソコンでは動作保証できません。
  Windows 98/Meをクリーンインストールしたパソコンを使用してください。
  参照　『取扱説明書』「第5章 ネットワークを利用せずにプリンタを接続する」の「USBによる接続とインストール」参照

・パソコンはUSBに対応していますか
　デバイスマネージャでUSBコントローラが表示されるか確認してください。
　参照　『取扱説明書』「第5章　ネットワークを利用せずにプリンタを接続する」の「USBによる接続とインストール」参照

・USBケーブルの規格は合っていますか
　USB 1.1に準拠したケーブルを使用してください。
　参照　『取扱説明書』「付録」の「USBインタフェース仕様とコネクタピン配列」、「プリンタケーブル」参照

・USBケーブルは正しく接続されていますか
　USBケーブルが正しく接続されているか確認してください。
　参照　『取扱説明書』「第5章　ネットワークを利用せずにプリンタを接続する」の「USBによる接続とインストール」参照

ポートが追加できない

《現象1》

Windows NT4.0で、CD-ROMの「ネットワークでプリンタを使う」からインストールを行い、ポートを追加しようとすると、ダイアログでメッセージ表示され、ポートが追加されない。

《現象2》

Windows NT4.0で、Printianavi ネットワークポート管理からポートを追加しようとしたらメッセージが表示され、ポートが追加されない。

《対処》

WindowsNT4.0のSpoolerサービスの設定で「デスクトップとの対話をサービスに許可」がチェックされていないと上記のエラーメッセージが表示され、ポートが追加できません。以下の手順に従い、「デスクトップとの対話をサービスに許可」をチェックし、再度ポートの追加を行ってください。

①〔スタート〕-〔設定〕-〔コントロールパネル〕の順に選択し、「サービス」をダブルクリックする
②〔サービス〕ダイアログで、「Spooler」を選択し、〔スタートアップ〕をクリックする
③「システムアカウント」を選択し、「デスクトップとの対話をサービスに許可」をチェックした後、〔OK〕をクリックする

ガイド　ポートの追加およびポートを構成した後に、Spoolerサービスの設定を元に戻す場合は、「デスクトップとの対話をサービスに許可」のチェックを外してください。

④〔停止〕をクリックし、Spoolerサービスを停止する
⑤〔開始〕をクリックし、Spoolerサービスを開始する
⑥〔閉じる〕をクリックする

参照　「ポートの追加」（107ページ）参照

ESC/P コマンド（機能コード）一覧

ガイド

ESC/P コマンドは、XL-6200/5750/5350 のみ使用できます。
ESC/P コマンドを使用する場合、プリンタのメニューモードで「環境設定」の「エミュレーション設定」を「ESC/P」に変更してください。（初期値は「解除」）

以下に使用できるコマンドの一覧を示します。
表中の Pa、P_1、P_2、…、Pn は、パラメータを表します。
表中の D_1、D_2、…、Dn は、データを表します。
表中の sp は、スペース記号を示します。

ESC/P モードコマンドは、下表のとおりです。

●書式設定・実行

機能名称	コマンド名	コード名
印字領域設定	行単位ページ長設定	ESC+ C +Pa
	インチ単位ページ長設定	ESC+ C +NUL+Pa
	ミシン目スキップ設定	ESC+ N +Pa
	ミシン目スキップ解除	ESC+ O
	右マージン設定	ESC+ Q +Pa
	左マージン設定	ESC+ L +Pa
改行量設定	1/8 インチ改行量指定	ESC+0
	1/6 インチ改行量指定	ESC+ 2
	n/180 インチ改行量指定	ESC+ 3 +Pa
	n/60 インチ改行量指定	ESC+ A +Pa
タブ設定	垂直タブ位置設定	ESC+ B +P_1+P_2+… Pn+NUL
	水平タブ位置設定	ESC+ D +P_1+P_2+… Pn+NUL
	VFU チャネル選択	ESC+ ／ +Pa
	VFU タブ位置設定	ESC+ b +Pa+P_1+… Pn+NUL
印字・紙送り	印字復帰	CR
	改行	LF
	改ページ	FF
	n/180インチ順方向紙送り	ESC+ J +Pa
	n/180インチ逆方向紙送り	ESC+ j +Pa
印字位置設定	水平タブ実行	HT
	垂直タブ実行	VT
	後退	BS
	絶対位置指定	ESC+＄+P_1+P_2
	相対位置指定	ESC+￥+P_1+P_2

●テキスト処理～ ANK 文字

機能名称	コマンド名	コード名
文字セット	12CPI 指定	ESC+M
	10CPI 指定	ESC+ P
	15CPI 指定	ESC+ g
	プロポーショナル指定／解除	ESC+ p +Pa
	国際文字選択	ESC+ R +Pa
	スーパー / サブスクリプト指定	ESC+ S +Pa
	スーパー / サブスクリプト解除	ESC+ T
	文字品位選択	ESC+ x +Pa
	書体選択	ESC+ k +Pa
	文字コード表選択	ESC+ t +Pa
文字定義	ダウンロード文字セット指定 / 解除	ESC+%+Pa
	ダウンロード文字定義	ESC+ & +NUL+P_1+P_2+ {Pa_1+Pb_1+Pc_1+D_1 ～Dn} ×n
	文字セットコピー	ESC+：+NUL+P_1+P_2
文字ピッチ調整	文字間スペース量設定	ESC+sp+Pa
位置揃え選択	位置揃え選択	ESC+ a +Pa
装飾	縮小指定	SI
	縮小指定	ESC+SI
	縮小解除	DC2
	アンダーライン指定／解除	ESC+—+Pa
	縦倍拡大指定／解除	ESC+ w +Pa

●テキスト処理〜共通

機能名称	コマンド名	コード名
装飾	自動解除付き倍幅拡大指定	SO
	自動解除付き倍幅拡大指定	ESC+SO
	自動解除付き倍幅拡大解除	DC4
	倍幅拡大指定／解除	ESC+ W +Pa
	強調指定	ESC+ E
	強調解除	ESC+ F
	二重印字指定	ESC+ G
	二重印字解除	ESC+ H
	自動解除付き倍幅拡大指定	FS+SO
	自動解除付き倍幅拡大解除	FS+DC4
	一括指定	ESC+！ +Pa
	イタリック指定	ESC+ 4
	イタリック解除	ESC+ 5
	文字スタイル選択	ESC+ q +Pa

●テキスト処理〜漢字

機能名称	コマンド名	コード名
装飾	縦書き指定	FS+ J
	横書き指定	FS+ K
	半角縦書き２文字指定	FS+ D
	４倍角指定／解除	FS+ W +Pa
	漢字アンダーライン指定／解除	FS+—+Pa
	漢字一括指定	FS+！ +Pa
文字セット	漢字モード指定	FS+ &
	漢字モード解除	FS+.
	半角文字指定	FS+SI
	半角文字解除	FS+DC2
	1／４角文字指定	FS+ r +Pa
	漢字書体選択	FS+ k +Pa
文字定義	外字定義	FS+ 2 +P_1+P_2+D_1〜D_{72}
文字ピッチ調整	全角文字スペース量設定	FS+ S +P_1+P_2
	半角文字スペース量設定	FS+ T +P_1+P_2
	半角文字スペース量補正	FS+ U
	半角文字スペース量補正解除	FS+ V

●イメージ処理

コマンド名	コード名
8ドット単密度ビットイメージ	ESC+ K +P_1+P_2+D_1 〜Dn
8ドット倍密度ビットイメージ	ESC+ L +P_1+P_2+D_1 〜Dn
8ドット倍速倍密度ビットイメージ	ESC+ Y +P_1+P_2+D_1 〜Dn
8ドット4倍密度ビットイメージ	ESC+ Z +P_1+P_2+D_1 〜Dn
ビットイメージ選択	ESC+＊+Pa+P_1+ P_2+D_1〜Dn
ビットイメージ変換	ESC+？+P_1+P_2

●補助機能

機能名称	コマンド名	コード名
初期化	初期化	ESC+＠
データ入力制御	データ抹消	CAN
ＣＳＦ制御	カットシートフィーダ制御	ESC+EM+Pa

●エミュレーションチェンジ

コマンド名	コード名
プリンタモード移行	ESC+z+NUL+NUL
エミュレーション切替え	ESC+/+イ+＠ +DEL+ESC+ DEL+NUL+ NUL+SOH+Pa

ESC/P モードキャラクタコード一覧

ガイド
ESC/P コマンドは、XL-6200/5750/5350 のみ使用できます。
ESC/P コマンドを使用する場合、プリンタのメニューモードで「環境設定」の「エミュレーション設定」を「ESC/P」に変更してください。（初期値は「解除」）

ESC/P モードのときのキャラクタコード（ANK コード）の一覧を以下にまとめます。
なお、キャラクタコードはすべて 16 進形式です。

カタカナコード

上位 / 下位	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL		SP	0	@	P	'	p	▁	┴		ー	タ	ミ	═	×
1			!	1	A	Q	a	q	▂	┬	。	ア	チ	ム	╞	円
2		DC2	"	2	B	R	b	r	▃	│	「	イ	ツ	メ	╪	年
3			#	3	C	S	c	s	▄	├	」	ウ	テ	モ	╡	月
4		DC4	$	4	D	T	d	t	▅	▔	、	エ	ト	ヤ	◢	日
5			%	5	E	U	e	u	▆	─	・	オ	ナ	ユ	◣	時
6			&	6	F	V	f	v	▇	│	ヲ	カ	ニ	ヨ	◥	分
7			'	7	G	W	g	w	█	▕	ァ	キ	ヌ	ラ	◤	秒
8	BS	CAN	(	8	H	X	h	x		┌	ィ	ク	ネ	リ	♠	〒
9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y	▏	┐	ゥ	ケ	ノ	ル	♥	市
A	LF		*	:	J	Z	j	z	▎	└	ェ	コ	ハ	レ	♦	区
B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{	▍	┘	ォ	サ	ヒ	ロ	♣	町
C	FF	FS	,	<	L	¥	l	¦	▌	╭	ャ	シ	フ	ワ	●	村
D	CR		-	=	M	]	m	}	▋	╮	ュ	ス	ヘ	ン	○	人
E	SO		.	>	N	^	n	~	▊	╰	ョ	セ	ホ	゛	╱	▒
F	SI		/	?	O	_	o		┼	╯	ッ	ソ	マ	゜	╲	

拡張グラフィックコード

上位 / 下位	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL		SP	0	@	P	`	p	Ç	É	á	░	└	╨	α	≡
1			!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	▒	┴	╤	ß	±
2		DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	▓	┬	╥	Γ	≥
3			#	3	C	S	c	s	â	ô	ú	│	├	╙	π	≤
4		DC4	$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	┤	─	╘	Σ	⌠
5		§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	╡	┼	╒	σ	⌡
6			&	6	F	V	f	v	å	û	ª	╢	╞	╓	µ	÷
7			'	7	G	W	g	w	ç	ù	º	╖	╟	╫	τ	≈
8	BS	CAN	(	8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	╕	╚	╪	Φ	°
9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	⌐	╣	╔	┘	θ	•
A	LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬	║	╩	┌	Ω	·
B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{	ï	¢	½	╗	╦	█	δ	√
C	FF	FS	,	<	L	¥	l	¦	î	£	¼	╝	╠	▄	∞	ⁿ
D	CR		-	=	M	]	m	}	ì	¥	¡	╜	═	▌	φ	²
E	SO		.	>	N	^	n	~	Ä	Pt	«	╛	╬	▐	∈	■
F	SI		/	?	O	_	o		Å	ƒ	»	┐	╧	▀	∩	SP

●国際文字コード

コード 16進 / 国	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
アメリカ	#	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
フランス	#	$	à	°	ç	§	^	`	é	ù	è	¨
ドイツ	#	$	§	Ä	Ö	Ü	^	`	ä	ö	ü	ß
イギリス	£	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
デンマーク I	#	$	@	Æ	Ø	Å	^	`	æ	ø	å	~
スウェーデン	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü
イタリア	#	$	@	°	\	é	^	ù	à	ò	è	ì
スペイン I	Pt	$	@	¡	Ñ	¿	^	`	¨	ñ	}	~
日本	#	$	@	[	¥	]	^	`	{	¦	}	~
ノルウェー	#	¤	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
デンマーク II	#	$	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
スペイン II	#	$	á	¡	Ñ	¿	é	`	í	ñ	ó	ú
ラテンアメリカ	#	$	á	¡	Ñ	¿	é	ü	í	ñ	ó	ú

●国際文字コード

コード 16進 / 国	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
アメリカ	#	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
フランス	#	$	à	°	ç	§	^	`	é	ù	è	¨
ドイツ	#	$	§	Ä	Ö	Ü	^	`	ä	ö	ü	ß
イギリス	£	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
デンマーク I	#	$	@	Æ	Ø	Å	^	`	æ	ø	å	~
スウェーデン	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü
イタリア	#	$	@		\	é	^	ù	à	ò	è	ì
スペイン I	Pt	$	@	¡	Ñ	¿	^	`	¨	ñ	}	~
日本	#	$	@	[	¥	]	^	`	{	¦	}	~
ノルウェー	#	¤	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
デンマーク II	#	$	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
スペイン II	#	$	á	¡	Ñ	¿	é	`	í	ñ	ó	ú
ラテンアメリカ	#	$	á	¡	Ñ	¿	é	ü	í	ñ	ó	ú

ＪＩＳ-90 第一水準漢字一覧表

区 $	区	20 0	21 1	22 2	23 3	24 4	25 5	26 6	27 7	28 8	29 9	2A 10	2B 11	2C 12	2D 13	2E 14	2F 15	30 16	31 17	32 18	33 19	34 20	35 21	36 22	37 23	38 24	39 25	3A 26	3B 27	3C 28	3D 29	3E 30	3F 31
20	0																																
21	1		空白	、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／
22	2		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓												∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃
23	3																	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9						
24	4		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た
25	5		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ
26	6		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω							
27	7		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э
28	8		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸
29	9																																
2A	10																																
2B	11																																
2C	12																																
2D	13		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	
2E	14																																
2F	15																																
30	16		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或
31	17		院	陰	隠	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂	云	運
32	18		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音	下	化	仮	何
33	19		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬	馨	蛙
34	20		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺	款	歓
35	21		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺	犠	疑
36	22		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興	蕎	郷
37	23		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型
38	24		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舷
39	25		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪
3A	26		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	些	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂	詐	鎖
3B	27		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕	讃	賛
3C	28		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉	湿	漆
3D	29		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	従	戎
3E	30		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	梢
3F	31		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	疹	真
40	32		澄	摺	寸	世	瀬	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誠
41	33		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然	全	禅	繕	膳	糎	噌	塑	岨	措	曾	曽	楚
42	34		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多
43	35		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪	綻	耽
44	36		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗	直	朕
45	37		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	転	顛
46	38		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鴇	匿
47	39		如	尿	韮	任	妊	忍	認	濡	禰	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能	脳	膿
48	40		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判	半	反
49	41		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	評	豹
4A	42		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	塀	幣	平
4B	43		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某
4C	44		漫	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	冥	名	命
4D	45		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与
4E	46		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	両	凌
4F	47		蓮	連	錬	呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄	肋	録

区 $	区	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5A	5B	5C	5D	5E	5F
		32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
20	0																																
21	1	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×
22	2	∪	∩									∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃												∠	⊥	⌒	∂
23	3		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z					
24	4	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み
25	5	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ
26	6		α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω							
27	7	Ю	Я																а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
28	8	┼																															
29	9																																
2A	10																																
2B	11																																
2C	12																																
2D	13	㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									㍻
2E	14																																
2F	15																																
30	16	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	囲	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃
31	17	雲	荏	餌	叡	営	嬰	影	映	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越	閲	榎	厭	円
32	18	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨
33	19	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額	顎	掛	笠	樫
34	20	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館	舘	丸	含	岸
35	21	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	急	救
36	22	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	襟
37	23	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚	鶏	芸	迎	鯨
38	24	言	諺	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇	顧	鼓	五	互
39	25	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱	砿	鋼	閤	降
3A	26	裟	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁	載	際	剤	在
3B	27	酸	餐	斬	暫	残	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	施	旨	枝	止
3C	28	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵
3D	29	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	旬	楯	殉	淳
3E	30	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔	詳	象	賞	醤
3F	31	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭	笥	諏	須	酢	図	厨
40	32	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摂	折	設
41	33	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想	捜	掃	挿	掻
42	34	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎	腿	苔	袋	貸
43	35	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断	暖	檀	段	男	談	値	知	地	弛	恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築	畜	竹	筑	蓄
44	36	沈	珍	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷	嬬	紬	爪	吊
45	37	点	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬
46	38	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	呑	曇	鈍
47	39	農	覗	蚤	巴	把	播	覇	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅
48	40	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	匪	卑	否	妃	庇
49	41	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	冨	布	府	怖	扶	敷
4A	42	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁	鞭	保	舗	鋪
4B	43	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆
4C	44	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麺	摸	模	茂	妄	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙	目	杢	勿	餅
4D	45	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽	養	慾	抑	欲
4E	46	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟	瑠	塁	涙	累
4F	47	論	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾	碗	腕												

区$ \ 点$	区 \ 点	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6A	6B	6C	6D	6E	6F	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7A	7B	7C	7D	7E
		64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94
20	0																															
21	1	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇
22	2	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬								Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯
23	3		ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ				
24	4	む	め	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ	ゐ	ゑ	を	ん											
25	5	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ								
26	6																															
27	7	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я													
28	8																															
29	9																															
2A	10																															
2B	11																															
2C	12																															
2D	13	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪		
2E	14																															
2F	15																															
30	16	萎	衣	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭
31	17	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	奥	往	応
32	18	迦	過	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔	恢	懐	戒	拐	改
33	19	檜	梶	鰍	潟	割	喝	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌	噛	鴨	栢	茅	萱
34	20	巌	玩	癌	眼	岩	翫	贋	雁	頑	顔	願	企	伎	危	喜	器	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棋	棄
35	21	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	享	京
36	22	謹	近	金	吟	銀	九	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	釧	屑	屈
37	23	劇	戟	撃	激	隙	桁	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲
38	24	伍	午	呉	吾	娯	後	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口	向
39	25	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑	忽	惚	骨	狛	込
3A	26	材	罪	財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	匙	冊	刷
3B	27	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児	字	寺	慈	持	時
3C	28	酌	釈	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	綬	需	囚	収	周
3D	29	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐	恕	鋤	除	傷	償
3E	30	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲	醸	錠	嘱	埴	飾
3F	31	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉	椙	菅	頗	雀	裾
40	32	窃	節	説	雪	絶	舌	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	線
41	33	操	早	曹	巣	槍	槽	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騒	像	増	憎
42	34	退	逮	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	凧	蛸	只
43	35	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵
44	36	釣	鶴	亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	逓
45	37	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等	答	筒	糖	統	到
46	38	奈	那	内	乍	凪	薙	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠	軟	難	汝	二	尼	弐	迩	匂	賑	肉	虹	廿	日	乳	入
47	39	楳	煤	狽	買	売	賠	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦
48	40	彼	悲	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	琵	眉	美
49	41	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗	伏	副	復	幅	服
4A	42	圃	捕	歩	甫	補	輔	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋
4B	43	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭	繭	麿	万	慢	満
4C	44	尤	戻	籾	貰	問	悶	紋	門	匁	也	冶	夜	爺	耶	野	弥	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮	鑓	愉	愈	油	癒
4D	45	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧	利	吏	履	李	梨	理	璃
4E	46	類	令	伶	例	冷	励	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	簾	練	聯
4F	47																															

ＪＩＳ-90 第二水準漢字一覧表

区$＼点$		20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	2C	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3A	3B	3C	3D	3E	3F
区$	区	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
50	48		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆	仂	仗
51	49		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔	兢	竸
52	50		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳	匸	區
53	51		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀	咯	喊
54	52		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆	埔	埒
55	53		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾	嫋	嫂
56	54		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕	崗	嵜
57	55		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌	彎	弯
58	56		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱	愍	愎
59	57		戞	戛	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿	拆	擔
5A	58		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴	攵	攷
5B	59		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤	枉	杰
5C	60		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽	楙	椰
5D	61		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃	歉	歐
5E	62		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊	涵	淇
5F	63		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬	濔	濘
60	64		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃	狆	狄
61	65		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚	畩	畤
62	66		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻	眈	眇
63	67		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉	秕	秧
64	68		筐	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏	箴	篆
65	69		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵	緇	綽
66	70		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹	羮	羶
67	71		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀	臂	膺
68	72		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉	莨	菴
69	73		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹	蘊	蘓
6A	74		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒	蠑	蠖
6B	75		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸	訃	訖
6C	76		譟	譛	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊	貍	貎
6D	77		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆	躱	躾
6E	78		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈	郛	鄂
6F	79		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔	鐓	鐃
70	80		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆	霈	霓
71	81		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅	饐	饋
72	82		髫	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟	鮠	鮨
73	83		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭	鷯	鷽
74	84		堯	槇	遙	瑤																											
75	85																																
76	86																																
77	87																																
78	88																																
79	89																																
7A	90																																
7B	91																																
7C	92																																
7D	93																																
7E	94																																

区 $	区	40 32	41 33	42 34	43 35	44 36	45 37	46 38	47 39	48 40	49 41	4A 42	4B 43	4C 44	4D 45	4E 46	4F 47	50 48	51 49	52 50	53 51	54 52	55 53	56 54	57 55	58 56	59 57	5A 58	5B 59	5C 60	5D 61	5E 62	5F 63
50	48	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛	俑	俚	俐	俤
51	49	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛	几	處	凩	凭
52	50	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨	叭	叺	吁	吽
53	51	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營	嘴	嘶	嘲	嘸
54	52	埒	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑	壗	壙	壘	壥
55	53	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵	學	斈	孺	宀
56	54	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍	巓	巒	巖	巛
57	55	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝	悳	忿	怡	恠
58	56	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖	憇	憬	憔	憚
59	57	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏	掉	掟	掵	捫
5A	58	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无	旡	旱	杲	昊
5B	59	杏	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩	桀	桍	栲	桎
5C	60	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂	樛	槿	權	槹
5D	61	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟	毬	毫	毳	毯
5E	62	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟	湃	渺	湎	渤
5F	63	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳	炮	烟	烋	烝
60	64	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻	獺	珈	玳	珎
61	65	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙	痣	痞	痾	痿
62	66	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼	瞽	瞻	矇	矍
63	67	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘	窖	窩	竈	窰
64	68	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐	籘	籟	籤	籖
65	69	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻	縵	縹	繃	縷
66	70	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘	聚	聟	聢	聨
67	71	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘	艝	艚	艟	艤
68	72	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮	蒂	葩	葆	萬
69	73	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫	蛔	蛞	蛩	蛬
6A	74	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢	袍	袤	袰	袿
6B	75	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂	諚	諫	諳	諧
6C	76	貎	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓	賍	贔	贖	赧
6D	77	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉	轆	轎	轗	轜
6E	78	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖	釟	釡	釛	釼
6F	79	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊	閔	閖	閘	閙
70	80	雯	霈	霏	霎	霙	霤	霪	霰	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁	靺	鞆	鞋	鞏
71	81	饑	饒	饐	饕	馗	馘	馥	馭	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷	驅	驂	驀	驃
72	82	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮	鰛	鰥	鰤	鰡
73	83	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝	黠	黥	黨	黯
74	84																																
75	85																																
76	86																																
77	87																																
78	88																																
79	89																																
7A	90																																
7B	91																																
7C	92																																
7D	93																																
7E	94																																

区＼点 $		60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6A	6B	6C	6D	6E	6F	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7A	7B	7C	7D	7E
$		64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94
50	48	俥	倚	倨	倔	倪	倥	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸	傀	傚	傅	傴	傲
51	49	凰	凵	凾	刄	刋	刔	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔	劒	剱	劈	劑	辨
52	50	呀	听	吭	吼	吮	吶	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸	咥	咬	哄	哈	咨
53	51	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮	囹	圀	囿	圄	圉
54	52	壜	壤	壟	壯	壺	壹	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘	奢	奠	奧	奬	奩
55	53	它	宦	宸	寃	寇	寉	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸	尹	屁	屆	屎	屓
56	54	巫	已	巵	帋	帚	帙	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠	廁	廂	廈	廐	廏
57	55	怙	怐	怩	怎	怱	怛	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙	悁	悍	惧	悃	悚
58	56	憊	憑	憫	憮	懌	懊	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈	戉	戍	戌	戔	戛
59	57	捩	掾	揩	揀	揆	揣	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕	撓	撥	撩	撈	撼
5A	58	昃	旻	杳	昵	昶	昴	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝	曁	暹	曉	暾	暼
5B	59	梳	栫	桙	档	桷	桿	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘	椢	椦	棡	椌	棍
5C	60	槲	槧	樅	榱	樞	槭	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐	檍	檠	檄	檢	檣
5D	61	麾	氈	氓	气	氛	氤	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗	泅	泝	沮	沱	沾
5E	62	滿	渝	游	溂	溪	溘	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿	滲	漱	滯	漲	滌
5F	63	烙	焉	烽	焜	焙	煥	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎	燠	燬	燧	燵	燼
60	64	玻	珀	珥	珮	珞	璢	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞	璧	瓊	瓏	瓔	珱
61	65	痼	瘁	痰	痺	痲	痳	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨	癩	癪	癧	癬	癰
62	66	矗	矚	矜	矣	矮	矼	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔	碾	碼	磅	磊	磬
63	67	窶	竅	竄	窿	邃	竇	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙	笞	笵	笨	笶	筐
64	68	籥	籬	粁	粃	粐	粤	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯	糲	糴	糶	糺	紆
65	69	縲	縺	繧	繝	繖	繞	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖	纎	纛	纜	缸	缺
66	70	聳	聲	聰	聶	聹	聽	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱	脛	脩	脣	脯	腋
67	71	艢	艨	艪	艫	舮	艱	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹	苞	茆	苜	茉	苙
68	72	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈
69	73	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙
6A	74	袱	裃	裄	裔	裘	裙	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶	褸	襌	褝	襠	襞
6B	75	諤	諱	謔	諠	諢	諷	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎	證	譖	譛	譚	譫
6C	76	赭	赱	赳	趁	趙	跂	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟	蹂	踵	踰	踴	蹊
6D	77	轢	轣	轤	辜	辟	辣	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋	逧	逶	逵	逹	迸
6E	78	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷	鋩	錏	鋺	鍄	錮
6F	79	閠	閨	閧	閭	閼	閻	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌	陏	陋	陷	陜	陞
70	80	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆	顏	顋	顫	顯	顰
71	81	驃	驕	驍	驛	驗	驟	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯	髫	髮	髴	髱	髷
72	82	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈
73	83	黴	黶	黷	黹	黻	黼	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷	齲	齶	龕	龜	龠
74	84																															
75	85																															
76	86																															
77	87																															
78	88																															
79	89																															
7A	90																															
7B	91																															
7C	92																															
7D	93																															
7E	94																															

ＪＩＳ漢字コードについてのご注意

JIS C6234-1983 の字体との違い

このプリンタが印刷する漢字は、JIS X0208-1983（情報交換用漢字符号系：旧 JIS C6226-1983）に準拠していますが、JIS X9052-1983（ドットプリンタ用 24 ドット字形：旧 JIS C6234-1983）は採用していません。したがって、パソコン本体の表示画面の文字および記号などと必ずしも一致いたしませんのでご了承ください。

JIS X9052-1983 の字体との違いは、おおむね次の表のとおりです。

JIS コード（区点）	プリンタ	JIS	JIS コード（区点）	プリンタ	JIS	JIS コード（区点）	プリンタ	JIS
3022(1602)	啞	唖	3979(2589)	甄	甄	4578(3788)	禱	祷
303B(1627)	飴	飴	3A67(2671)	榊	榊	4642(3834)	瀆	涜
306E(1678)	溢	溢	3A74(2684)	柵	柵	4654(3852)	瀞	瀞
3135(1721)	欝	欝	3B2A(2710)	鯖	鯖	466A(3874)	楢	楢
3139(1725)	廐	厩	3B2C(2712)	錆	錆	4729(3909)	禰	禰
313D(1729)	噂	噂	3B39(2725)	珊	珊	4739(3925)	囊	嚢
3142(1734)	餌	餌	3C48(2840)	屢	屡	482E(4014)	潑	溌
316B(1775)	焰	焔	3D2B(2911)	繡	繍	4830(4016)	醱	醗
322A(1810)	鷗	鴎	3D36(2922)	酋	酋	4B4B(4343)	頰	頬
327A(1890)	恢	恢	3E55(3053)	蔣	蒋	4B70(4380)	鱒	鱒
336B(1975)	葛	葛	3E5F(3063)	醬	醤	4C4D(4445)	麵	麺
337A(1990)	囓	噛	3F2A(3110)	蝕	蝕	4C5F(4463)	餅	餅
3442(2034)	澗	澗	4066(3270)	蟬	蝉	4D32(4518)	猷	猷
3540(2132)	祇	祇	4139(3325)	噌	噌	4D69(4573)	萊	莱
3622(2202)	俠	侠	4169(3373)	瘦	痩	4E7B(4691)	煉	煉
362A(2210)	卿	卿	424D(3445)	驒	騨	4F31(4717)	榔	榔
366D(2277)	軀	躯	4263(3467)	黛	黛	4F39(4725)	蠟	蝋
367B(2291)	櫛	櫛	432E(3514)	樽	樽	5622(5402)	屛	屏
3737(2323)	祁	祁	433D(3529)	簞	箪	5960(5764)	捩	捩
3771(2381)	倦	倦	444F(3647)	摑	掴	5A39(5825)	攢	攅
377E(2394)	捲	捲	4522(3702)	鄭	鄭	6546(6938)	綟	綟
3834(2420)	鹼	鹸	4536(3722)	塡	填			
396D(2577)	麴	麹	453F(3731)	顚	顛			

プリンタドライバの入手方法

最新版のプリンタドライバは、インターネットの「FMWORLD.NET」からダウンロードすることができます。「FMWORLD.NET」ではサポートサービスなどに関するさまざまな情報も提供しています。

下記に示したURLよりプリンタドライバをダウンロードしてください。

FMWORLD.NET URL: http://www.fmworld.net/

ガイド

- 「FMWORLD.NET」をご利用になる際は、Webブラウザおよびインターネットに接続できる環境が必要です。
- 添付のCD-ROMには、製品出荷時での最新版ドライバが収められおり、「FMWORLD.NET」からダウンロードできるものと同一の可能性があります。お使いのプリンタドライバのバージョンを確認してからダウンロードを行ってください。

アフターサービスについて

- お買い求めの際に販売店でお渡しする保証書は、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内のみで有効です。
- 無償保証期間は、お買い上げ日より６ケ月です。詳細は保証書をご覧ください。
- 保守部品の供給期間は、このプリンタの製造中止後６年です。ご了承ください。
- 分解、改造などを行わないでください。無償保証の期間内でも無償修理が受けられないことがあります。
- プリンタのご使用にあたっては、純正のサプライ用品をお使いください。純正のサプライ用品以外の用品をお使いになったことによる製品の誤動作および故障に関しましては、当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- 故障の際は下記までご連絡ください。

  『ハードウェア修理相談センター』
  フリーダイヤル　：　0120-422-297
  受付時間　　　　：　平日 9:00 ～ 17:00
  （土曜・日曜・祝日および当社指定の休日を除く）

- プリンタのご使用に関する技術的なご相談は、下記までご連絡ください。

  『富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口』
  フリーダイヤル　：　0120-950-222
  受付時間　　　　：　平日 9:00 ～ 17:00
  （土曜・日曜・祝日およびメンテナンス日を除く）

使用済みプロセスカートリッジの回収サービス

富士通株式会社では、地球環境への配慮から使用済みプロセスカートリッジを無償で回収しております。
下記の『エコ受付センター』までご連絡をいただければ、回収便にて引き取りにうかがいます。お客様のご理解とご協力をお願いいたします。

『エコ受付センター』

フリーダイヤル：0120-30-0693
平日　8:40 ～ 12:00 および 13:00 ～ 17:30
（土曜・日曜・祝日・年末年始を除く）

修理装置の返却準備　～お客様へ～

「ハードウェア修理相談センター」に連絡した結果、修理装置の返却が必要と判断された場合は、輸送時のトラブル防止のため、以下の手順で準備いただきますようお願い申し上げます。

XL-5750/5350/5250 のとき

1 設定の一覧を印刷する

オペレータパネルで次の操作を行い、ネットワークプリンタとして設定するために必要な情報を印刷します。

①　オンライン状態
↓「メニュー」スイッチ押下

メニュー
▶メニュー　インサツ　▼

②
↓「▼」スイッチ押下

メニュー インサツ
セッテイ ノ インサツ　▲

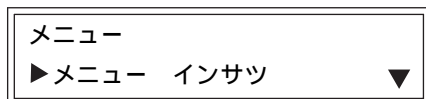
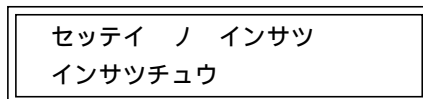
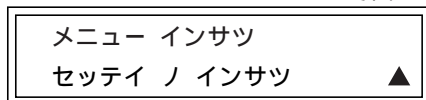
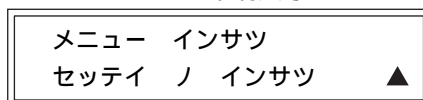
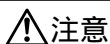
③
↓「設定」スイッチ押下

セッテイ　ノ　インサツ
インサツチュウ

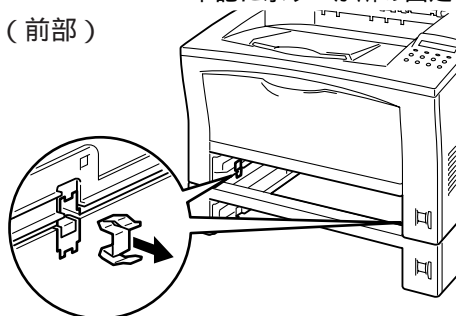
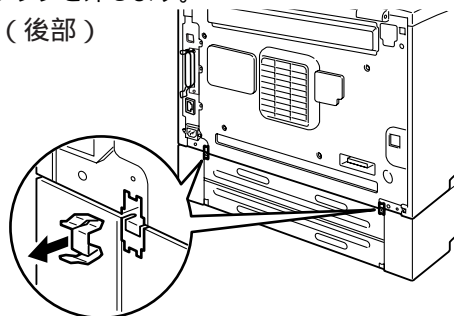
④
↓印刷終了

メニュー　インサツ
セッテイ　ノ　インサツ　▲

2 拡張給紙ユニットを取り外す

⚠注意		
	けが	・必ず２人で行ってください。 ・装置の電源スイッチを切り、ケーブル類（電源コード、パラレルケーブル、USB ケーブル、LAN ケーブル）を外してから行ってください。

①　すべての給紙カセットを取り外し、給紙トレイと排紙トレイを閉じます。
②　下記に示す４か所の固定クリップを外します。

③　プリンタを２人でまっすぐに持ち上げます。

お願い

取り外したネジ、クリップ等の接続部品は、1で印刷した「設定の一覧」とともに袋に入れ、返却する装置に添付してください。

XL-6200 のとき

1 設定の一覧を印刷する

オペレータパネルで次の操作を行い、ネットワークプリンタとして設定するために必要な情報を印刷します。

①
オンライン状態
↓「メニュー」スイッチ押下

メニュー
▶メニュー　インサツ　▼

②
↓「▼」スイッチ押下

メニュー インサツ
セッテイ ノ インサツ　▲

③
↓「設定」スイッチ押下

セッテイ　ノ　インサツ
インサツチュウ

④
↓印刷終了

メニュー　インサツ
セッテイ　ノ　インサツ　▲

2 拡張給紙ユニットを取り外す

⚠注意

けが
- 必ず２人で行ってください。
- 装置の電源スイッチを切り、ケーブル類（電源コード、パラレルケーブル、USB ケーブル、LAN ケーブル）を外してから行ってください。

① すべての給紙カセットを取り外し、給紙トレイと排紙トレイを閉じます。
② ２ヵ所の固定ネジを外します。

③ プリンタを２人でまっすぐに持ち上げます。

お願い

取り外したネジ、クリップ等の接続部品は、1で印刷した「設定の一覧」とともに袋に入れ、返却する装置に添付してください。

索 引

ア

イ

エ

オ

カ

キ

ク

ケ

コ

サ

シ

ス

セ

ソ

タ

チ

ツ

テ

ト

ニ

ネ

ハ

ヒ

フ

ヘ

ホ

メ

モ

ユ

ヨ

リ

ロ

Printia LASER プリンタユーティリティ
オンラインマニュアル

B5WY-0361-04　Z0-00

発行日　　2003年7月

発行責任　富士通株式会社